

『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献する アクア・イノベーション拠点』

将来の社会ニーズ：多様な水源から水を造り、それを循環して、世界中の人々に十分な水を提供すること

信州大学を中心に2回開催したフューチャーセッションから、世界の人々が豊かな生活を享受するには、「飲料水や食糧が十分にあること」、「経済的に潤っていること」、「健康で暮らせること」等が満たされる必要があり、そのためには『多様な水源から水を造り、それを循環して、世界中の人々に十分な水を提供すること』が、将来の世界的な社会ニーズであり、全地球的な持続可能性に寄与することが分かった。さらに、その課題の解決には、既存技術の延長では不可能な、“ロバストな分離技術”による革新的な『造水・水循環システム』の開発が必須だと認識された。そこでこの『造水・水循環システム』を実現するため、耐久性のある分離機能材料の開発、分離膜等のモジュール化、システム化、プラント量産化、ビジネス化、等に長けた大学、研究機関、企業、自治体が、オールジャパン体制の強固な産学官連携によって、基礎研究から社会実装までを一貫して成せる『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』を構築する。

＜現状＞

人口爆発が進み、2030年には世界人口が80億人超となる中で、豊かな生活環境を形成・維持するために必要な水の確保が困難な状況に直面している。

1. 世界人口のうち約22億人が安全に管理された飲み水の供給を受けられず、42億人が安全に管理された衛生施設(トイレ)を使うことができていないとされている。
2. 経済発展に必要な工業用水の確保に加えて、排水処理や水汚染問題は国際的な課題であり、循環利用の技術やPOU向けの技術が求められている。
3. 世界的に見ると水が偏在化しているが、それ以上に人口の偏在化も起こっており、需要と供給のバランスが取れておらず『水の危機』が問題視されている。
4. 水不足を補う水源として、海水・かん水等が注目されているが、海水・かん水の淡水化等の造水においては、低コスト化、省エネ化が最大の課題となっている。
5. 排水や有害物を含む地下水なども水源として重要視され、再生水化や有害物除去のニーズが増している。

設定した将来の社会ニーズに基づく課題（研究開発課題）

1. 海水淡水化等の膜処理の超低コスト化とロバスト化
 - ・省エネルギー化、薬品使用量・維持管理コストの大幅低減
 2. 超純水製造・再生水・POU(Point of Use)浄水システムの高度化
 3. 水関連科学技術の高度化、膜の高性能化
 - ・分離現象の分子論的メカニズムの解明、ファウリング現象の解明
 4. 造水・水循環システムの社会実装推進
 - ・ロバスト造水・水循環システム、実装上の社会課題の解決
 5. 周辺技術・関連技術の高性能化・高機能化
 6. 新たな産業応用に向けた革新的分離技術
 - ・高性能膜・吸着剤等による省エネ・高品質・高信頼性分離処理他
 7. 水環境エンジニアリング技術の高度化とその社会実装
- ＜上記課題1～7に共通する基盤技術に関し、以下の課題を解決＞
ロバスト分離膜・分離技術、モジュール化・システム化、周辺処理技術

研究開発項目	体制(分担)	フェーズⅠ			フェーズⅡ			フェーズⅢ		
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
1. 海水淡水化等の膜処理の超低コスト化とロバスト化	信州大学 遠藤グループ (分担) 成膜技術の開発および性能評価 信州大学 林・RIST手島グループ (分担) 膜の細孔構造、相互作用の解析	成膜4手法による膜調製技術の開発		成膜基礎技術確立	CNT/PA複合膜に集約		RO膜の基本性能の極大化及び実証用モジュールの改良			
	東レ (分担) 膜のモジュール化 日立 (分担) システム化		水処理性能・ロバスト性向上		脱塩用RO膜の性能向上、成膜技術の確立	4インチRO膜モジュール	実証設備製作	北九州実証試験	実海水による実用性確認	前処理・後処理簡易化実証
2. 超純水製造・再生水・POU浄水システムの高度化	信州大学 遠藤グループ (分担) 超低圧膜の開発および性能評価 東レ (分担) 膜のモジュール化 栗田工業 (分担) システム化	項目1.と同じ			硫酸イオン除去用NF膜の開発(凍結)		超低圧ロバスト膜の開発、モジュール化、超純水適用検討		POU浄水システム開発	項目4で実施
					大面積化検討 RO膜モジュール試作		試作モジュールで評価		適用対象水で実証	
3. 水関連科学・膜の高性能化	信州大学 金子グループ 理研 前田グループ (分担) 膜構造・相互作用・汚れ機構の解明	膜構造・細孔径・汚染挙動の解析方法確立			試作膜の分析・評価、汚れ機構評価、最適構造の提案		開発膜の分析・評価、設計指針		ファウリング予測技術の開発	
4. カーボン膜の社会実装推進	日立・栗田工業(他全機関) (分担) 海淡・再生水への社会実装のための方策検討、実行	実態(技術、市場)調査			実証場所の調査・交渉システム調査と概念設計	所決定	実証試験及びその評価、実装システムの見直し、事業展開			
5. 周辺技術等の高性能化・高機能化	信州大学 遠藤グループ (分担) 油処理新技術、システム構成材料の開発、安全性評価	新シール材・構造材の開発			新材の開発・適合性評価試験	実用性確認	新材用途開発・社会実装			
		油除去・分解の新技術検討			応用分野検討、随伴水応用は凍結		バイオ処理技術の実用化			
6. 新たな産業応用に向けた革新的分離技術	信州大学 手嶋グループ (分担) 無機結晶吸着材の開発	結晶吸着材の開発・改良			吸着材の性能向上、モニターテスト(第1世代)	商品化	POU用有害物除去浄水器の開発・実装			
	信州大学 木村グループ (分担) 新規分離膜の開発	ハリル膜・中空糸膜の試作			ハリル膜の細孔制御技術の確立		ハリル膜応用(人工隣膜・MOF複合膜)			
7. 水環境エンジニアリングの社会実装推進	信州大学 吉谷・中屋グループ (分担) タンザニアの水環境改善						タンザニア水環境改善プロジェクト(現地機関との連携)			
	JAMSTEC・中央大グループ (分担) 海・陸・空の水大循環の解析・予測・評価	統合的水循環のモデル化、プログラムの設計・検証			連成シミュレーション、評価指標の検証		関東平野の水循環の解析・政策提言			

水循環社会の実現により、世界中の人々の生活の質(QOL)向上に貢献

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

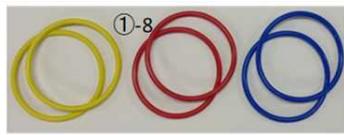
拠点名 V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核:信州大学)

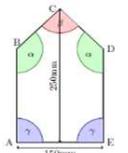
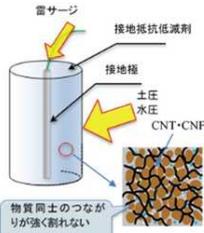
項目			H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	フェーズ1 (H25-H27)	フェーズ2 (H28-H30)	フェーズ3 (R1-R3)	計 (H25-R3)	単位
① プロトタイプ			0	0	0	0	1	11	5	1	1	0	12	7	19	件
② 実用化			0	0	0	1	0	5	1	2	1	0	6	4	10	件
③ 事業化(製品・サービス等の提供)			0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	1	3	4	件
④ 起業(ベンチャー企業等の設立)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	件
⑤ 知的財産権の状況	登録	拠点全体	0	0	0	0	0	2	8	5	7	0	2	20	22	件
		国内	0	0	0	0	0	0	3	3	3	0	0	9	9	件
	うちパトロール適用	国内	0	0	0	0	0	2	8	5	7	0	2	20	22	件
		外国	0	0	0	0	0	0	3	3	3	0	0	9	9	件
⑥ 成果の発信			0	1	4	1	2	2	7	6	2	5	5	15	25	件
プレス発表(イベント告知は除く)			0	1	4	1	2	2	7	6	2	5	5	15	25	件
成果発信イベントの開催			1	1	8	7	9	14	15	7	11	10	30	33	73	件
展示会への出展			0	1	2	2	5	2	7	3	3	3	9	13	25	件
			0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3	3	件
⑦ 掲載・放映			1	2	16	18	6	5	10	10	7	19	29	27	75	件
雑誌掲載(WEB含む)			1	2	16	18	6	5	10	10	7	19	29	27	75	件
新聞掲載(WEB含む)			5	7	33	10	7	12	24	14	9	45	29	47	121	件
テレビ放映			0	3	20	8	2	1	7	2	6	23	11	15	49	件
⑪ 論文			6	15	30	22	20	20	15	32	14	51	62	61	174	件
原著論文(発行済み)			6	15	30	22	20	20	15	32	14	51	62	61	174	件
その他著作物(総説、書籍など)			0	1	1	2	0	3	6	17	16	2	5	39	46	件
⑫ 発表			1	13	23	21	40	32	29	28	19	37	93	76	206	件
口頭発表			1	13	23	21	40	32	29	28	19	37	93	76	206	件
ポスター発表			3	18	20	37	22	30	37	19	9	41	89	65	195	件
招待講演			0	7	9	6	12	29	22	15	18	16	47	55	118	件
その他			0	0	1	0	9	8	9	4	0	1	17	13	31	件
⑬ 受賞			0	1	2	4	0	3	3	4	1	3	7	8	18	件

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核: 信州大学)

① プロトタイプ

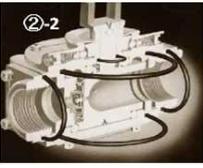
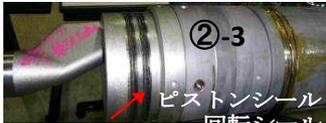
No	成果名称	発表等時期	担当機関 (企業・大学等)	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	簡易型浄水器(タンブラータイプ)	2018/1	信州大学・トクラス㈱	簡易型浄水器を作製し、最終製品仕様を検討している。フレンチプレスタイプの独自仕様となることが想定される。なお、2018年9月に、国内外の大規模な市場での商品化テストを予定している。 	6-a	H29
2	CNT/ウレタンパルプ	2018/12	シュルンベルジェ㈱	油田での実証中 	5-a	H30
3	CNT/PA9T系など	2019/3	バンドー化学㈱	T社向け調整中 	5-a	H30
4	CNT/PEEK系パッキング	2018/12	日信工業㈱	S社にて実機評価中 	5-a	H30
5	自動車用ダンパー	2019/3	D社	量産試作中 	5-a	H30
6	海洋向けパッカー	2018/12	シュルンベルジェ㈱	過酷耐久評価中 	5-a	H30
7	CNFゴムベルト	2019/3	バンドー化学㈱	実機評価中 	5-a	H30
8	CNT系耐ガスシール	2018/12	㈱フコク	最終調整中 	5-a	H30
9	CNFゴムシール(O-ring)	2019/3	日信工業㈱	実機評価中 	5-a	H30
10	補強タイヤ	2018/12	横浜ゴム㈱	 	5-a	H30
11	農機用ローエッジ・コグドVベルト	2018/12	バンドー化学㈱		5-a	H30

12	フィルム栽培用シート	2018/12	株式会社富山環境整備	高強度・高耐久性 	5-a	H30
13	防振・制振エラストマー	未定	北川工業株式会社	セルロースナノファイバー(CNF)を解繊・分散した高性能防振・制振材。各種製品に展開中。 	5-a	R1
14	4インチRO膜モジュール	2019/9	信州大学 東レ株式会社	大学で内製した大型RO膜シートを束にしてモジュール化。ウォータープラザ北九州において、海水淡水化実証試験装置に組み込み、実海水での性能を評価中。 	1-a、1-c	R1
15	2インチRO膜モジュール	2020/1	信州大学	大学で内製したRO膜大型シートを、新規購入したミニモジュール作製装置を用いて、2インチモジュールを製作。4インチモジュールの製品化に向けた基本性能試験に使用するとともに、今後はこれを用いて、各種産業応用を目的に開発膜の適用性評価を行う。 	2-a、2-c	R1
16	油分解用試薬(粗クロロフィル)	2020/2	T社	安価で大量生産可能な油分解用試薬(粗クロロフィル)のプロトタイプを共同研究先のT社より提供を受け、現在評価中。また、機能性向上に向けて、界面活性剤の添加等を検討中。T社では、当プロトタイプもしくは、さらに精製度の高いクロロフィル製品でも年間数トンレベルでの提供可能な設備を有しており、現在、販売戦略などを検討中。 	5-b	R1
17	フッ素濃度モニター	2019/9	未定	綿にフッ素濃度に応答する材料を塗布し、環境水に浸すことによる色変化(B部)でフッ素濃度をモニターする。タンザニアにおいて検証を実施。 	6-b	R1
18	栽培用ポッド	2021/3	株式会社富山環境整備	高機能の栽培用ポッド。塗装及び印刷が可能で、デザイン性に優れ、コストダウンも可能。 	5-a	R2
19	アース用セメント複合材	2021/9	日本地工株式会社	CNT・CNFをセメントと複合させた材料で、接地抵抗が低く、アース材料として使用することができる。CNT配合により高導電性を付与し、CNF配合により弾性を付与する。 	5-a	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核: 信州大学)

② 実用化

No	成果名称	発表等時期	担当企業等	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	重金属除去用吸着剤	2016/4	信州大学・トクラス㈱	水中の金属イオンを除去する吸着材に関し、造粒体を作成し、3社にサンプル提供(無償)。各種浄水器のカートリッジ(消耗品)として製品化を図る。	6-a	H28
2	簡易型浄水器(タンブラータイプ)	2018/9	信州大学・トクラス㈱	重金属除去用吸着剤を搭載した簡易型浄水器を作製し、最終製品仕様を設定。フレンチプレスタイプの独自仕様とした。国内外の大規模な市場での商品化テストを行い、事業化できることを確認。	6-a	H30
3	CNT/ウレタンベアリング	2018/4	ソマルゴム㈱	試作販売開始 	5-a	H30
4	高弾性シール材(NC-7)	2018/12	シュルンベルジェ㈱	世界展開中 	5-a	H30
5	高弾性動的シール材(D10x)	2018/12	シュルンベルジェ㈱	世界展開中 	5-a	H30
6	KENCITE	2018/12	㈱キッツ	ボールバルブ用シール材を開発した。機械的強度3倍以上に加えて、化学耐久性6倍以上の高性能を有する。量産準備、営業開発中。 	5-a	H30
7	耐ファウリング性カーボンナノチューブ/ポリプロピレン原水スベサ	2019/9	北川工業㈱	ポリプロピレン(PP)にカーボンナノチューブ(CNT)を一定量分散させて成形したスベサで、RO膜モジュールの原水側に使用する。CNTを添加することで、RO膜表面に汚れ(ファウラント)が付きにくくなるという特長を有し、実用化できることを確認した。 PP原水スベサ CNT/PP原水スベサ 	1-a、2-a	R1
8	CNF複合材料原料粉末	2021/2	㈱富山環境整備	セルロースナノファイバー(CNF)を解繊・分散するためのCWSolid法にて製造した中間粉末原料の試作販売開始。富山環境整備の自社製品(フィルム農法用ナノコンポジットシート、プロトタイプの14に記載)を中心に開発を進める。  Cxy粉	5-a	R2
9	超高透水ROモジュール	2020/7	信州大学・㈱LIXIL	家庭用浄水器POU(Point of Use)に適用する超低圧RO膜モジュールで、カルシウムやマグネシウムの除去性能に優れ、ポンプレス(水道圧程度)で高い透水性が得られる超低圧高透水の膜ろ過システムとして実用化できることを確認した。 	2-a、2-d	R2
10	スパウトイン型浄水器用カートリッジ	2021/12	トクラス㈱	搭載する重金属除去用結晶材料を量産化企業にて製造開始。浄水器メーカー(トクラス)に提供し、スパウトイン型浄水器用カートリッジの製造を進めている。製品化に関していくつか課題があったが、対策を進め実用化に至った。時期はまだ調整中であるが、新製品切替時期での上市を目指している。なお、上市前にカタログラインナップを予定。 	6-a	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核: 信州大学)

③ 事業化(製品・サービス等の提供)

No	製品・サービス等の名称	発売等時期	担当企業等	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	フレンチプレス型簡易浄水器 (タンブラータイプ) : 商品名NaTiO(ナティオ)	2018/12/25	信州大学・ トクラス㈱	左記のフレンチプレス型簡易浄水器 (NaTiO: ナティオ)の発売を開始した。 尚、トクラスWEBや長野県内の生協 (大学や県庁など)を通じて販売して いる。 	6-a	H30
2	アンダーシンクタイプ浄水器 「JC501」	2020/7/1	信州大学・ トクラス㈱	家庭用のアンダーシンクタイプの浄水器で、 重金属吸着材を搭載し、JIS規格指定の 17物質に加え、アルミニウム、鉄(微粒子 状)、鉄(溶解性)、ジクロロメタン、溶解性 マンガンなどの浄水器協会指定5物質を 除去することができる。 	6-a	R2
3	ティーバッグ型浄水メディア「NaTiO」	2021/12/1	信州大学・ トクラス㈱	ティーバッグ型浄水メディアは 重金属吸着材の搭載により、 地下水などの重金属汚染に 対応する。簡便な浄水デバイス が必要とされるアウトドア用途 や、アフリカ等の村落部が主な ターゲットとなる。 	6-a	R3
4	CNFナノコンポジット作製用中間粉 体	2022/3/1	株富山環境整備	セルロースナノファイバー(CNF)を 解繊・分散するためのCWSolid法 にて製造した中間粉末原料の販売 を開始する。 	5-a	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核: 信州大学)

④ 起業(ベンチャー企業等の設立)

No	法人名称	設立時期	シーズ	概要	備考 (課題番号等)	年度
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核: 信州大学)

⑤-2 知的財産権(登録) A特許 | Bその他の知的財産権

A 特許

No	知財の名称	登録年月	出願番号	登録番号	ハイ・ドール 適用	出願人	国内/外国	備考	年度
1	パリレン透水膜及びその製造方法、水の分離方法	2018/08	特願2017-500579	特許第6381772号	○	信州大学	国内		H30
2	逆浸透複合膜および逆浸透複合膜の製造方法	2018/09	特願2017-510045	特許第6407408号	○	信州大学	国内		H30
3	逆浸透膜の製造方法	2019/5	PCT/JP2016/072161	10-1981644	○	信州大学、北川工業(株)	外国	韓国	R1
4	逆浸透複合膜および逆浸透複合膜の製造方法	2019/7	PCT/JP2016/060216	10-2005951	○	信州大学	外国	韓国	R1
5	マンガン酸素素およびマンガン酸リチウム、およびこれらの製造方法	2019/8	特願2015-063696	特許第6568700号	○	信州大学	国内		R1
6	逆浸透複合膜および逆浸透複合膜の製造方法	2019/8	PCT/JP2016/060216	10376847	○	信州大学	外国	米国	R1
7	セルロース多孔質系状成形体の製造方法	2019/9	特願2015-057105	特許第6590396号	○	信州大学	国内		R1
8	油の分解処理方法	2020/2	特願2016-63098	特許第6665365号	○	信州大学	国内		R1
9	逆浸透膜の製造方法	2020/2	特願2016-047293	特許第6682077号	○	信州大学、北川工業(株)	国内		R1
10	ナノカーボン分離膜、ナノカーボン複合分離膜及びナノカーボン分離膜の製造方法	2020/3	特願2018-547726	特許第6679118号	○	信州大学	国内		R1
11	ナノカーボン分離膜、ナノカーボン複合分離膜及びナノカーボン分離膜の製造方法	2020/3	特願2018-547721	特許第6679117号	○	信州大学	国内		R1
12	チタン酸系リチウム吸着剤およびその製造方法	2020/4	特願2016-072219	特許第6692530号	○	信州大学	国内		R2
13	逆浸透複合膜	2020/7	特願2016-192224	特許第6733959号	○	信州大学	国内		R2
14	逆浸透膜の製造方法	2020/8	PCT/JP2016/072161	10751668	○	信州大学、北川工業(株)	外国	米国	R2
15	多孔質膜、それを備えた水処理膜及び多孔質膜の製造方法	2020/9	特願2017-529574	特許第6757072号	○	信州大学	国内		R2
16	逆浸透膜の製造方法	2020/11	PCT/JP2016/072161	ZL201680042580.8	○	信州大学、北川工業(株)	外国	中国	R2
17	逆浸透複合膜および逆浸透複合膜の製造方法	2021/1	PCT/JP2016/060216	ZL201680016117.6	○	信州大学	外国	中国	R2
18	逆浸透膜中のカーボンナノチューブの濃度の測定方法及び測定装置並びに逆浸透複合膜の製造方法	2021/2	特願2017-067215	特許第6836783号	○	信州大学	国内		R2
19	新規パリレン、架橋パリレン透水膜、及びこれらの製造方法	2021/3	特願2017-025610	特許第6857349号	○	信州大学	国内		R2
20	逆浸透複合膜および逆浸透複合膜の製造方法	2021/5	PCT/JP2016/060216	1100081	○	信州大学	外国	米国	R3
21	半透複合膜の製造方法及び半透複合膜	2021/12	特願2019-218541	特許第6999958号	○	信州大学	国内		R3
22	半透膜中のセルロースナノファイバーの濃度の測定方法及び測定装置並びに半透複合膜の製造方法	2021/12	特願2021-080317	特許第6999989号	○	信州大学	国内		R3
23	フッ素イオン濃度検出用試験紙、フッ素イオン濃度の測定方法及びフッ素イオン濃度測定装置	2021/12	特願2020-52758	特許第7002774号	○	信州大学	国内		R3
24	フィルタ膜の透水性評価方法および装置	2021/12	特願2019-132349	特許第6990442号	○	信州大学	国内		R3
25	ろ過材料、ろ過材料の製造方法、水処理材料及び浄水器	2022/1	特願2021-552996	特許第7013067号	○	信州大学	国内		R3
26	フッ素イオン濃度の測定方法、フッ素イオン濃度測定装置、フッ素イオン濃度検出材料の製造方法及びフッ素イオン濃度検出材料	2022/3	特願2021-502248	特許第7033818号	○	信州大学	国内		R3
27	逆浸透膜の製造方法	2022/3	PCT/JP2016/072161	602016069905.2	○	信州大学、北川工業	外国	独国	R3
28	逆浸透膜の製造方法		PCT/JP2016/072161	通知待ち	○	信州大学、北川工業	外国	仏国、特許査定	R3
29	フィルタ膜のインピーダンス測定方法および装置		特願2021-007395	通知待ち	○	信州大学	国内	特許査定	R3

B その他の知的財産権 (実用新案権、意匠権、回路配置利用権、育成者権など)

No	知財の名称	登録年月	出願番号	登録番号	ハイ・ドール 適用	出願人	国内/外国	備考	年度
1	意匠に係る物品: 飲料容器	2019/4	意願2018-021276	意匠登録1631807号	○	信州大学、トクラス(株)	国内		R1
2	意匠に係る物品: 浄水カートリッジ	2019/4	意願2018-021278	意匠登録1631808号	○	信州大学、トクラス(株)	国内		R1

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名:V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核:信州大学)

⑥-1 成果の発信(プレス発表) ※イベント告知は除く

No	発表年月日	発表タイトル	発表機関	主な研究者	URL	備考 (課題番号等)	年度
1	2014/2/13	富士通のスーパーコンピュータシステムを導入	信州大学、富士通株式会社	遠藤守信(信州大学)、高橋(富士通株式会社)			H26
2	2015/9/7	カーボンナノチューブ・ポリアミドのナノ複合膜による高性能、多機能性逆浸透(RO)膜の開発に成功～革新的な造水システムにより地球規模の持続可能性に貢献～	信州大学、JST	遠藤守信、犬飼茂樹(信州大学)	https://www.nature.com/articles/srep13562	1-a、1-b	H27
3	2015/10/14	膨張黒鉛(EG)による随伴水一次処理法の開発～環境影響が少ない資源掘削に前進～	信州大学、JST	遠藤守信、竹内健司、阿久沢昇(信州大学)	https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S2214714415300398	1-a	H27
4	2015/11/10	汎用性のあるセルロースの高強度ゲル形成プロセスの発見～脱石油由来の水処理用部材に適用へ～	信州大学、JST	木村睦、任思暎(信州大学)	https://www.nature.com/articles/srep16266	6-b	H27
5	2015/11/17	カーボンナノチューブとポリアミドの複合RO膜の分子動力学に関する研究～本学スパコンを活用した革新的なRO膜科学への展開～	信州大学、JST	遠藤守信、Rodolfo Cruz-Silva(信州大学) 荒木拓海、手島正吾(高度情報科学技術研究機構)	https://pubs.acs.org/doi/full/10.1021/acssami.5b06248	1-a、1-b	H27
6	2016/4/8	高度な脱塩機能を発現するナノ構造制御カーボンの水分離膜をドライプロセスで合成することに成功～窒素ドープ(添加)で分離機能が向上～	信州大学、JST	遠藤守信、Josue Ortiz-Medina(信州大学)、北野宏樹(北川工業)	https://www.nature.com/articles/am201627	1-a	H28
7	2017/8/29	世界の水問題の解消に貢献『酸化グラフェン/グラフェン ハイブリッド積層構造水処理膜の簡便な生成法開発と高性能化に成功』～高度な塩化ナトリウム、色素の除去特性を具備～	信州大学、JST	遠藤守信(信州大学) Aaron Morelos Gomez(信州大学)	http://www.shinshu-u.ac.jp/doi/news/2017/08/jst.php	1-a、1-b	H29
8	2017/9/20	海水淡水化システムの低コスト化に貢献『新規多層カーボンナノチューブ・ポリアミドナノ複合逆浸透(RO)膜の耐ファウリング性発現メカニズムの解明』	信州大学	遠藤守信(信州大学) 滝沢善洋(信州大学)	http://www.shinshu-u.ac.jp/doi/news/2017/09/ro.php	1-a、1-b	H29
9	2018/6/8	海水淡水化システムの低コスト化に貢献『耐スケールリング性を具備した多層カーボンナノチューブ/ポリアミド複合逆浸透(RO)膜の機能発現メカニズムと性能』	信州大学	遠藤守信、Rodolfo Cruz-Silva、林卓哉、竹内健司(信州大学) 手島正吾(高度情報科学技術研究機構)	http://doi.org/10.1021/acsomega.8b00601	1-a、1-b	H30
10	2018/10/24	水を安全に変える、世界初の新素材を用いた浄水ボトルを発表	信州大学、トクラス株式会社	手嶋勝弥(信州大学)、上川秀哉(トクラス株式会社)		6-a	H30
11	2019/5/29	海水淡水化システムの低コスト化に貢献『天然有機物に対して優れた防汚性を有するカーボンナノチューブ/ポリアミド逆浸透膜を開発』	信州大学	遠藤守信、Rodolfo Cruz-Silva、Aaron Morelos-Gomez、竹内健司、林卓哉(信州大学)、手島正吾(高度情報科学技術研究機構)	https://pubs.acs.org/doi/10.1021/acs.est.8b07203	1-a、1-b	R1
12	2019/8/21	アクア・ネクススカーボン・プラットフォームを設立	信州大学	上田新次郎、遠藤守信、藤重雅嗣(信州大学)	http://www.shinshu-u.ac.jp/doi/AxC-pf/		R1
13	2019/9/19	信州大学アクア・イノベーション拠点の新規ナノカーボン膜を用いた海水淡水化実証試験設備の運用開始	信州大学	遠藤守信、竹内健司(信州大学)	http://www.shinshu-u.ac.jp/doi/news/2019/09/post-37.php	1-a、1-b、1-c、4-a	R1
14	2019/10/1	モジュール用新規スペーサの開発に成功	信州大学、北川工業(株)	遠藤守信、竹内健司(信州大学)、北野宏樹(北川工業)	https://pubs.acs.org/doi/full/10.1021/acsomega.9b01757	1-a、1-b	R1
15	2020/1/15	都江堰市最優秀人材栄誉賞	都江堰融媒体中心 毎日都江堰	石川幹子(中央大学)	https://mp.weixin.qq.com/s/ZsfeqJc81cNc87Xn20YMDg	7-c	R1
16	2019/5/16	ブータン王国におけるグリーンインフラ整備に関する今後の展開	ブータン王国国民総幸福研究所、中央大がky	Kinlay Tershing(ブータン王国農林省) 石川幹子(中央大学)	https://thebuthanese.bt/urban-pl	7-c	R1
17	2020/1/23	「台風19号を踏まえた今後の防災・減災に関する提言～河川、水防、地域・都市が一体となった流域治水への転換～」	土木学会台風19号災害総合調査団	山田正(中央大学)		7-c	R1
18	2021/1/28	綿を利用したフッ素イオン濃度計測方法を確立～現地化可能な技術でSDGsに貢献～	信州大学	木村睦、中屋真司、Eugenio H. Otal、Manuela Leticia Kim、Steffen Dietrich、高田遼吾(信州大学)	https://pubs.acs.org/doi/abs/10.1021/acssensors.0c02273	6-b	R2
19	2020/7/1	「まちづくり月間全国的行事実行委員会会長賞」を受賞	中央大学研究開発機構	横山紗英(中央大学)	https://www.chuo-u.ac.jp/research/rdi/news/2020/07/50212/	7-c	R2

20	2020/8/1	日本学術会議提言として、「気候変動に伴い激化する災害に対しグリーンインフラを活用した国土形成により“いのちまち”を創る」を発出。	日本学術会議環境学委員会都市と自然と環境分科会(委員長 石川幹子)	石川幹子・山田正(中央大学)、高橋桂子(JAMSTEC)	http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t294-2.pdf	7-c	R2
21	2020/11/1	機構教授石川幹子および研究室学生が支援してきた東日本大震災復興活動が国土交通大臣賞及び農林水産大臣賞を受賞	中央大学研究開発機構	石川幹子(中央大学)	https://www.chuo-u.ac.jp/research/rdi/news/2020/11/51609/	7-c	R2
22	2021/2/1	研究開発機構グリーンインフラ研究室の活動が、「東京都公園協会優秀賞」を受賞	中央大学研究開発機構	石川幹子(中央大学)	https://www.chuo-u.ac.jp/research/news/2021/02/53199/	7-c	R2
23	2021/3/1	TVシンポジウム「復興から地域の未来へ～東日本大震災から10年～」で中央大学研究開発機構 機構教授 石川幹子による支援が紹介された	中央大学研究開発機構	石川幹子(中央大学)	https://www.chuo-u.ac.jp/research/news/2021/03/53476/	7-c	R2
24	2021/10/21	超低圧高透水性CNF/PA複合RO膜・モジュールの開発とNSFインターナショナル(米国認証機関)の認証取得	信州大学	遠藤守信、前田潤、柳澤奈緒美、竹内健司(信州大学)	https://www.shinshu-u.ac.jp/coi/press/press/cnfparonsf.php	2-a	R3
25	2021/12/7	実海水による北九州パイロットプラント実証試験の成果を学術誌に発表	信州大学	遠藤守信、竹内健司(信州大学)	https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S0011916421005166	1-a、4-a	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名:V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核:信州大学)

⑥-2 成果の発信(成果発信イベントの開催)

No	開催年月日	名称	開催地	参加人数(人)	概要	備考 (主催、共催等)	年度
1	2014/2/3	キックオフシンポジウム	長野市	165	記念式典、拠点ビジョンPR	主催:アクア・イノベーション拠点、信州大学	H25
2	2015/2/4	アクア・イノベーション拠点第2回シンポジウム	長野市	200	成果発表	主催:アクア・イノベーション拠点、信州大学	H26
3	2015/8/26	長野県シニア大学	長野市		アウトリーチ活動	主催:長野県長寿社会開発センター	H27
4	2015/9/2	フォーサイト/ホライズン・スキャンニングシンポジウム～将来展望のためのオープンプラットフォーム構築に向けて～	千代田区	150	シンポジウム	主催:文部科学省 NISTEP 共催:アクア・イノベーション拠点	H27
5	2015/9/8	長野県経営者協会長野支部会員企業見学	長野市	26	シーズ・ニーズ探索	主催:長野県経営者協会	H27
6	2015/9/11	セイコーエプソン・信州大学のマッチング交流会(技術交流会)	長野市	18	シーズ・ニーズ探索	主催:信州大学	H27
7	2015/10/2	第20回市民公開講座2015 研究開発活動～資源再主と水環境保全の両立を目指して～	長野市	70	アウトリーチ活動	主催:信州大学工学部ISO事務局	H27
8	2015/11/18	長野県中小企業団体中央会見学	長野市	50	シーズ・ニーズ探索	主催:長野県中小企業団体中央会	H27
9	2015/12/9	技術交流会2015	長野市	90	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・イノベーション拠点	H27
10	2016/2/5	アクア・イノベーション拠点第3回シンポジウム	長野市	185	成果発表	主催:アクア・イノベーション拠点、信州大学	H27
11	2016/4/18	須坂工業クラブ視察	長野市	26	シーズ・ニーズ探索	主催:須坂工業クラブ	H28
12	2016/7/29	駐日外交団長野県視察ツアー	長野市	15	アウトリーチ活動	主催:長野県	H28
13	2016/9/6-7	長野県シニア大学	長野市	180	アウトリーチ活動	主催:長野県長寿社会開発センター	H28
14	2017/2/16	アクア・イノベーション拠点第4回シンポジウム	長野市	140	成果発表	主催:アクア・イノベーション拠点、信州大学	H28
15	2017/3/7	アラブ首長国連邦(UAE)駐日大使視察	長野市	3	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・イノベーション拠点	H28
16	2017/3/29	サウジアラビア大使館文化アタッシュ視察	長野市	4	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・イノベーション拠点	H28
17	2017/3/24	COI-S第2回シンポジウム	千代田区	120	成果発表	主催:海洋研究開発機構	H28
18	2017/5/25	中部経済連合会イノベーション委員会 視察	長野市	7	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・イノベーション拠点	H29
19	2017/6/20	長野市立南部小学校6年2組見学	長野市	31	アウトリーチ活動	主催:信州大学	H29
20	2017/7/24	市立長野高校 飯山高校 仮題探索プログラムワークショップ	長野市	36	アウトリーチ活動	主催:信州大学工学部	H29
21	2017/8/29	さくらサイエンスプラン ベトナム国家大学訪問団視察	長野市	22	アウトリーチ活動	主催:信州大学グローバル化推進センター	H29
22	2017/10/3-4	長野県シニア大学	長野市	180	アウトリーチ活動	主催:長野県長寿社会開発センター	H29
23	2017/11/9	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	千代田区	212	成果発表	主催:アクア・イノベーション拠点、信州大学 協賛:公益社団法人高分子学会	H29
24	2018/1/30	長野市立芹田行学校6年3組見学	長野市	39	アウトリーチ活動	主催:信州大学	H29
25	2018/3/16	ジョイント技術交流会～ものづくり振興会×アクア・イノベーション拠点～	長野市	90	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・イノベーション拠点、信州大学 ものづくり振興会 共催:長野県、公益社団法人長野県テクノ財団	H29
26	2018/3/22	COI-S第3回シンポジウム	千代田区	180	成果発表	主催:海洋研究開発機構	H29
27	2018/4/10	ベトナムホーチミン市訪問団視察	長野市	38	アウトリーチ活動	主催:長野県	H30
28	2018/5/8	ブラジル・パラナ州訪問団視察	長野市	10	アウトリーチ活動	主催:パラナ日伯商工会議所、日伯文化科学研究所、信州大学	H30

29	2018/5/18	タイ王国キングモンクット工科大学とのワークショップ	長野市	20	ワークショップ	主催:アクア・イノベーション拠点	H30
30	2018/6/26	さくらサイエンスプラン マレーシアブトラ大学見学	長野市	11	アウトリーチ活動	主催:信州大学グローバル化推進センター	H30
31	2018/7/28	第2回地域発! 体験・発見・貢献隊 わくわくリーダーズながの	長野市	15	アウトリーチ活動	主催:長野県教育委員会	H30
32	2018/8/7	平成30年度科学技術立県を支える人材育成プロジェクト	長野市	10	アウトリーチ活動	主催:埼玉県	H30
33	2018/9/25	信州大学技術シーズマッチングセミナー	長野市	15	シーズ・ニーズ探索	主催:長野県 共催:アクア・イノベーション拠点	H30
34	2018/10/26	日本水環境学会産官学協力委員会主催見学会	長野市	18	アウトリーチ活動	主催:日本水環境学会 共催:アクア・イノベーション拠点	H30
35	2018/11/10	サイエンスアゴラ2018「安全な『水』の科学技術を考える」ワークショップ	江東区	30	成果発表	主催:科学技術振興機構 研究開発戦略センター	H30
36	2018/12/21	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム(東京)	千代田区	220	成果発表	主催:アクア・イノベーション拠点	H30
37	2019/1/28	INA Valley 産業支援ネットワーク視察	長野市	12	シーズ・ニーズ探索	主催:上伊那地域振興局	H30
38	2019/2/7	G20関係関係会合関連事業 中日各国大使館員長野県視察ツアー	長野市	25	アウトリーチ活動	主催:長野県	H30
39	2019/2/14	信州大学COIプラットフォーム・ブレ懇談会	長野市	80	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・イノベーション拠点	H30
40	2019/3/20	COI-S第4回シンポジウム(東京)	千代田区	116	成果発表	主催:海洋研究開発機構	H30
41	2019/5/29	長野工業振興会令和元年度通常総会 記念講演会	長野市	30	アウトリーチ活動	主催:長野工業振興会	R1
42	2019/7/10	さくらサイエンスプラン ブラジル訪問視察	長野市	15	アウトリーチ活動	主催:信州大学グローバル化推進センター	R1
43	2019/8/1	「共創を促進するイノベティブな産業圏づくりプロジェクト」視察	長野市	7	シーズ・ニーズ探索	主催:長野県	R1
44	2019/8/23	アクア・ネクサスカーボンプラットフォームキックオフ総会、第1回懇談会	長野市	80	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム	R1
45	2019/9/17	神戸大学先端膜工学研究センター 松山秀人教授講演会及び膜開発に関する情報交換会	長野市	47	ワークショップ	主催:アクア・イノベーション拠点	R1
46	2019/9/24	中部経済連合会長野地域会員懇談会	長野市	20	シーズ・ニーズ探索	主催:長野県経営者協会	R1
47	2019/11/7	ナレースワン大学視察	長野市	24	アウトリーチ活動	主催:信州大学	R1
48	2019/11/12-13	長野県シニア大学	長野市	118	アウトリーチ活動	主催:長野県長寿社会開発センター	R1
49	2019/12/17	アクア・イノベーション拠点第7回シンポジウム	国分寺市	224	成果発表	主催:アクア・イノベーション拠点	R1
50	2020/2/7	長野工業振興会次世代経営研究会 ウォータープラザ北九州見学	北九州市	7	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・イノベーション拠点	R1
51	2020/2/18	アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム第2回懇談会	長野市	40	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム	R1
52	2019/4/22	世界公園都市会議	中国四川省成都市	500		主催:成都市公園局 協力:中央大学研究開発機構	R1
53	2019/5/22	悠久の時を超える都江堰—2300年の水・人間環境と震災復興・都市農村	東京都新宿区	100	成果発表 http://globalization.chuo-u.ac.jp/news/2019/06/10718/	主催:中央大学研究開発機構	R1
54	2019/9/6	国際シンポジウム:世界遺産都市・都江堰・林盤保全と農村復興の展望	中国四川省都江堰市	200	成果発表 https://www.chuo-u.ac.jp/research/rdi/news/2019/09/45610/	主催:中国都江堰市人民政府、共催:中央大学、四川大学	R1
55	2019/10/17	モスクワ・東京パークラボ	モスクワ	200	成果発表 モスクワでの報道 http://www.park-gorkogo.com/news/1101 、日本テレビ http://www.park-gorkogo.com/news/1101 、中央大学 https://www.chuo-u.ac.jp/research/rdi/news/2019/11/46439/	主催:モスクワ市 共催:中央大学研究開発機構	R1
56	2020/6/10	2020年繊維学会年次大会	誌上開催		アウトリーチ活動	主催:繊維学会	R2
57	2020/9/17	アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム第2回総会及び第3回講演会	オンライン	68	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム	R2
58	2020/12/18	駐タンザニア大使視察	長野市	1	アウトリーチ活動	主催:信州大学	R2

59	2021/1/22	浅間リサーチエクステンションセンター(AREC)新春特別講演会	上田市/オンライン	118	シーズ・ニーズ探索	主催:浅間リサーチエクステンションセンター	R2
60	2021/2/2	アクア・イノベーション拠点第8回シンポジウム	オンライン	294	成果発表	主催:アクア・イノベーション拠点 共催:アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム	R2
61	2021/3/16	Seminar on Agriculture, Forestry and Fisheries	千代田区	60	アウトリーチ活動 (産学官連携協議会 在京大使館会員向け技術紹介イベント)	主催:農林水産省	R2
62	2021/3/24	要支援者に配慮した避難所設備見学会	松本市/オンライン		アウトリーチ活動	主催:信州大学教育学部 後援:LIXIL	R2
63	2021/4/26	駐日ニュージーランド大使視察	長野市	2	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・イノベーション拠点	R3
64	2021/5/21	山ノ内南小学校6年生総合学習(SDGs)校外見学	長野市	18	アウトリーチ活動	主催:山之内町立山ノ内南小学校、信州大学教育学部	R3
65	2021/5/25	アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム第3回総会及び第5回講演会・懇談会	オンライン	65	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム	R3
66	2021/6/4	日本膜学会第43年会人工膜特別講演	オンライン		シーズ・ニーズ探索	主催:日本膜学会	R3
67	2021/6/9	COI-S第5回シンポジウム	オンライン	212	成果発表	主催:海洋研究開発機構	R3
68	2021/6月下旬~9月末	日本のユネスコ加盟70周年記念展示	千代田区		アウトリーチ活動	主催:文部科学省、日本ユネスコ国内委員会	R3
69	2021/7/27	長野県長野地域振興局視察	長野市	4	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・イノベーション拠点	R3
70	2021/9/9	アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム第6回講演会・懇談会	オンライン	80	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム	R3
71	2021/11/18	MRC第33回秋季研究会特別講演	埼玉県	25	シーズ・ニーズ探索	主催:MRC(食品膜・分離技術研究会)	R3
72	2021/11/30	アクア・イノベーション拠点第9回シンポジウム	オンライン/長野市	600	成果発表	主催:アクア・イノベーション拠点	R3
73	2022/2/18	アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム第7回講演会・懇談会	オンライン	70	シーズ・ニーズ探索	主催:アクア・ネクサスカーボンプラットフォーム	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名:V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核:信州大学)

⑥-3 成果の発信(展示会への出展)

No	開催年月日	名称	開催地	国内/外国	概要	備考	年度
1	2015/3/3-4	第2回信大見本市	松本市	国内	拠点概要・成果展示、パンフレット配布		H26
2	2015/8/22-23	第15回信州環境フェア2015	長野市	国内	拠点概要・成果展示、パンフレット配布		H27
3	2015/8/27-28	JSTフェア2015	江東区	国内	COIゾーンへの成果展示、COIシンポジウムでのプレゼン		H27
4	2016/8/30	第3回信大見本市	上田市	国内	拠点概要・成果展示、パンフレット配布		H28
5	2016/8/25-26	JSTフェア2016	江東区	国内	拠点概要・成果展示、パンフレット配布		H28
6	2017/8/21	信大見本市	長野県伊那市	国内	COIゾーンへの成果展示		H29
7	2017/8/31-9/1	JSTフェア2017	江東区	国内	COIゾーンへの成果展示		H29
8	2017/12/2	スパコンを知る集い in 長野	長野市	国内	信州大学ゾーンへ拠点紹介ポスター展示		H29
9	2018/2/14-16	InterAqua2018	江東区	国内	JAMSTECゾーンへ拠点紹介ポスター展示		H29
10	2018/3/1~3	実験・実習技術研究会	長野市	国内	信州大学工学部展示ブースへ拠点紹介ポスター展示		H29
11	2018/8/30-31	JSTフェア2018	江東区	国内	COIゾーンへの成果展示		H30
12	2019/1/30-31	彩の国ビジネスアリーナ2019	さいたま市	国内	産学連携ブースでの成果展示	信州大学カーボン科学研究所、ナノテクプラットフォームと共同出展	H30
13	2019/6/1	信州大学創立70周年・旧制松本高等学校100周年記念事業	松本市	国内	学部企画発表ブースでの成果展示		R1
14	2019/8/29-30	イノベーション・ジャパン2019	江東区	国内	大学見本市 信州大学組織展示へのCOI成果展示	地域イノベーション・エコシステム形成プログラム、産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)との共同出展	R1
15	2019/11/20-22	アグリビジネス創出フェア	江東区	国内	パンフレット配布	信州大学先鋭材料研究所と共同出展	R1
16	2020/1/29-30	彩の国ビジネスアリーナ	さいたま市	国内	産学連携ブースでの成果展示	信州大学先鋭材料研究所、ナノテクプラットフォームと共同出展	R1
17	2020/1/29-31	InterAqua2020	江東区	国内	成果展示		R1
18	2020/1/29-31	nano tech 2020	江東区	国内	ナノカーボンオープンソリューションフェアでの成果展示	信州大学先鋭材料研究所と共同出展	R1
19	2019/5/22	悠久の時を超える都江堰—2300年の水・人間環境と震災復興・都市農村	新宿区	国内	水・人間環境のグリーンインフラとして形成されてきた世界最古の事例である世界遺産都市・中国都江堰の水・林盤システムの研究を紹介した。 http://globalization.chuo-u.ac.jp/news/2019/06/10718/		R1
20	2019/9/6	世界遺産都市・都江堰・林盤保全設計案の展示	中国四川省都江堰市	外国	世界遺産都市のグリーンインフラ保全・再生に向けて、具体的に4つの林盤を対象とし、設計案を作成し、展示を行った。 https://www.chuo-u.ac.jp/research/rdi/news/2019/09/45610/		R1
21	2019/11/6	モスクワ・東京パークラボ	モスクワ市	外国	モスクワ市からの要請で、東京における水環境を活かした公園整備について展示と講演を行ってほしいという要請があり、伝統と最先端の現状を展示した。 http://www.park-gorkogo.com/news/1101 、日本テレビ http://www.park-gorkogo.com/news/1101 、中央大学 https://www.chuo-u.ac.jp/research/rdi/news/2019/11/46439/		R1
22	2020/9/28-11/30	イノベーション・ジャパン2020~大学見本市Online	オンライン	国内	オンライン特設サイトに信大COIページを制作・出展し、成果を展示		R2
23	2020/10/26-2021/1/15	InterAqua2021	オンライン/江東区	国内	10/26-1/15 オンライン特設サイトでの成果展示 12/9-11 東京ビッグサイトにてポスター展示		R2
24	2021/1/8-2/8	彩の国ビジネスアリーナ2021	オンライン	国内	オンライン特設サイトでの成果展示	信州大学先鋭材料研究所と共同出展	R2
25	2021/8/23-9/17	イノベーション・ジャパン2021~大学見本市Online	オンライン	国内	オンライン特設サイトに信大COIページを制作・出展し、成果を展示		R3

26	2021/11/26 -2022/2/28	InterAqua2022	オンライン/江東区	国内	11/26-2/28 オンライン特設サイトでの成果 展示 1/26-28 東京ビッグサイトにて成果展示		R3
27	2022/2/17- 20	2022AAAS Annual Meeting	オンライン	外国	アメリカ科学振興協会(AAAS)主催 バーチャルブース出展、COIの研究内容・成果 の発表、ワークショップ参加	信州大学国際部と共 同出展	R3
28	2022/3-4	COIプログラム最終年度シンポジ ウム	オンライン	国内	これまでの成果と今後についての拠点発表、 オンラインポスター展示		R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核: 信州大学)

⑩-1 原著論文(発行済み)

No	論文表題	著者名	記載誌名	論文のDOI	発行年月	巻	号	掲載ページ(始)	掲載ページ(終)	査読有無	国際共著	発表機関(参画機関のみ)	備考(課題番号等)	年度
1	Structure changes of MPECVD-grown carbon nanosheets under high-temperature treatment	Zhipeng Wang, Hironori Ogata, Shingo Morimoto, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Yoshio Hashimoto, Morinobu Endo	Carbon	10.1016/j.carbon.2013.11.012	2013/11	68	-	360	368	有	有	信州大学	1-a	H25
2	Promotion of lung adenocarcinoma following inhalation exposure to multi-walled carbon nanotubes	Linda M Sargent, Dale W Porter, Lauren M Staska, Ann F Hubbs, David T Lowry, Lori Battelli, Katelyn J Siegrist, Michael L Kashon, Robert R Mercer, Alison K Bauer, Bean T Chen, Jeffrey L Salisbury, David Frazer, Walter McKinney, Michael Andrew, Shuji Tsuruoka, Morinobu Endo, Kara L Fluharty, Vince Castranova, Steven H Reynolds	Particle and Fibre Toxicology	10.1186/1743-8977-11-3	2014/1	11	3	-	-	有	有	信州大学	1-d	H25
3	CO2 adsorption on graphitic nanostructures	Mirian Elizabeth Casco, Aaron Morelos-Gomez, Sofia Magdalena Vega-Diaz, Rodolfo Cruz-Silva, Ferdinando Tristan-Lopez, Hiroyuki Muramatsu, Takuya Hayashi, Manuel Martiez-Escandell, Mauricio Terrones, Morinobu Endo, Francisco Rodriguez-Reinoso, Joaquin Silvestre-Alberio	Journal of CO: Utilization	10.1016/j.jcou.2014.01.001	2014/2	5	-	60	65	有	有	信州大学	1-b	H25
4	Synthesis of carbon nanosheets from Kapton polyimide by microwave plasma treatment	Zhipeng Wang, Hironori Ogata, Shingo Morimoto, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Yoshio Hashimoto, Morinobu Endo	Carbon	10.1016/j.carbon.2014.02.021	2014/2	72	-	421	424	有	有	信州大学	1-a	H25
5	イオン交換膜の技術展望: 両性荷電膜	清野竜太郎	膜(Membrane)	-	2013/11	38	6	274	278	有		信州大学	FS	H25
6	Development of trace pesticide extraction method based on ultrasonic emulsification/demulsification effect: application to forensic analysis	高橋史樹, 小林寛也, 金継素	Bulletin of the Japan Society of Sonochemistry	-	2014/3	-	8	14	16	有		信州大学	FS	H25
7	Super-stretchable graphene oxide macroscopic fibers with outstanding knotability fabricated by dry film scrolling	R C Silva, A M Gomez, H Kim, H Jang, F Tristan, S V Diaz, L P Rajukumar, A L Elias, N P Lopez, J Suhr, M Endo, M Terrones	ACS Nano	10.1021/nn501098d	2014/5	8	6	5959	5967	有	有	信州大学	1-a	H26
8	Safe clinical use of carbon nanotubes as innovative biomaterials	Saito N, Hanju H, Usui Y, Aoki K, Hara K, Takanashi S, Shimizu M, Narita N, Okamoto M, Kobayashi S, Nomura H, Kato H, Nishimura N, Taruta S, Endo M.	Chemical Reviews	10.1021/cr400341h	2014/4	114	11	6040	6079	有	有	信州大学	1-d	H26
9	Biological responses according to the shape and size of carbon nanotubes in BEAS-2B and MESO-1 cells	Haniu H, Saito N, Matsuda Y, Tsukahara T, Usui Y, Maruyama K, Takanashi S, Aoki K, Kobayashi S, Nomura H, Tanaka M, Otsu M.	International Journal of Nanomedicine	10.2147/IJNS.58661	2014/4	9	1	1979	1990	有	有	信州大学	1-e	H26
10	Flux-Assisted Fabrication of Vertically Aligned Layered Double Hydroxide Plates on Situ Formed Alumina Particles	F. Hayashi, A. Shirasaki, H. Wagata, H. Kamikawa, Y. Aoki, S. Oishi, and K. Teshima	Crystal Growth & Design	10.1021/cg501534f	2015/2	15	2	732	736	有		信州大学	6-a	H26
11	GRAPHITIC NANOPORES: Water capture in carbon cuboids	K. Kaneko	Nature Chem.	10.1038/nchem.2193	2015/3	7	-	194	196	有		信州大学	3-b	H26

12	Methane hydrate formation in confined nanospace can surpass nature	M. E. Casco, J. Silvestre-Albero, A. J. Ramirez-Cuesta, F. Rey, J. L. Jorda, A. Bansode, A. Urakawa, I. Pera, M. Martinez-Escandel, K. Kaneko, F. Rodriguez-Reinoso	Nature Comm.	10.1038/ncomms7432	2015/3	6	-	6432	6440	有	有	信州大学	3-b	H26
13	Comparative pore structure analysis of highly porous graphene monoliths treated at different temperatures with adsorption of N ₂ at 77.4 K and of Ar at 87.3 K and 77.4 K	S. Wang, D. Minami, K. Kaneko	Microporous and Mesoporous Materials	10.1016/j.micromeso.2015.01.014	2015/1	209	-	72	78	有	有	信州大学	3-b	H26
14	Aqueous Nanosilica Dispersants for Carbon Nanotube	Takafumi Matsuda, Daiki Minami, Fitri Khoerunnisa, Motoo Sunaga, Masahiro Nakamura, Shigenori Utsumi, Tsutomu Itoh, Toshihiko Fujimori, Takuya Hayashi, Yoshiyuki Hattori, Morinobu Endo, Hiroshi Isobe, Hiroshi Onodera, Katsumi Kaneko	Langmuir	10.1021/la504599b	2015/2	31	10	3194	3202	有	有	信州大学	3-b	H26
15	Robust graphene-based monoliths of homogeneous ultramicroporosity	T. J. Bandosz, S. Wang, D. Minami, K. Kaneko	Carbon	10.1016/j.carbon.2015.01.045	2015/1	87	-	87	97	有	有	信州大学	3-b	H26
16	Mosaic of water orientation structures at a neutral zwitterionic lipid/water interface revealed by molecular dynamics simulations	S. Re, W. Nishima, T. Tahel, Y. Sugita	Journal of Physical Chemistry Letters	10.1021/jz502299m	2014/12	5	-	4343	4348	有		理化学研究所	3-a	H26
17	Radical scavenging reaction kinetics with multiwalled carbon nanotubes	Shuji Tsuruoka, Hidetoshi Matsumoto, Kenichi Koyama, Eiji Akiba, Takashi Yanagisawa, Flemming R. Cassee, Naoto Saito, Yuki Usui, Shinsuke Kobayashi, Dale W. Porter, Vincent Castranova, Morinobu Endo	Carbon	10.1016/j.carbon.2014.10.009	2014/10	83	-	232	239	有	有	信州大学	1-d	H26
18	Effects of nitrogen-doped multi-walled carbon nanotubes compared to pristine multi-walled carbon nanotubes on human small airway epithelial cells	Amy L. Mihalchika, Weiqiang Ding, Dale W. Porter, Colleen McLoughlin, Diane Schwesler-Berry, Jennifer D. Siesler, Aleksandr B. Stefaniak, Brandi N. Snyder-Talkington, Rodolfo Cruz-Silva, Mauricio Terrones, Shuji Tsuruoka, Morinobu Endo, Vincent Castranova, Yong Qian	Toxicology	10.1016/j.tox.2015.03.008	2015/3	333	3	25	36	有	有	信州大学	1-d	H26
19	矩形波ポルタンメトリーによる超音波反応場中で生成したヒドロキシルランカルの迅速定量	金継業	超音波テクノ	-	2014/10	26	5	60	63	無		信州大学	FS	H26
20	ポリジメチルシロキサンカーボンナノファイバー複合膜を通しての水蒸気とVOC蒸気の透過性	清野竜太郎, 青山征人, 関口将史, 井野口翔大	高分子論文集	-	2014/5	71	5	249	254	有		信州大学	FS	H26
21	多孔質ポリジメチルシロキサン膜を利用した低圧膜ろ過による有機溶媒含有廃液からの溶媒回収	清野竜太郎, 稲垣江美, 小谷口貴, 長友泰樹, 錦織広昌	環境化学	-	2014/12	24	4	1	5	有		信州大学	FS	H26
22	Endocytosis of multiwalled carbon nanotubes in bronchial epithelial and mesothelial cells	Maruyama K, Hanui H, Saito N, Matsuda Y, Tsukahara T, Kobayashi S, Tanaka M, Aoki K, Takanashi S, Okamoto M, Kato H	BioMed Research International	10.1155/2015/793186	2015/5	2015	-	1	9	有		信州大学	1-e	H27
23	Oil sorption by exfoliated graphite from dilute oil-water emulsion for practical applications in produced water treatments	Kenji Takeuchi, Masatsugu Fujishige, Hidenori Kikazawa, Noboru Akuzawa, Josue Ortiz Medina, Aaron Morelos-Gomez, Rodolfo Cruz-Silva, Takumi Araki, Takuya Hayashi, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Journal of Water Process Engineering	10.1016/j.jwpe.2015.09.002	2015/9	8	-	91	98	有	有	信州大学, 高度情報科学技術研究機構	5-b	H27

24	High-performance multifunctional reverse osmosis membranes obtained by carbon nanotube-polyamide nanocomposite	Shigeki Inukai, Rodolfo Cruz-Silva, Josue Ortiz-Medina, Aaron Morelos-Gomez, Kenji Takeuchi, Takuya Hayashi, Akihiko Tanioka, Takumi Araki, Syogo Tejima, Toru Noguchi, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Scientific Reports	10.1038/srep13562	2015/9	5	-	(13562)	-	有	有	信州大学、高度情報科学技術研究機構	1-a、1-b	H27
25	Molecular Dynamics Study of Carbon Nanotubes/Polyamide Reverse Osmosis Membranes: Polymerization, Structure, and Hydration	Takumi Araki, Rodolfo Cruz-Silva, Syogo Tejima, Kenji Takeuchi, Atsushi Tanaka, Takuya Hayashi, Shigeki Inukai, Toru Noguchi, Akihiko Tanioka, Takeyuki Kawaguchi, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	ACS Applied Materials & Interface	10.1021/acsami.5b06248	2015/10	7	44	24566	24575	有	有	信州大学、高度情報科学技術研究機構	1-b	H27
26	Nanocarbons from rice husk by microwave plasma irradiation: From graphene and carbon nanotubes to graphenated carbon nanotube hybrids	Zhipeng Wang, Hironori Ogata, Shingo Morimoto, Josue Ortiz-Medina, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Hiroyuki Muramatsu, Takuya Hayashi, Mauricio Terrones, Yoshio Hashimoto, Morinobu Endo	Carbon	10.1016/j.carbon.2015.07.037	2015/7	94	-	479	484	有	有	信州大学	1-b	H27
27	Ag/CNT nanocomposites and their single- and double-layer electromagnetic wave absorption properties	Gan Jet Hong, Melvin, Qing-Qing Ni, Toshiaki Natsukia, Zhipeng Wang, Shingo Morimoto, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Yoshio Hashimoto, Morinobu Endo	Synthetic Metals	10.1016/j.synthmet.2015.08.017	2015/8	209	-	383	388	有	有	信州大学	1-b	H27
28	3D Nanocomposites of Covalently Interconnected Multiwalled Carbon Nanotubes with SiC with Enhanced Thermal and Electrical Properties	Lakshmy Pulickal Rajukumar, Manuel Belmonte, John Edward Slimak, Ana Laura Elias, Eduardo Cruz-Silva, Nestor Perea-Lopez, Aaron Morelos-Gomez, Humberto Terrones, Morinobu Endo, Pilar Miranzo, Mauricio Terrones	Advanced Functional Materials	10.1002/adfm.201501696	2015/7	25	31	4985	4993	有	有	信州大学	1-b	H27
29	High-temperature-induced growth of graphite whiskers from fullerene waste soot	Zhipeng Wang, Hironori Ogata, Shingo Morimoto, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Yoshio Hashimoto, Morinobu Endo	Carbon	10.1016/j.carbon.2015.04.017	2015/4	90	-	154	158	有	有	信州大学	1-b	H27
30	High electrical conductivity of double-walled carbon nanotube fibers by hydrogen peroxide treatments	A. Morelos-Gómez, M. Fujishige, S. Magdalena Vega-Díaz, I. Ito, T. Fukuyo, R. Cruz-Silva, F. Tristán-López, K. Fujisawa, T. Fujimori, R. Futamura, K. Kaneko, K. Takeuchi, T. Hayashi, Y. A. Kim, M. Terrones, M. Endo, M. S.	Journal of Materials Chemistry A	10.1039/C5TA06662J	2015/10	4	1	74	82	有	有	信州大学	1-b	H27
31	Elucidating the local interfacial structure of highly photoresponsive carbon nanotubes/PbS-QDs based nanohybrids grown by pulsed laser deposition	Kazunori Fujisawa, Ibrahim K. Vincent Le Borgne, Cheon-Soo Kang, Kensaku Kobayashi, Hiroyuki Muramatsu, Takuya Hayashi, Yoong Ahn Kim, Morinobu Endo, Mauricio Terrones, My Ali El Khakani	Carbon	10.1016/j.carbon.2015.09.051	2015/9	96	-	145	152	有	有	信州大学	1-b	H27

32	Multiple exciton generation induced enhancement of the photoresponse of pulsed-laser-ablation synthesized single-wall-carbon-nanotube/PbS-quantum-dots nanohybrids	Ibrahima Ka, Vincent Le Borgne, Kazunori Fujisawa, Takuya Hayashi, Yoong Ahm Kim, Morinobu Endo, Dongling Ma, My Ai El Khakania	Scientific Reports	10.1038/2Fsrep20083	2016/2	6	-	1	11	有	有	信州大学	1-b	H27
33	Graphene oxide films, fibers, and membranes	Rodolfo Cruz-Silva, Morinobu Endo, Mauricio Terrones	Nanotechnology Reviews	10.1515/ntrev-2015-0041	2016/1	5	4	377	391	有	有	信州大学	2-a	H27
34	Microwave plasma-induced graphene-sheet fibers from waste coffee grounds	Zhipeng Wang, Hironori Ogata, Shingo Morimoto, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Hiroyuki Muramatsu, Takuya Hayashi, Josue Ortiz-Medina, Mohd Zamri Mohd Yusop, Masaki Tanemura, Mauricio Terrones, Yoshio Hashimoto, Morinobu Endo	Journal of Materials Chemistry A	10.1039/C5TA03833B	2015/6	3	28	14545	14549	有	有	信州大学	2-b	H27
35	Ultrasensitive gas detection of large-area boron-doped graphene	Ruitao Lv, Gugang Chen, Qing Li, Amber McCreary, Andrés Botello-Méndez, S. V. Morozov, Liangbo Liang, Xavier Declercq, Nestor Perea-López, David A. Cullen, Simin Feng, Ana Laura Ellias, Rodolfo Cruz-Silva, Kazunori Fujisawa, Morinobu Endo, Feiyu Kang, Jean-Christophe Charlier, Vincent Meunier, Minghu Pan, Avetik R. Harutyunyan, Konstantin S. Novoselov	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	10.1073/pnas.1505993112	2015/11	112	47	14527	14532	有	有	信州大学	2-b	H27
36	Properties and Interfacial Structure Analysis of MWCNT/ESBS Composites	Shigeki Inukai, Toru Noguchi, Ken-ichi Niihara, Naoki Oyaizu, Eisuke Yamada, Shinji Inagaki, Kenji Takeuchi, Morinobu Endo	Journal of Industrial & Engineering Chemistry Research	10.1021/acs.iecr.5b01662	2015/8	54	35	8690	8698	有		信州大学	5-a	H27
37	Development of high-performance resin nanocomposites by resin cellulation using multi-walled carbon nanotubes	Shigeki Inukai, Toru Noguchi, Ken-ichi Niihara, Morio Aoki, Masaharu Miura, Eisuke Yamada, Kenji Takeuchi, Morinobu Endo	Composites Part B-Engineering	10.1016/j.compositesb.2015.12.039	2016/2	91	-	422	430	有		信州大学	5-a	H27
38	Differentiation of chemical reaction activity of various carbon nanotubes using redox potential: Classification by physical and chemical structures	Shuji Tsuruoka, Hidetoshi Matsumoto, Kenichi Koyama, Eiji Akiba, Takashi Yanagisawa, Flemming R. Cassee, Naoto Saito, Yuki Usui, Shinsuke Kobayashi, Dale W. Porter, Vincent Castranova, Morinobu Endo	Carbon	10.1016/j.carbon.2015.08.048	2015/8	95	-	32	38	有	有	信州大学	1-d	H27
39	Unique Growth Manner of Li ₅ La ₃ Ta ₂ O ₁₂ Crystals from Lithium Hydroxide Flux at Low Temperature	Xiao, Xiong; Wagata, Hajime; Hayashi, Fumitaka; Onodera, Hitoshi; Yubuta, Kunio; Zettsu, Nobuyuki; Oishi, Shuji; Teshima, Katsuya	Crystal Growth & Design	10.1021/acs.cgd.5b00672	2015/8	15	-	4863	4868	有		信州大学	6-a	H27
40	Versatile Molding Process for Tough Cellulose Hydrogel Materials	Mutsumi Kimura, Yoshie Shinohara, Junko Takizawa, Sixiao Ren, Kento Sagisaka, Yudeng Lin, Yoshiyuki Hattori, Juan P. Hernandez	Scientific Reports	10.1038/srep16266	2015/11	5	-	(16266)	-	有		信州大学	6-b	H27
41	Adsorption of water vapor on mesoporosity-controlled single wall carbon nanohorn	E. Zoraida Pina-Salazar, K. Kaneko	Colloid Interface Sci. Comm.	10.1016/j.colcom.2015.05.002	2015/5	5	-	8	11	有	有	信州大学	3-b	H27

42	Correlation in Structure and Properties of Highly-porous Graphene Monoliths Studied with a Thermal Treatment Method	S. Wang, A. Kaneko, A. V. Morelos-Gomez, S. Lei, M. Terrones, K. Takeuchi, W. Sugimoto, M. Endo, K. Kaneko	Carbon	10.1016/j.carbon.2015.09.017	2015/9	96	-	174	183	有	有	信州大学	3-b	H27
43	Physisorption of gases, with special reference to the evaluation of surface area and pore size	M. Thommes, K. Neimark, J. P. Olivier, F. Rodriguez-Reinoso, J. Rouquerol, K. S. W. Sing	Pure and Applied Chemistry	10.1515/pac-2014-1117	2015/7	57	9-10	1051	1069	有	有	信州大学	3-b	H27
44	A Weight Averaged Approach for Predicting Amide Vibrational Bands of a Sphingomyelin Bilayer	K.Yagi, P.-C. Li, K. Hirota, T. Kobayashi, Y. Sugita	Physical Chemistry Chemical Physics	10.1039/C5CP04131G	2015/10	17	-	29113	29123	有		理化学研究所	3-a	H27
45	Application of Electrochemiluminescence for the Evaluation of the Antioxidant Capacity of Some Phenolic Compounds Against Superoxide Anion Radicals	Masanori Matsuoka, Jiye Jin	Analytical Sciences	10.2116/analsci.31.629	2015/7	31	7	629	634	有		信州大学	FS	H27
46	Sonochemiluminescence from Lucigenin in an Aqueous Solution Using Alcohols as Coreactant	Masanori Matsuoka, Jiye Jin	Chemistry Letters	10.1246/cl.150838	2015/12	44	12	1759	1761	有		信州大学	FS	H27
47	超音波による油滴の分散・凝集と微量金属の濃縮分析への応用	金継業	ケミカルエンジニアリング	-	2015/11	60	11	15	19	無		信州大学	FS	H27
48	微量分析化学における超音波の応用	金継業	Bulletin of the Japan Society of Sonochemistry	-	2015/11	9	2	7	12	有		信州大学	FS	H27
49	ルンゲン水溶液におけるソノケミルミネッセンスの観測	松岡聖典、高橋栄樹、朝倉義幸、金継業	Bulletin of the Japan Society of Sonochemistry	-	2016/3	10	1	8	-	有		信州大学	FS	H27
50	Fundamental study of non-contact water salinity sensor by using electromagnetic means for seawater desalination plants	Makoto Sonehara, Nguyen Van Toai, Toshiro Sato	IEEE Trans. Magn.	10.1109/TMAG.2016.2537921	2016/3	52	-	1	4	有		信州大学	FS	H27
51	Deformation modeling of polyvinylidene difluoride (PVDF) symmetrical microfiltration hollow-fiber (HF) membrane	S. Iio, A. Yonezu, H. Yamamura, and X. Chen	Journal of membrane science	10.1016/j.memsci.2015.09.048	2016/1	497	-	421	429	有		海洋研究開発機構	7-c	H27
52	Fullerene and nanotube growth: new insights using first principles and molecular dynamics	Rodolfo Cruz-Silva, Takumi Araki, Takuya Hayashi, Humberto Terrones, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Philosophical Transactions of the Royal Society A - Mathematical Physical and Engineering Sciences-	10.1098/rsta.2015.0327	2016/9	374	2076	(20150327)	-	有	有	信州大学、高度情報科学技術研究機構	1-b	H28
53	High Performance and Chlorine Resistant Carbon Nanotube/Aromatic Polyamide Reverse Osmosis Nanocomposite Membrane	Rodolfo Cruz-Silva, Shigeki Inukai, Takumi Araki, Aaron Morelos-Gomez, Josue Ortiz-Medina, Kenji Takeuchi, Takuya Hayashi, Akihiko Tanioka, Syogo Tejima, Toru Noguchi, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	MRS Advances	10.1557/adv.2016.232	2016/4	1	20	1469	1476	有	有	信州大学、高度情報科学技術研究機構	1-a, 1-b	H28
54	Nanostructured carbon-based membranes: nitrogen doping effects on reverse osmosis performance	Josue Ortiz-Medina, Hiroki Kizano, Aaron Morelos-Gomez, Zhipeng Wang, Takumi Araki, Cheon-Soo Kang, Takuya Hayashi, Kenji Takeuchi, Takeyuki Kawaguchi, Akihiko Tanioka, Rodolfo Cruz-Silva, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	NPG Asia Materials	10.1038/am.2016.27	2016/4	8	-	1	10	有	有	信州大学、北川工業、高度情報科学技術研究機構	2-a, 2-b	H28
55	Silicon/soft-carbon nanohybrid material with low expansion for high capacity and long cycle life lithium-ion battery	Naoya Kobayashi, Yuki Iden, Morinobu Endo	Journal of Power Sources	10.1016/j.jpowsour.2016.06.117	2016/7	326	-	235	241	有		信州大学	1-b	H28
56	A Review of Double-Walled and Triple-Walled Carbon Nanotube Synthesis and Applications	Kazunori Fujisawa, Hee Jou Kim, Su Hyeon Go, Hiroyuki Muramatsu, Takuya Hayashi, Morinobu Endo, Thomas Ch. Hirschmann, Mildred S. Dresselhaus, Yoong Ahn Kim, Paulo T. Araujo	Applied Sciences-Basel	10.3390/app6040109	2016/4	6	4	1	39	有	有	信州大学	1-b	H28

57	Linear carbon chains inside multi-walled carbon nanotubes: Growth mechanism, thermal stability and electrical properties	Cheon-Soo Kang, Kazunori Fujisawa, Yong-Il Ko, Hiroyuki Muramatsu, Takuya Hayashi, Morinobu Endo, Hee Jou Kim, Daun Lim, Jin Hee Kim, Yong Chae Jung, Mauricio Terrones, Mildred S. Dresselhaus, Yoong Ahm Kim	Carbon	10.1016/j.carbon.2016.05.069	2016/5	107	-	217	224	有	有	信州大学	1-b	H28
58	Flexible Transparent Conducting Films Composed of Photochemically Oxidized Thin Multi-Walled Carbon Nanotubes	Yong-Il Ko, Yu-Mi Ha, Takuya Hayashi, Yoong Ahm Kim, Cheol-Min Yang, Jaewoo Kim, Morinobu Endo, Yong Chae Jung	Journal of Nanoscience and Nanotechnology	10.1166/jnn.2016.13629	2016/11	16	11	11980	11985	有	有	信州大学	1-b	H28
59	Multiwalled carbon nanotubes instilled into the rat lung induce development of malignant mesothelioma and lung tumors	M. Suzui, J. Xu, M. Fukakuchi, T. Numano, M. Ohnishi, T. Omori, D.B. Alexander, A. Hirose, J. Kanno, S. Tsuruoka, H. Tsuda	Cancer Science	10.1111/cas.12954	2016/4	107	-	924	935	有	有	信州大学	1-d	H28
60	Platy KTiNbO5 as a Selective Sr Ion Adsorbent: Crystal Growth, Adsorption Experiments, and DFT Calculations	Xiong Xiao, Fumitaka Hayashi, Hiromasa Shiiba, Sencer Selcuk, Kazuhiro Ishihara, Kenta Namiki, Lei Shao, Hiromasa Nishikiori, Annabella Cellina	Journal of Physical Chemistry C	10.1021/acs.jpcc.6b02422	2016/5	120	22	11984	11992	有		信州大学	6-a	H28
61	Exceptional Flux Growth and Chemical Transformation of Metastable Orthorhombic LiMnO2 Cuboids into Hierarchically-Structured Porous H1.6Mn1.6O4 Rods as Li Ion Sieves	Fumitaka Hayashi, Shoichi Kurokawa, Hiromasa Shiiba, Hajime Wagata, Kunio Yubuta, Shuji Oishi, Hiromasa Nishikiori, Katsuya Teshima	Crystal Growth & Design	10.1021/acs.cgd.6b00223	2016/9	16	11	6178	6185	有		信州大学	6-a	H28
62	Effects of Alkali Cations and Sulfate/Chloride Anions on the Flux Glows of {001}-faced β -Li2TiO3	Xiong Xiao, Fumitaka Hayashi, Kunio Yubuta, Annabella Cellini, Katsuya Teshima	Crystal Growth & Design	10.1021/acs.cgd.6b01504	2017/1	17	3	1118	1124	有	有	信州大学	6-a	H28
63	造水・水循環システムのための革新的水処理膜創成—生物に学ぶ膜設計—	木村睦	バリティ	-	2016/11	31	11	-	-	無		信州大学	6-b	H28
64	Distorted graphene sheet structure-derived latent nanoporosity	S. Wang, D. Abraham, F. Vallejos-burgos, K. Kriszina, K. Takeuchi, M. Endo, K.Kaneko	Langmuir	10.1021/acs.langmuir.6b00483	2016/5	32	22	5617	5622	有	有	信州大学	3-b	H28
65	Cluster-associated filling of water molecules in graphene-based mesopores	S. Wang, R. Futamura, K. Kaneko	Adsorption	10.1007/s10450-016-9797-6	2016/6	22	-	1035	1042	有	有	信州大学	3-b	H28
66	Highly microporous-graphene aerogel monolith of unidirectional honeycomb macro-textures	Shuwen Wang, Zhipeng Wang, Ryusuke Futamura, Morinobu Endo, and Katsumi Kaneko	Chemical Physics Letters	10.1016/j.cplett.2017.02.007	2017/2	673	-	38	43	有	有	信州大学	3-b	H28
67	Detection of Sphingomyelin Clusters by Raman Spectroscopy	K. Shirota, K.Yagi, T. Inaba, P.-C. Li, M. Murata, Y. Sugita, T. Kobayashi	Biophysical Journal	10.1016/j.bpj.2016.07.035	2016/9	111	-	999	1007	有		理化学研究所	3-a	H28
68	Anharmonic Vibrational Analysis of Pentapeptide Conformations Explored with Enhanced Sampling Simulations	H. Otaki, K.Yagi, S. Ishiuchi, M. Fujii, Y. Sugita	Journal of Physical Chemistry B	10.1021/acs.jpcc.6b06672	2016/9	120	-	10199	10213	有		理化学研究所	3-a	H28
69	Infrared Spectra of Protonated Water Clusters, H+(H2O)n, in Eigen and Zundel Forms Studied by Vibrational Quasi-Degenerate Perturbation Theory	K. Yagi, B. Thomsen	Journal of Physical Chemistry A	10.1021/acs.jpca.6b11189	2017/3	121	-	2386	2398	有		理化学研究所	3-a	H28
70	Sonochemiluminescence of lucigenin: Evidence for superoxide radical anion formation by ultrasound irradiation	Masanori Matsuoka, Fumiki Takahashi, Yoshiyuki Asakura, Jiye Jin	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.55.07KB01	2016/5	55	-	(07KB01)	-	有		信州大学	FS	H28
71	川崎・逗子・鎌倉市を対象とした特別緑地保全地区の指定方針と緑地の機能評価の研究	根岸勇太、山下英也、石川幹子の研究	ランドスケープ研究	10.5632/jila.80.707	2017/3	80	5	707	713	有		中央大学	7-c	H28
72	Performance of anaerobic membrane bioreactor during digestion and thickening of aerobic membrane bioreactor excess sludge	A. Hafuka, K. Mimura, Q. Ding, H. Yamamura, H. Satoh, and Y. Watanabe	Bioresource Technology	10.1016/j.biortech.2016.06.124	2016/10	218	-	476	479	有		中央大学	7-c	H28

73	Characteristics of meso-particles formed in coagulation process causing irreversible membrane fouling in the coagulation-microfiltration water treatment	Q. Ding, H. Yamamura, N. Murata, N. Aoki, H. Yonekawa, A. Hafuka, and Y. Watanabe	Water Research	10.1016/j.watres.2016.05.076	2016/9	101	-	127	136	有		中央大学	7-c	H28
74	Antiorganic Fouling and Low-Protein Adhesion on Reverse-Osmosis Membranes Made of Carbon Nanotubes and Polyamide Nanocomposite	Yoshihiro Takizawa, Shigeki Inukai, Takumi Araki, Rodolfo Cruz-Silva, Noriko Uemura, Aaron Morelos-Gomez, Josue Ortiz-Medina, Syogo Tejima, Kenji Takeuchi, Takeyuki Kawaguchi, Toru Noguchi, Takuya Hayashi, Mauricio Terrones,	ACS Applied Materials & Interface	10.1021/acsami.7b06420	2017/8	9	37	32192	32201	有	有	信州大学、高度情報科学技術研究機構	1-a, 1-b	H29
75	Effective NaCl and dye rejection of hybrid graphene oxide/graphene layered membranes	Aaron Morelos-Gomez, Rodolfo Cruz-Silva, Hiroyuki Muramatsu, Josue Ortiz-Medina, Takumi Araki, Tomoyuki Fukuyo, Syogo Tejima, Kenji Takeuchi, Takuya Hayashi, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Nature Nanotechnology	10.1038/nnano.2017.160	2017/8	12	-	1083	1088	有	有	信州大学、高度情報科学技術研究機構	2-a, 2-b	H29
76	Nitrogen-rich green leaves of papaya and <i>Coccinia grandis</i> as precursors of activated carbon and their electrochemical properties	Paweena Dulyaseree, Masatsugu Fujishige, Ichiro Yoshida, Yumiko Toya, Yasuo Banba, Yu-suke Tanaka, Takaaki Aoyama, Mayuree Phonyiem, Winadda Wongwiriyapan, Kenji Takeuchi, Morinobu Endo	RSC Advances	10.1039/c7ra06048c	2017/8	7	67	42064	42072	有	有	信州大学	1-b	H29
77	Two-dimensional and three-dimensional hybrid assemblies based on graphene oxide and other layered structures: A carbon science perspective	Cynthia Guerrero-Bermea, Lakshmy Pulikal-Rajukumar, Archi Dasgupta, Yu-Lei, Yoshio Hashimoto, Selene Sepulveda-Guzman, Rodolfo Cruz-Silva, Morinobu Endo, Mauricio Terrones	Carbon	10.1016/j.carbon.2017.09.082	2017/9	125	-	437	453	有	有	信州大学	2-b	H29
78	Water diffusion mechanism in carbon nanotube and polyamide nanocomposite reverse osmosis membranes: A possible percolation-hopping mechanism	Takumi Araki, Rodolfo Cruz-Silva, Syogo Tejima, Josue Ortiz-Medina, Aaron Morelos-Gomez, Kenji Takeuchi, Takuya Hayashi, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Physical Review Applied	10.1103/PhysRevApplied.9.024018	2017/12	9	-	1	13	有	有	信州大学	1-b	H29
79	Oil removing properties of exfoliated graphite in actual produced water treatment	Kenji Takeuchi, Hidenori Kitazawa, Masatsugu Fujishige, Noboru Akuzawa, Josue Ortiz Medina, Aaron Morelos-Gomez, Rodolfo Cruz Silva, Takumi Araki, Takuya Hayashi, Morinobu Endo	Journal of Water Process Engineering	10.1016/j.jwpe.2017.11.009	2017/11	20	-	226	231	有	有	信州大学	5-b	H29
80	Robust water desalination membranes against degradation using high loads of carbon nanotubes	Josue Ortiz-Medina, Shigeki Inukai, Takumi Araki, Aaron Morelos-Gomez, Rodolfo Cruz-Silva, Kenji Takeuchi, Toru Noguchi, Takeyuki Kawaguchi, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Scientific Reports	10.1038/s41598-018-21192-5	2018/2	8	-	1	12	有	有	信州大学、高度情報科学技術研究機構	1-a, 1-b	H29

81	Water transport phenomena through membranes consisting of vertically-aligned double-walled carbon nanotube array	Hidetoshi Matsumoto, Shuji Tsuruoka, Yasuhiko Hayashi, Koji Abe, Kenjiro Hata, Shaoling Zhang, Yoshitaka Saito, Motohiro Aiba, Tomoharu Tokunaga, Toru Iijima, Takuma Hayashi, Hiroataka Inoue, Gehan A.J. Amararatunga	Carbon	10.1016/j.carbon.2017.05.034	2017/5	120	-	358	365	有	有	信州大学	1-a	H29
82	High porous bio-nanocarbons prepared by carbonization and NaOH activation of polysaccharides for electrode material of EDLO	Kenji Takeuchi, Masatsugu Fujishige, Nobuaki Ishida, Yoshihito Kunieda, Yosuke Kato, Yusuke Tanaka, Toshiyuki Ochi, Hisashi Shirotori, Yuji Uzuhashi, Suguru Ito, Kyo-ichi Oshida, Morinobu Endo	Journal of Physics and Chemistry of Solids	10.1016/j.jpccs.2018.02.050	2018/2	118	-	137	143	有		信州大学	1-a	H29
83	Effects of pressure on the structural and electronic properties of linear carbon chains encapsulated in double wall carbon nanotubes	Neves. WQ, Alencar. RS, Ferreira. RS, Torres-Dias. AC, Andrade. NF, San-Miguel. A, Kim. YA, Endo. M, Kim. DW, Muramatsu. H, Aguiar. AL, Souza. AG	Carbon	10.1016/j.carbon.2018.01.084	2018/2	133	-	446	456	有	有	信州大学	1-a	H29
84	Length, but Not Reactive Edges, of Cup-stack MWCNT Is Responsible for Toxicity and Acute Lung Inflammation	Raymond F. Hamilton Jr., Shuji Tsuruoka, Nianjiang Wu, Michael Wolfarth, Dale W Porter, Melisa Bunderson-Schelvan, Andrij Holian	Toxicologic Pathology	10.1177/0192623317732303	2017/9	46	1	62	74	有	有	信州大学	1-d	H29
85	Enhancing water flux through semipermeable polybenzimidazole membranes by adding surfactant-treated CNTs	Shaoling Zhang, Tuguldur Davajargal, Motohiro Aiba, Shuichi Akasaka, Minoru Ashizawa, Shuji Tsuruoka, Bunshi Fugetsu, Hidetoshi Matsumoto	Journal of Applied Polymer Science	10.1002/app.45875	2017/10	135	7	1	8	有	有	信州大学	1-a	H29
86	Selective Blocking Property of Microporous Polymer Membranes Fabricated by Chemical Vapor Deposition	Takeshi Shii, Masaru Hatori, Kazuma Yokota, Yoshiyuki Hattori, Mutsumi Kimura	Scientific Reports	10.1038/s41598-017-15470-x	2017/11	7	-	1	8	有		信州大学	6-b	H29
87	Water adsorption property of hierarchically nanoporous detonation nanodiamonds	Eida-Zoraida Pina-Salazar, Koki Urita, Takuya Hayashi, Ryusuke Futamura, Fernando Vallejos-Burgos, Jerzy Wloch, Piotr Kowalczyk, Marek Wiśniewski, Toshio Sakai, Isamu Moriguchi, Artur P. Terzyk, Eiji Osawa, Katsumi	Langmuir	10.1021/acs.langmuir.7b02046	2017/8	33	42	11180	11188	有	有	信州大学	3-b	H29
88	Partial breaking of the Coulombic ordering of ionic liquids confined in carbon nanopores	Ryusuke Futamura, Taku Iijima, Yuma Takasaki, Yury Gogotsi, Mark J. Biggs, Mathieu Salanne, Julie Ségalini, Patrice Simon, Katsumi Kaneko	Nature Materials	10.1038/nmat4974	2017/9	16	12	1225	1232	有	有	信州大学	3-b	H29
89	Weight-Averaged Anharmonic Vibrational Analysis of Hydration Structures of Polyamide 6	B. Thomsen, T. Kawakami, I. Shigemoto, Y. Sugita, K. Yagi	Journal of Physical Chemistry B	10.1021/acs.jpcc.7b00372	2017/6	121	-	6050	6063	有		理化学研究所	3-a	H29
90	「水」大循環による環境システム設計とシステム開発	高橋桂子	計測と制御	10.11499/sicej.57.85	2018/2	57	2	85	88	有		海洋研究開発機構	7-b	H29
91	A Study of Historical Evolution of Green Space Planning in the Kanda-River Basin. --- Focusing the Upper River Basin Area where Rapid Urbanization Took Place	Hideya Yamashita, Yuta Negishi, Mikiko Ishikawa	Proceedings of 2017 International Conference of Asian - Pacific Planning Societies	(http://www.cpij.or.jp/com/ia/c/upload/file/2017icapps/118.pdf)	2017/8	-	-	(118)	-	有		中央大学	7-c	H29
92	Development of novel polysulfone membranes with embedded zirconium sulfate-surfactant micelle mesostructure for phosphate recovery from water through membrane filtration	K. Furuya, A. Hafuka, M. Kuroiwa, H. Satoh, Y. Watanabe, H. Yamamura	Water Research	10.1016/j.watres.2017.08.005	2017/8	124	-	521	526	有		中央大学	7-c	H29

93	Differences in behaviour of three biopolymer constituents incoagulation with polyaluminium chloride: Implications for the optimisation of a coagulation membrane filtration process	Q. Ding, H. Yamamura, H. Yonekawa, N. Aoki, N. Murata, A. Hafuka, Y. Watanabe	Water Research	10.1016/j.watres.2018.01.034	2018/2	133	-	255	263	有	有	中央大学	7-c	H29
94	Effective Anti-Scaling Performance of Reverse-Osmosis Membranes Made of Carbon Nanotubes and Polyamide Nanocomposites	Y. Takizawa, S. Inukai, T. Araki, R. C. Silva, J. O. Medina, A. M. Gomez, S. Tejima, A. Yamanaka, N. Auppatham, K. Takeuchi, M. Terrones, M. Endo	ACS Omega	10.1021/acsomega.8b00601	2018/6	3	6	6047	6055	有	有	信州大学、高度情報科学研究機構	1-a, 1-b	H30
95	Effect of boron doping on the electrical conductivity of metallicity-separated single walled carbon nanotubes	K. Fujisawa, T. Hayashi, M. Endo, M. Terrones, J.H. Kime, YA. Kim	NANOSCALE	10.1039/c8nr02323a	2018/6	10	-	12723	12733	有	有	信州大学	1-a	H30
96	Salt rejection behavior of carbon nanotube-polyamide nanocomposite reverse osmosis membranes in several salt solutions	K. Takeuchi, Y. Takizawa, H. Kitazawa, M. Fujii, K. Hosaka, J. O. Medina, A. M. Gomez, R.C. Silva, M. Fujishige, N. Akuzawa, M. Endo	Desalination	10.1016/j.desal.2018.04.021	2018/6	443	-	165	171	有		信州大学	1-a	H30
97	Carbon nanotubes and manganese oxide hybrid nanostructures as high performance fiber supercapacitors	Wei Gong, Zhenji Fugetsu, Zhipeng Wang, Ichiro Sakata, Lei Su, Xueji Zhang, Hironori Ogata, Mingda Li, Chao Wang, Ju Li, Josue Ortiz-Medina, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Communications Chemistry	10.1038/s42004-018-0017-z	2018/4	1	1	1	8	有	有	信州大学	1-a	H30
98	Nanostructured carbon materials for enhanced nitrobenzene adsorption: Physical vs. chemical surface properties	Archi Dasgupta, Juan Matos, Hiroyuki Muramatsu, Yuji Ono, Viviana Gonzalez, He Liu, Christopher Rotella, Kazunori Fujisawa, Rodolfo Cruz-Silva, Yoshio Hashimoto, Morinobu Endo, Katsumi Kaneko, Ljubisa R Radovic, Mauricio Terrones	Carbon	10.1016/j.carbon.2018.07.045	2018/7	139	-	833	844	有	有	信州大学	1-b	H30
99	H2O2/UV layer-by-layer oxidation of multiwall carbon nanotubes: The "onion effect" and the control of the degree of surface crystallinity and diameter	Viviana Jehová González, Sofia Magdalena Vega-Díaz, Aarón Morelos-Gómez, Kazunori Fujisawa, Morinobu Endo, Olga Martín Cadiz, Juan Baselga Lido, Mauricio Terrones	Carbon	10.1016/j.carbon.2018.07.062	2018/7	139	-	1027	1034	有	有	信州大学	1-b	H30
100	Single-wall carbon nanotube modified with copper-oxamate flat complex probed by synchrotron x-ray photoelectron and x-ray absorption spectroscopies	Gustavo M Do Nascimento, Wallace D Do Pim, Morinobu Endo, Yoong Ahn Kim, Norberto A Pradie, Humberto O Stumpf	Journal of Molecular Structure	10.1016/j.molstruc.2018.09.026	2018/9	1176	-	711	717	有	有	信州大学	1-b	H30
101	From high pressure radial collapse to graphene ribbon formation in triple-wall carbon nanotubes	SD Silva-Santos, RS Alencar, AL Aguiar, YA Kim, H Muramatsu, M Endo, NP Blanchard, A San-Miguel, AG Souza	Carbon	10.1016/j.carbon.2018.09.076	2018/10	141	-	568	579	有	有	信州大学	1-b	H30
102	Facile 1D graphene fiber synthesis from an agricultural by-product: A silicon-mediated graphenization route	Kazunori Fujisawa, Yu Lei, Carla de Tomas, Irene Suarez-Martinez, Chanjing Zhou, Yu-Chuan Lin, Shruti Subramanian, Ana Laura Elias, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Joshua A Robinson, Nigel Anthony Marks, Morinobu Endo, Mauricio Terrones	Carbon	10.1016/j.carbon.2018.10.032	2018/10	142	-	78	88	有	有	信州大学	2-a	H30

103	Catalytic Nanocarbons: Defect Engineering and Surface Functionalization of Nanocarbons for Metal-Free Catalysis	Josue Ortiz-Medina, Zhipeng Wang, Rodolfo Cruz-Silva, Aaron Morelos-Gomez, Feng Wang, Xiangdong Yao, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Advanced Materials	10.1002/adma.201805717	2019/1	31	13	(1970096)		-	有	有	信州大学	1-a	H30
104	Graphite Whiskers Derived from Waste Coffee Grounds Treated at High Temperature	Gan Jet Hong Melvin, Zhipeng Wang, Shingo Morimoto, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Yoshio Hashimoto, Morinobu Endo	Global Challenges	10.1002/gch.2.201800107	2019/2	3	-	(1800107)		-	有	有	信州大学	2-a	H30
105	Removal of Tetracycline Pollutants by Adsorption and Magnetic Separation Using Reduced Graphene Oxide Decorated with -Fe2O3 Nanoparticles	Adriana Magdalena Huízar-Félix, Celia Aguilar-Flores, Azael Martínez-de-la Cruz, José Manuel Barandiarán, Selene Sepúlveda-Guzmán, and Rodolfo Cruz-Silva	Nanomaterials	10.3390/nano9030313	2019/2	9	3		1	14	有	有	信州大学	2-a	H30
106	Preparation and electrochemical performance of nitrogen-enriched activated carbon derived from silkworm pupae waste	Vichuda Sattayarat, Chalathorn Chanthad, Pongtanawat Khemthong, Sanchai Kuboon, Thanthamrong Wanchaem, Mayuree Phonyiem, Michiko Obata, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Winadda Wongwiriyanpan, Paisan Khanchairit, Morinobu Endo	RSC Advances	10.1039/c9ra01090d	2019/3	9	18	9878		9886	有	有	信州大学	1-b	H30
107	Temperature dependence of pressure-driven water permeation through membranes consisting of vertically-aligned double-walled carbon nanotube array	Shiho Shirahama, Shaoling Zhang, Motohiro Aiba, Hirota Inoue, Yasuhiko Hayashi, Kenjiro Hata, Shuji Tsuruoka, Hidetoshi Matsumoto	Carbon	10.1016/j.carbon.2019.02.031	2019/2	146	-	785		788	有	有	信州大学	1-a	H30
108	Growth of Monodispersed Li2TiO3 Nanocrystals from LiCl and LiOH fluxes	F. Hayashi, K. Ogawa, Y. Moriya, T. Sudare, K. Teshima	Crystal Growth & Design	10.1021/acs.cgd.8b01758	2018/12	19	2	1377		1383	有		信州大学	6-a	H30
109	Anharmonic Vibrational Analysis of Biomolecules and Solvated Molecules Using Hybrid QM/MM Computations	K. Yagi, K. Yamada, C. Kobayashi, Y. Sugita	Journal of Chem. Theory Comput.	10.1021/acs.jctc.8b01193	2019/2	15	3	1924		1938	有		理化学研究所	6-a	H30
110	Forms of trace arsenic, cesium, cadmium, and lead transported into river water for the irrigation of Japanese paddy rice fields	Shinji Nakaya, Hai Chi, Kengo Muroda, Harue Masuda	Journal of Hydrogy	10.1016/j.jhydrol.2018.04.018	2018/4	561	-	335		347	有		信州大学	FS	H30
111	Hydrochemical Behavior of an Underground Dammed Limestone Aquifer in the Subtropics	Shinji Nakaya, Jun Yasumoto, Phan Min Ho, Hideto Aoki, Fumiya Kohara, Harue Masuda, Kentaroh Masuoka	Hydrological Processes	10.1002/hyp.13277	2018/9	32	23	3529		3546	有		信州大学	7-a	H30
112	Water and ecosystem cycles mediated by plant genetic resources for food and agriculture	Masatoshi Funabashi	Genetic Diversity in Plant Species -Characterization and Conservation-	10.5772/intechopen.79781	2018/6	5	-	57		70	有		海洋研究開発機構	7-b	H30
113	Digestion performance and contributions of organic and inorganic fouling in an anaerobic membrane bioreactor treating waste activated sludge	Akira Hafuka, Rho Mashiko, Ryuto Odashima, Hiroshi Yamamura, Hisashi Satoh, Yoshimasa Watanabe	Bioresource Technology	10.1016/j.biortech.2018.09.147	2018/10	272	-	63		69	有		中央大学	7-c	H30
114	New Insights in the Natural Organic Matter Fouling Mechanism of Polyamide and Nanocomposite Multiwalled Carbon Nanotubes-Polyamide Membranes	Rodolfo Cruz-Silva, Yoshihiro Takizawa, Auppetham Nakaruk, Michio Katoude, Ayaka Yamanaka, Josue Ortiz-Medina, Aaron Morelos-Gomez, Syogo Tejima, Michiko Obata, Kenji Takeuchi, Toru Noguchi, Takuya Hayashi, Mauricio Terrones, and Morinobu Endo	Environmental Science & Technology	10.1021/acs.est.8b07203	2019/5	53	11	6255		6263	有	有	信州大学、高度情報科学技術研究機構	1-a, 1-b	R1

115	Rapidly self-heating shape memory polyurethane nanocomposite with boron-doped single-walled carbon nanotubes using near-infrared laser	Yu-Mi Ha, Young-O Kim, Young-Nam Kim, Jaewoo Kim, Jae-Suk Lee, Jae Whan Cho, Morinobu Endo, Hiroyuki Muramatsu, Yoong Ahm Kim, Yong Chae Jung	Composites Part B: Engineering	10.1016/j.compositesb.2019.107065	2019/6	175	-	-	-	有	有	信州大学	1-a	R1
116	Nitrogen self-doped activated carbons via the direct activation of Samanea saman leaves for high energy density supercapacitors	Vichuda Sattayarut, Thanthamrong Wanchaem, Pundita Ukkakimapan, Visittapong Yordsri, Paweena Dulyaseree, Mayuree Phonyiem, Michiko Obata, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Winadda Wongwiriyan, Morinobu Endo	RSC ADVANCES	10.1039/c9ra03437d	2019/7	9	38	21724	21732	有	有	信州大学	1-a	R1
117	Thicker carbon-nanotube/manganese-oxide hybridized nanostructures as electrodes for creation of fiber-shaped high-energy-density supercapacitors	Wei Gong, Bunshi Fugetsu, Zhipeng Wang, Takayuki Ueki, Ichiro Sakata, Hironori Ogata, Fei Han, Mingda Li, Lei Su, Xueji Zhang, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Carbon	10.1016/j.carbon.2019.08.004	2019/8	154	-	169	177	有	有	信州大学	1-a	R1
118	Enhanced Antifouling Feed Spacer Made from a Carbon Nanotube-Polypropylene Nanocomposite	Kitano, Hiroki ; Takeuchi, Kenji ; Ortiz-Medina, Josue; Cruz-Silva, Rodolfo; Morelos-Gomez, Aaron; Fujii, Moeka; Obata, Michiko; Yamanaka, Ayaka; Tejima, Shogo; Fujishige, Masatsugu; Akuzawa, Noboru; Yamaguchi, Akio; Endo, Morinobu	ACS OMEGA	10.1021/acsomega.9b01757	2019/9	4	13	15496	15503	有	有	北川工業、信州大学、高度情報科学技術研究機構	1-a, 1-b	R1
119	PbS-quantum-dots/double-wall-carbon-nanotubes nanohybrid based photodetectors with extremely fast response and high responsivity; Materials Today Energy	Ibrahim Ka, Vincent Le Borgne, Kazunori Fujisawa, Takuya Hayashi, Yoong Ahm Kim, Morinobu Endo, Dongling Ma, My Ali El Khakani	Materials Today Energy	10.1016/j.mtener.2019.100378	2020/1	16	-	-	-	有	有	信州大学	1-a	R1
120	Cellulose nanofiber/elastomer composites with high tensile strength, modulus, toughness, and thermal stability prepared by high-shear kneading	Toru Noguchi, Morinobu Endo, Kenichi Nihara, Hiroshi Jinnai, Akira Isogai	Composite Science and Technology	10.1016/j.compscitech.2020.108005	2020/1	188	-	-	-	有		信州大学	5-a	R1
121	Mitsui-7, heat-treated, and nitrogen-doped multi-walled carbon nanotubes elicit genotoxicity in human lung epithelial cells	#####	Particle and Fibre Toxicology	10.1186/s12989-019-0318-0	2019/10	16	-	1	19	有	有	信州大学	1-d	R1
122	Changes in bacterial composition in in vitro oil degradation using different activated sludge sources	Uyeno, Y., Matsumoto, A.	Water Practice and Technology	10.2166/wpt.2019.076	2019/12	14	4	931	936	有		信州大学	FS	R1
123	Amide A band is a fingerprint for water dynamics in reverse osmosis polyamide membranes	Donatas Surblys, Taro Yamada, Bo Thomsen, Tomonori Kawakami, Isamu Shigemoto, Jun Okabe, Takafumi Ogawa, Masahiro Kimura, Yuji Sugita, Kiyoshi Yagi	Journal of Membrane Science	10.1016/j.memsci.2019.117705	2019/12	596	-	-	-	有		理化学研究所、東レ	3-a	R1
124	The Spatial Analysis and Sustainability of Rural Cultural Landscapes: Linpan Settlements in China's Chengdu Plain	Qushan Li, Kabiljiang Wumaier, Mikiko Ishikawa	Sustainability 2019	10.3390/su11164431	2019/8	-	-	-	-	有	有	中央大学	7-c	R1
125	健全な水循環の形成に向けたグリーンインフラ活用シナリオと地下水流動シミュレーション	根岸勇太、田原康博、山本遼介、小西祐善、石川幹子	環境情報科学論文集	-	2019/12	-	33	277	282	有		中央大学	7-c	R1
126	閉鎖性水域における水・底質調査による汚濁機構の解明及び水質改善対策の提案—江戸城外濠を例にして—	柿沼太貴、山田正	河川技術論文集	-	2019/6	25	-	435	440	有		中央大学	7-c	R1
127	降雨流出における降雨の空間分布の不確実性が河川流量・水位に与える影響に関する研究	小山直紀、山田正	土木学会論文集G(環境)	10.2208/jscej.75.1261	2019/8	75	5	261	266	有		中央大学	7-c	R1
128	ベイズ手法を用いた信頼区間の将来変化予測—アンサンブル気候予測データへの適用—	清水啓太、山田正、山田朋人	土木学会論文集B1(水工学)	10.2208/jscejhe.75.2_1301	2019/10	75	2	301	306	有		中央大学	7-c	R1

129	Investigation on Electrochemical Properties of Sugarcane Leaves – Derived Activated Carbon by Steam Activation	Pundita Ukkakimapan, P. Ukkakimapan, Tuntumrong Wanchaem, V. Yordsri, Vichuda Sattayarut, Mayuree Phonyiem, M. Fujishige, Kenji Takeuchi, W. Wongwiriyanpan	Solid State Phenomena	10.4028/www.scientific.net/S-SP.302.63	2020/4	302	-	63	70	有	有	信州大学	1-a	R2
130	Nanocomposite desalination membranes made of aromatic polyamide with cellulose nanofibers: synthesis, performance, and water diffusion study	Cruz- Silva, Rodolfo; Izu, Kazuo; Maeda, Jun ;Saito, Shiigeru ;Morelos-Gomez, Aaron ;Aguilar, Celia ;Takizawa, Yoshihiro ;Yamanaka, Ayaka ;Tejima, Syogo ;Fujisawa, Kazunori ;Takeuchi, Kenji ;Hayashi, Takuya ;Noguchi, Toru ;Jisogai, Akira ;Endo, Morinobu	Nanoscale	10.1039/D0NR02915G	2020/7	12	38	19628	19637	有	有	信州大学、高度情報科学研究機構	1-a, 1-b	R2
131	Enhanced desalination performance in compacted carbon-based reverse osmosis membranes	Hiroki Kitano, Kenji Takeuchi, Josue Ortiz-Medina, Isamu Ito, Aaron Morelos-Gomez, Rodolfo Cruz-Silva, Taiki Yokokawa, Mauricio Terrones, Akio Yamaguchi, Takuya Hayashi and Morinobu Endo	Nanoscale Advances	10.1039/d0na00263a	2020/8	2	8	3444	3451	有	有	北川工業、信州大学	1-a	R2
132	Preparation of activated carbon via acidic dehydration of durian husk for supercapacitor applications	Pundita Ukkakimapan, Vichuda Sattayarut, Thanthamrong Wanchaem, Visittapong Yordsri, Mayuree Phonyiem, Satoshi Ichikawa, Michiko Obata, Masatsugu Fujishige, Kenji Takeuchi, Winadda Wongwiriyanpan, Morinobu Endo	Diamond and Related Materials	10.1016/j.diamond.2020.107906	2020/8	107	-	(107906)	-	有	有	信州大学	1-a	R2
133	Single-atom doping of MoS ₂ with manganese enables ultrasensitive detection of dopamine: Experimental and computational approach	Yu Lei, Derrick Butler, Michael C. Lucking, Fu Zhang, Tunan Xia, Kazunori Fujisawa, Tomotaro Granzier-Nakajima, ProfileRodolfo Cruz-Silva, Morinobu Endo, Humberto Terrones, Mauricio Terrones, Aida Ebrahimi	Science Advances	10.1126/sciadv.abc4250	2020/8	6	32	(abc4250)	-	有	有	信州大学	1-a	R2
134	Facile synthesis of graphene sheets intercalated by carbon spheres for high-performance supercapacitor electrodes	#####	Carbon	10.1016/j.carbon.2020.04.100	2020/10	167	-	11	18	有	有	信州大学	2-a	R2
135	Improved supercapacitors by implanting ultra-long single-walled carbon nanotubes into manganese oxide domains	Wei Gong, Bunshu Fugetsu, Qiaojing Li, Adavan Kiliyankil Vipin, Tomoya Konishi, Takayuki Ueki, Ichiro Sakata, Zhipeng Wang, Mingpeng Yu, Lei Su, Xueji Zhang, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Journal of Power Sources	10.1016/j.jpowsour.2020.228795	2020/12	479	-	(228795)	-	有	有	信州大学	1-a	R2
136	Aerogels from copper (II)-cellulose nanofibers and carbon nanotubes as absorbents for the elimination of toxic gases from air	Vipin Adavan Kiliyankil, Bunshu Fugetsu, Ichiro Sakata, Zhipeng Wang, Morinobu Endo	Journal of Colloid and Interface Science	10.1016/j.jcis.2020.08.100	2021/1	582	partB	950	960	有	有	信州大学	2-a	R2
137	Nitrogen-phosphorus doped graphitic nano onion-like structures: experimental and theoretical studies	Armando D. Martínez-Iniesta, Aaron Morelos-Gómez, Emilio Muñoz-Sandoval, Florentino López-Urías	RSC Advances	10.1039/D0RA10019F	2021/1	11	5	2793	2803	有	有	信州大学	1-a	R2

138	Microwave plasma-induced growth of vertical graphene from fullerene soot	Zhipeng Wang, Yipei Li, Jian Liu, Gui Tian, Gang Liu, Mingxi Wang, Hironori Ogata, Wei Gong, Adavan Kiliyankil Vipin, Gan Jet Hong Melvin, Josue Ortiz-Medina, Shingo Morimoto, Yoshio Hashimoto, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Carbon	10.1016/j.carbon.2020.09.086	2021/2	172	-	26	30	有	有	信州大学	2-a	R2
139	Nitrogen and Sulfur Incorporation into Graphene Oxide by Mechanical Process	Roque Sánchez-Salas, Emilio Muñoz-Sandoval, Morinobu Endo, Aarón Morelos-Gómez, Florentino López-Urías	Advanced Engineering Materials	10.1002/adem.202001444	2021/3	23	5	(2001444)	-	有	有	信州大学	1-a	R2
140	Thermodynamics of Linear Carbon Chains	Nathalia L. Costa, Keshav Sharma, Yoong Ahm Kim, Go Bong Choi, Morinobu Endo, Newton M Barbosa Neto, Alexandre R Paschoal, Paulo T Araujo	Physical Review Letters	10.1103/PhysRevLett.126.125901	2021/3	126	12	(125901)	-	有	有	信州大学	1-a	R2
141	Preparation of high-performance carbon nanotube/polyamide composite materials by elastic high-shear kneading and improvement of properties by induction	Toru Noguchi, Ken-ichi Niihara, Keiichi Kawamoto, Masanori Fukushi, Hiroshi Jinnai, Ken Nakajima, Morinobu Endo	Journal of Applied Polymer Science	10.1002/app.50512	2021/1	138	22	(e50512)	-	有		信州大学	5-a	R2
142	Nanocellulose/polyethylene nanocomposite sheets prepared from an oven-dried nanocellulose by elastic kneading	Toru Noguchi, Ken-ichi Niihara, Rie Iwamoto, Gen-ich Matsuda, Morinobu Endo, Akira Isogai	Composite Science and Technology	10.1016/j.compositesc.2021.108734	2021/3	207	-	(108734)	-	有		信州大学	5-a	R2
143	An open-source portable device for the determination of fluoride in drinking water	Eugenio Otal, Manuela Leticia Kim, Steffen Dietrich, Ryogo Takada, Shinji Nakaya, Mutsumi Kimura	ACS Sensors	10.1021/acssensors.0c02273	2021/1	6	1	259	266	有	有	信州大学	6-b	R2
144	The long and bright path of a lanthanide MOF: from the basics towards the application	Eugenio Otal, Hideki Tanaka, Manuela Kim, Juan Hinestroza, Mutsumi Kimura	Chemistry A European Journal	10.1002/chem.202005222	2021/2	27	-	1	8	有	有	信州大学	6-b	R2
145	Effect of the Ethanol/BTC ratio on the methane uptake of mechanochemically synthesized MOF-199	Manuela Leticia Kim, Deicy Barrera, Mutsumi Kimura, Juan Paulo Hinestroza, Karim Sapag, Eugenio Hernan Otal	Chemistry An Asian Journal	10.1002/asia.202001344	2021/3	16	-	1	7	有	有	信州大学	6-b	R2
146	Production of extracellular polysaccharides and phycobiliproteins from <i>Tolypothrix</i> sp. PCC7601 using mechanical milking systems	Alice Uchida, Yukiko Higashi, Shota Yamamoto, Jun Nakanishi, Naoki Kanayama, Kazuhiro Shibata, Masaki	Algal Research	10.1016/j.algal.2020.101929	2020/6	48	-	(101929)	-	有		信州大学	5-b	R2
147	The subtracting pore effect method for an accurate and reliable surface area determination of porous carbons	S. Wang, F. Valles-Burgos, A. Furuse, Y. Yoshikawa, H. Tanaka, K. Kaneko	Carbon	10.1016/j.carbon.2020.12.075	2020/12	175	-	77	86	有	有	信州大学	3-b	R2
148	Evaluation of Recharge Areas of Arusha Aquifer, Northern Tanzania: Application of Water Isotope Tracers	Innocent Lugodisha, Hans C. Komakech, Shinji Nakaya, Ryogo Takada, Junichi Yoshitani, Jun Yasumoto	Hydrology Research	10.2166/nh.2020.179	2020/12	51	6	1490	1505	有	有	信州大学	7-a	R2
149	Simple method for estimating well yield potential through geostatistical approach in fractured crystalline rock formations	Hiroyuki Nakayama, Yasumasa Yamasaki, Kengo Ohashi, Shinji Nakaya	Journal of Hydrology	10.1016/j.jhydrol.2020.125719	2020/11	597	-	(125719)	-	有		信州大学	7-a	R2
150	小流域分析に基づく神田川上流域の緑地施策の歴史的経緯と今後の計画論に関する研究	石川幹子, 森田 楓葉, 山本遼介	ランドスケープ研究	10.5632/jila.83.667	2020/5	83	5	667	672	有		中央大学	7-c	R2
151	中国・都江堰と林盤にみるグリーンインフラ 悠久の歴史に学ぶ持続可能な社会資本整備の原点	石川幹子, カビリジャン ウメル, 陳捷	建設機械施工 特集河川工事	-	2020/8	72	3	20	25	無	有	中央大学	7-c	R2
152	グリーンインフラ形成の戦略と展望	石川幹子	水循環:貯留と浸透	-	2020/8	118	3	4	10	無		中央大学	7-c	R2

153	中国都江堰・四川汶川大地震復興における緑地計画と農村部における林盤の保全・再生に関する研究	石川 幹子, カビノ ジャン ウメル, 黎 秋杉, 横山 紗英	都市計画論文集	10.11361/journalcpj.55.753	2020/10	55	3	753	760	有	有	中央大学	7-c	R2
154	気候変動予測情報をを用いた極値水文学の統計的推定	清水啓太, 山田 正, 山田朋人	河川技術論文集	-	2020/6	26	-	19	24	有		中央大学	7-c	R2
155	水位及び降雨の観測データを用いた多変量自己回帰モデルによる水位予測の精度検証	小山直紀, 山田 正	河川技術論文集	-	2020/6	26	-	223	228	有		中央大学	7-c	R2
156	A Proposed Simultaneous Calculation Method for Flood by River Water, Inland Flood, and Storm Surge at Tidal Rivers of Metropolitan Cities	Koyama, N.; Yamada, T.	Water 2020	10.3390/w12061769	2020/6	12	6	(1769)	-	有		中央大学	7-c	R2
157	Uncertainty Evaluation in Hydrological Frequency Analysis Based on Confidence Interval and Prediction Interval	Shimizu, K.; Yamada, T.	Water 2020	10.3390/w12092554	2020/9	12	9	(2554)	-	有		中央大学	7-c	R2
158	アンサンブル気候予測データを用いた利根川上流域における極値水文学の将来変化の推定	清水啓太, 小島 彩織, 山田 正	中央大学理工学研究所論文集	-	2021/3	26	-	1	10	有		中央大学	7-c	R2
159	気候変動予測情報をを用いた極値水文学の統計的推定	清水啓太, 山田 正, 山田朋人	統計数理研究所 令和2年度 統計数理研究所 共同研究リポート「極値理論の工学への応用」	-	2021/3	-	-	94	110	無		中央大学	7-c	R2
160	流域圏分析に基づく多摩・三浦丘陵のグリーンインフラの特質と計画論に関する研究	石川幹子, 山本 遼介, 横山紗英	ランドスケープ研究	10.5632/jila.84.581	2021/3	84	5	581	586	有		中央大学	7-c	R2
161	Cellulose nanofiber-reinforced rubber composites prepared by TEMPO-functionalization and elastic kneading	Toru Noguchi, Ken-ich Niihara, Ayumi Kurashima, Rie Iwamoto, Takashi Miura, Akira Koyama, Morinobu Endo, Hironori Marubayashi, Akemi Kumagai, Hiroshi Jimnai, Akira Isogai	Composite Science and Technology	10.1016/j.compscitech.2021.08815	2021/4	210	-	(108815)	-	有		信州大学	5-a	R3
162	Graphene Oxide Membranes for Lactose-Free Milk	Aaron Morelos-Gomez, Souya Terashima, Ayaka Yamanaka, Rodolfo Cruz-Silva, Josue Ortiz-Medina, Roque Sánchez-Salas, Juan L Fajardo-Díaz, Emilio Muñoz-Sandoval, Florentino López-Urías, Kenji Takeuchi, Syogo Tejima, Mauricio Terrones, Morinobu Endo	Carbon	10.1016/j.carbon.2021.05.005	2021/5	181	-	118	129	有	有	信州大学	2-a, 2-b	R3
163	A finger-jointing model for describing nanostructures of cellulose microfibrils	Bunshi Fugetsu, Adavan Kilyankil Vipin, Shoichi Takiguchi, Ichiro Sakata, Morinobu Endo	Scientific Reports	10.21203/rs.3.rs-145491/v1	2021/5	11	-	(10055)	-	有	有	信州大学	1-a	R3
164	Reversible fusion-fission fibers	Cruz-Silva, R.; Elias, A. L.	Science	10.1126/science.abh2283	2021/5	372	6542	573	-	有	有	信州大学	1-a	R3
165	Hybrid Materials Based on Pyrrhotite, Troilite, and Few-Layered Graphitic Nanostructures: Synthesis, Characterization, and Cyclic Voltammetry Studies	Cristina L Rodríguez-Corvera, Ana Laura Elias, Aaron Morelos-Gómez, Morinobu Endo, Emilio Muñoz-Sandoval, Florentino López-Urías	Applied Surface Science	10.1016/j.apsusc.2021.150327	2021/6	563	-	(150327)	-	有	有	信州大学	1-a	R3
166	Tuning the electronic and magnetic properties of graphene nanoribbons through phosphorus doping and functionalization	Lopez-Urías, F.; Martínez-Iniesta, A. D.; Morelos-Gomez, A.; Muñoz-Sandoval, E.	Materials Chemistry and Physics	10.1016/j.matchemphys.2021.124450	2021/6	11	5	2793	2803	有	有	信州大学	2-a	R3
167	A solid-state pathway towards the tunable carboxylation of cellulosic fabrics	Eugenio H. Otal, Manuela, L. Kim, Juan P. Hinestroza, Mutsumi Kimura	Membranes	10.3390/membranes11070514	2021/7	11	7	(514)	-	有	有	信州大学	6-b	R3
168	Cellulose-Nanofiber-Reinforced Rubber Composites with Resorcinol Resin Prepared by Elastic Kneading	Toru Noguchi, Yasuo Bamba, Takashi Miura, Rie Iwamoto, Morinobu Endo, Akira Isogai	Macromolecular Materials and Engineering	10.1002/mame.202100483	2021/8	306	12	(2100483)	-	有		信州大学	5-a	R3
169	Detection of dynamic biofouling from adenosine triphosphate measurements in water concentrated from reverse osmosis desalination of seawater	Shinji Nakaya, Aiko Yamamoto, Takuma Kawanishi, Noriyuki Toya, Hiroki Miyakawa, Kenji Takeuchi, and Morinobu Endo	Desalination	10.1016/j.desal.2021.115286	2021/8	518	-	(115286)	-	有		信州大学	4-a, 1-a	R3

170	Data Science Applied to Carbon Materials: Synthesis, Characterization, and Applications	Morelos-Gomez, A.; Terrones, M.; Endo, M.	Journal of Advanced Theory and Simulations	10.1002/adts.202100205	2021/10	-	-	(2100205)	-	有	有	信州大学	1-a, 2-a	R3
171	Low temperature activation of inert hexagonal boron nitride for metal deposition and single atom catalysis	Lei, Y.; Pakhira, S.; Fujisawa, K.; Liu, H.; Guerrero-Bermea, C.; Zhang, T.; Dasgupta, A.; Martinez, L.M.; Singamaneni, S.R.; Wang, K.; Shallenberger, J.; Elias, A.L.; Cruz-Silva, R.; Endo, M.; L.Mendoza-Cortes, J.; Terrones, M.	Materials Today	10.1016/j.mattod.2021.09.017	2021/12	51	-	108	116	有	有	信州大学	1-a	R3
172	Biokinetic Evaluation of Contrast Media Loaded Carbon Nanotubes Using a Radiographic Device	Mieko Takasaka, Shinsuke Kobayashi, Yuki Usui, Hisao Hanu, Shuji Tsuruoka, Kaoru Aoki and Naoto Saito	Toxics	10.3390/toxics9120331	2021/12	9	12	(331)	-	有		信州大学	1-d	R3
173	Antifouling performance of spiral wound type module made of carbon nanotubes/polyamide composite RO membrane for seawater desalination	Juan L. Fajardo-Diaz, Aaron Morelos-Gomez, Rodolfo Cruz-Silva, Akito Matsumoto, Yutaka Ueno, Norihiro Takeuchi, Kotaro Kitamura, Hiroki Miyakawa, Syogo Tejima, Kenji Takeuchi, Koichi Tsuzuki, Morinobu Endo	Desalination	10.1016/j.desal.2021.115445	2022/2	523	-	(115445)	-	有		信州大学	1-a	R3
174	流域圏分析に基づく埼玉県荒川中・下流域右岸域のグリーンインフラの特質と計画論に関する研究	石川幹子、山本遼介	都市計画論文集	10.11361/journalcpj.56.1099	2021/10	56	3	1099	1106	有		中央大学	7-c	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名:V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核:信州大学)

⑩-3 その他著作物(総説、書籍など)

No	著作物の種別	論文表題	著者名	記載誌名	DOI	発行年月	巻	号	掲載ページ(始)	掲載ページ(終)	査読有無	国際共著	発表機関(参画機関のみ)	備考(課題番号等)	年度
1	書籍	超音波を用いた微量金属イオンの濃縮と定量	金継業	(超)微量成分・不純物の同定・定量ノウハウ株式会社技術情報協会出版	-	2014/4	-	-	-	-	無		信州大学	FS	H26
2	書籍	所真理雄・高橋桂子編著「水大循環と暮らし 21世紀の水循環を創る」	所真理雄、高橋桂子、石川幹子	丸善プラネット	-	2016/3	-	-	-	-	無		海洋研究開発機構、中央大学	7-b	H27
3	書籍	DLCフィルターへの応用	一ノ瀬泉	DLC膜の基礎と応用展開、シーエムシー出版	-	2016/7	-	-	216	222	無		物質・材料研究機構	2-a	H28
4	書籍	カーボンナノシートによるガスや液体の高速分離	一ノ瀬泉	JSC Current Review, 二次元物質の科学	-	2017/3	-	-	165	171	無		物質・材料研究機構	2-a	H28
5	総説	新しい炭素の化学-カーボンナノチューブの構造制御と応用-	遠藤守信、林華哉、竹内健司	化学と教育	10.20665/kakyoshi.66.4_194	2018/4	66	4	194	197	無		信州大学	1-a, 1-b	H30
6	総説	水処理プロジェクトの動向～信州大学アクア・イノベーション拠点におけるナノカーボン膜の開発～	遠藤守信、Rodolfo Cruz-Silva, Aaron Morelos-Gomez, Josue Ortiz-Medina, 竹内健司	膜	-	2018/7	43	4	142	149	無		信州大学	1-a	H30
7	書籍	所真理雄・高橋桂子編著「水大循環と暮らしII 流域水循環と持続可能な都市」	所真理雄、高橋桂子、石川幹子	丸善出版	-	2019/3	-	-	-	-	無		海洋研究開発機構、中央大学	7-b, 7-c	H30
8	総説	カーボンナノチューブ -21世紀の持続可能性に貢献-	遠藤守信	化学	-	2019/4	74	5	26	27	無		信州大学	1-a, 1-b	R1
9	書籍	Flux growth of highly crystalline particles of idiomorphic mixed metal oxides for water purifier applications (Chapter 3)	Fumitaka Hayashi, Shuji Oishi, Katsuya Ieshima	Advances in materials science research	-	2019/9	39	-	57	80	無		信州大学	6-a	R1
10	書籍	第11章 カーボンナノチューブの安全性評価	羽二生久夫、鶴岡秀志、齋藤直人	カーボンナノチューブの表面処理・分散技術と複合化事例	-	2019/12	-	-	447	456	無		信州大学	1-d, 1-e	R1
11	書籍	第5章 カーボンナノチューブを利用した機能性材料の開発 第1節 カーボンナノチューブの解繊と高分子強化フィラーとしての利用	野口徹	カーボンナノチューブの表面処理・分散技術と複合化事例	-	2019/12	-	-	165	176	無		信州大学	5-a	R1
12	その他	Development of an Atmosphere-Ocean-Geosphere-Coupled Model and its application to the Kanto plain, Japan	Vuillaume, J.F., S. Fukazawa, K. Doto, A. Hazart, Y. Konishi, R. Onishi, T. Sugiyama, K. Tada, Y. Tawara, H. Tosaka and	In Elswah, S. (ed.) MODSIM2019, 23rd International Congress on Modelling and Simulation	10.36334/modsim.2019.K9.vuillaume	2019/12	-	-	1042	1048	有		海洋研究開発機構	7-b	R1
13	総説	東京緑地計画から始まるグリーンインフラ形成の戦略と展望	石川幹子	公園緑地	-	2019/12	75	4	14	17	無		中央大学	7-c	R1
14	書籍	ナノカーボンを用いたロバスト逆浸透膜	竹内健司	水処理用分離膜の開発最前線	-	2020/12	-	-	37	55	無		信州大学	1-a, 2-a	R2
15	総説	多層カーボンナノチューブを用いたロバスト逆浸透膜-モジュールの開発	竹内健司	炭素	10.7209/tanso.2020.140	2020/11	2020	295	140	151	無		信州大学	1-a	R2
16	総説	カーボンナノチューブとリチウムイオン電池への応用(ナノカーボンの社会実装)	遠藤守信、藤澤一範、竹内健司	OPC研究会研究報	-	2020/6	-	-	120	128	無		信州大学	1-a	R2
17	総説	ONTの解繊とセルレーション技術により作製した高分子複合体の自動車部品への応用	野口徹、遠藤守信	ナノファイバー学会誌	-	2020/7	11	1	17	25	有		信州大学	5-a	R2
18	総説	フラックス法およびフラックスコーティング法による機能性結晶材料の創製-信大クリスタル®発端-	手嶋勝弥、林文隆、山田哲也、鈴木清香、廣智仁、大石修治、是津信行	FINE CERAMICS REPORT	-	2020/4	38	2	54	59	無		信州大学	6-a	R2
19	書籍	水をキレイにする化学-SDGs解決に挑む信大クリスタル®-	手嶋勝弥	ベース設計資料、No185建築編(2020年前期版)	-	2020/6	-	-	39	43	無		信州大学	6-a	R2
20	総説	フラックス法:過飽和を駆動力とした結晶成長	手嶋勝弥	化学工学	-	2020/6	84	8	374	377	無		信州大学	6-a	R2
21	書籍	グリーンインフラ-地球環境の持続的維持に向けて-	石川幹子	中央大学出版部	-	2020/7	-	-	-	-	無		中央大学	7-c	R2
22	書籍	2,300 years of water heritage in Dujiangyan, China	Mikiko Ishikawa	Water Heritage Bureau of Cultural Heritage, Ministry of Culture, Taiwan, R.O.C.	-	2020/10	-	-	162	172	有	有	中央大学	7-c	R2
23	書籍	グリーンインフラ『都市科学事典』	石川幹子	春風社	-	2021/2	-	-	364	365	有		中央大学	7-c	R2
24	書籍	自然立地的土地利用と多重防衛『都市科学事典』	石川幹子	春風社	-	2021/2	-	-	594	595	有		中央大学	7-c	R2
25	総説	近現代都市計画のイノベーション:都市の肺:感染症への挑戦とグリーンインフラの創造(コロナ・パンデミックに対応できる国づくり、まちづくり)	石川幹子	UEDレポート 日本開発構想研究所	-	2020/7	-	17	20	24	無	有	中央大学	7-c	R2
26	総説	今後の国土形成に向けたグリーンインフラの展望:日本学術会議からの提言	石川幹子	公園緑地	-	2020/12	-	-	81	1	無		中央大学	7-c	R2
27	総説	復興の10年間の歩み	石川幹子	土木学会誌	-	2021/3	-	-	6	9	無		中央大学	7-c	R2
28	総説	保全と防災の観点から見る水環境と水循環の再構築~玉川上水の水通水実現に向けて~	山田正	公園緑地	-	2020/12	-	-	22	25	無		中央大学	7-c	R2
29	その他	蘇る水都の記憶と武蔵野の社	石川幹子、陣内秀信、米澤武久	『東京人』	-	2020/12	-	-	88	96	無		中央大学	7-c	R2
30	総説	震災10年の復興の歩みを振り返って-レジリエンス社会の構築とグリーンインフラの役割	石川幹子	国づくりと研修	-	2021/3	-	145	-	-	無		中央大学	7-c	R2

31	書籍	Nanocarbons	Kazunori Fujisawa, Yoong Ahm Kim, Takuya Hayashi, Kenji Takeuchi, Hiroyuki Muramatsu, Shuji Tsuruoka, Takashi Yanagisawa, Mauricio Terrones,	Industrial Carbon and Graphite Materials	10.1002/9783527674046.ch13	2021/4	2	13	885	944	有	有	信州大学	1-a	R3
32	総説	架橋ポリアミド・カーボンナノチューブで構成する海水淡水化用 ナノ複合逆浸透膜	遠藤守信、前田潤、伊藤勇、斎藤茂、Rodolfo Cruz-Silva、Aaron Morelos-Gomez、竹内健司	膜	10.5360/membrane.46.172	2021/7	46	4	172	177	無		信州大学	1-a	R3
33	総説	逆浸透膜の電気化学インピーダンス測定法による評価解析	田中厚志	膜	10.5360/membrane.46.178	2021/7	46	4	178	183	無		信州大学	6-b	R3
34	総説	Graphene Oxide Membranes for Water Filtration	Aaron Morelos-Gomez, Rodolfo Cruz-Silva, Josue Ortiz-Medina, Ayaka Yamanaka, Syogo Tejima, Kenji Takeuchi, Mauricio Terrones,	膜	10.5360/membrane.46.184	2021/7	46	4	184	186	無		信州大学	2-a	R3
35	総説	高分子固体表面への脂質二分子膜の固定化と応用	佐伯大輔	膜	10.5360/membrane.46.187	2021/7	46	4	187	191	無		信州大学	2-a	R3
36	総説	脱炭素化社会に向けた特許情報 世界に誇る信州大学の SDGs と脱炭素に関する取組み—分野・組織・国を超えた様々なステークホルダーと共に創る—	飯崎裕美、藤重雅嗣、土井達也、國井久美子	Japio YEAR BOOK 2021	-	2021/11	-	-	60	69	無		信州大学	1-a, 6-a	R3
37	書籍	セルロースナノファイバー強化ゴム複合材料の調整と特性	野口徹、遠藤守信、磯貝明	セルロースナノファイバー研究と実用化の最前線	-	2021/11	-	-	162	169	無		信州大学	5-a	R3
38	書籍	弾性混練法によるCNF分散ポリマーナノコンポジットの作製	野口徹	ナノカーボン・ナノセルロースの分散・配向制御技術	-	2021/12	-	-	37	46	無		信州大学	5-a	R3
39	書籍	弾性混練法によるCNF分散ポリマーナノコンポジットの作製	野口徹	ナノカーボン・ナノセルロースの分散・配向制御技術	-	2021/12	-	-	201	209	無		信州大学	5-a	R3
40	書籍	動的粘弾性測定によるナノ繊維複合材料の力学特性評価	野口徹	動的粘弾性測定とそのデータ解釈事例	-	2021/12	-	-	218	224	無		信州大学	5-a	R3
41	書籍	ナノ繊維コンポジット材料の作製と分散性、界面の評価	野口徹	樹脂/ファイバー複合材料の界面制御と評価	-	2022/1	-	-	-	-	無		信州大学	5-a	R3
42	総説	都心における水辺の再生	石川幹子	公園緑地	-	2021/10	-	-	-	-	無		中央大学	7-c	R3
43	その他	三度再生された坂本町公園	石川幹子	『東京人』	-	2021/10	-	-	-	-	無		中央大学	7-c	R3
44	その他	時を超え、心をつなぐ公園緑地	石川幹子	造園修景	-	2021/10	-	-	-	-	無		中央大学	7-c	R3
45	その他	グリーンインフラの今後の展開	石川幹子	ぞうえん山梨	-	2021/10	-	-	-	-	無		中央大学	7-c	R3
46	書籍	所眞理雄・高橋桂子編著「水大循環と暮らしIII 持続可能な水環境を実現する」	所眞理雄、高橋桂子、石川幹子編	丸善プラネット	-	2022/3	-	-	-	-	無		海洋研究開発機構、中央大学	7-b, 7-c	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核:信州大学)

⑫-1 発表(口頭発表)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	高橋史樹	超音波制御によるエマルション化及び再凝集効果を利用した微量農薬成分抽出法の開発と法科学分析領域への展開	日本ソノケミストリー学会、第22回ソノケミストリー討論会	信州大学松本キャンパス	2013/10/25	信州大学	FS	H25
2	Xiong Xiao	Growth of idiomorphic Li5La3Ta2O12 crystals from lithium hydroxide flux	日本結晶成長学会、第44回結晶成長国内会議(NCCG-44)	学習院大学、東京	2014/11/6	信州大学	6-a	H26
3	林文隆	斜方晶LiMnO2結晶の多孔性H2Mn2O5結晶への化学変換	日本フラックス成長研究会、第9回日本フラックス成長研究発表会	高知大学朝倉キャンパス、高知	2014/12/11	信州大学	6-a	H26
4	林文隆	多孔性マンガン酸塩吸着材の作製と選択リチウム回収への応用、	表面技術協会、第131回講演大会	関東学院大学、横浜	2015/3/5	信州大学	6-a	H26
5	羽鳥勝	表面重合によるナノ多孔性薄膜形成と分離機能	日本化学会、第95春季年会	日本大学理工学部、船橋	2015/3/27	信州大学	6-b	H26
6	金子克美	Water adsorption of nanowindow-controlled single wall carbon nanohorns	第41回炭素材料学会年会	九州大学	2014/12/8	信州大学	3-b	H26
7	太子敏則	再利用可能なサファイアフィルタを用いた希少金属の回収	第62回応用物理学会春季学術講演会	東海大学、平塚、神奈川	2015/3/11	信州大学	FS	H26
8	矢崎耕平	レーザ溶接ステンレスパイプの電磁的欠陥検出装置の試作と評価	平成27年 電気学会全国大会	東京	2015/3/26	信州大学	FS	H26
9	金継業	ソノケミストリーによる保護剤フリーの金ナノ粒子の調製と分析化学への応用	第23回ソノケミストリー討論会	秋田大学	2014/10/31	信州大学	FS	H26
10	清野竜太郎	電場下で伸縮挙動を示すバイポーラゲル膜を通じた物質透過	膜シンポジウム2014	神戸大学	2014/11/27	信州大学	FS	H26
11	宇佐美久尚	多孔質ガラス導光型の光化学反応器を用いたイソホロンの光二量化反応	2014年光化学討論会	北海道大学、札幌	2014/10/11	信州大学	FS	H26
12	藤井義久	多孔性ダイヤモンド状カーボン膜の分離特性	平成26年度東北地区先端高分子センター	秋保温泉、宮城	2015/3/9	物質・材料研究機構	2-a	H26
13	河野明男	三次元二相流シミュレーションのための近似VOF/PLIC法	数値流体力学シンポジウム	東京	2014/12/9	海洋研究開発機構	7-b	H26
14	高橋桂子	シミュレーションで見る温暖化適応策ーエネルギーや水・緑の活用で買われる都市環境	日本経済新聞社 エコプロダクツ2014エネルギーイノベーションステージ	東京	2014/12/13	海洋研究開発機構	7-b	H26
15	Rodolfo Cruz-Silva	High Performance and Chlorine Resistant Carbon Nanotube/Aromatic Polyamide Reverse Osmosis Nanocomposite Membrane	2015 MRS Fall Meeting & Exhibit	Boston, USA	2015/12/3	信州大学	1-a	H27
16	Josue Ortiz-Medina	Diamond-like carbon thin films on NF membranes for water desalination applications	2nd International Conference on Desalination using Membrane Technology	Singapore	2015/7/28	信州大学	2-a	H27
17	北野宏樹	ナノ構造アモルファスカーボン膜を用いた水分分離膜	応用物理学会 春季学術講演会	東京	2016/3/20	北川工業	2-a	H27
18	林文隆	チタンニオブ酸塩のフラックス育成と放射性核種除去への応用	表面技術協会第132回講演大会	信州大学長野(工学)キャンパス	2015/9/9	信州大学	6-a	H27
19	小川和也	チタン酸塩結晶のフラックス育成とリチウムイオンの選択吸着挙動の考察	表面技術協会第132回講演大会	信州大学長野(工学)キャンパス	2015/9/9	信州大学	6-a	H27
20	Xiong Xiao	Growth manner of ion-exchangeable Li5La3Ta2O12 crystals from lithium hydroxide flux	第28回秋季シンポジウム	富山大学	2015/9/16	信州大学	6-a	H27
21	佐藤雄介	イオン交換能をもつ遷移金属酸素酸塩結晶のフラックス育成および水熱合成	第10回日本フラックス成長研究発表会	信州大学長野(工学)キャンパス	2015/12/11	信州大学	6-a	H27
22	木村睦	多孔質バリン薄膜による選択的透過機能	第64回高分子学会年次大会	札幌コンベンションセンター	2015/5/28	信州大学	6-b	H27

23	木村睦	ナノ薄膜による選択的透過機能	第18回日本水環境学会シンポジウム	信州大学長野(工学)キャンパス	2015/9/15	信州大学	6-b	H27
24	横田一真	ナノ孔を持つバリンナノ薄膜を用いた選択的透過	日本化学会 第96春季年会	同志社大学京田辺キャンパス	2016/3/25	信州大学	6-b	H27
25	任思暎	セルロースの物理ゲル化と機能化	日本化学会 第96春季年会	同志社大学京田辺キャンパス	2016/3/26	信州大学	6-b	H27
26	八木清	構造ゆらぎを考慮した分子振動理論の開発と生体分子系への応用	分子科学会、第9回分子科学討論会	東京工業大学、東京	2015/9/16	理化学研究所	3-a	H27
27	スリ ムリヤテイ	超音波照射下における微量金属イオンの金電極上でのストリッピングボルタメトリー	第24回ソノケミストリー討論会	大阪府立大学	2015/10/23	信州大学	FS	H27
28	松岡聖典	ルンゲニン水溶液におけるソノケミルミネッセンスの観測	第24回ソノケミストリー討論会	大阪府立大学	2015/10/23	信州大学	FS	H27
29	M. Matsuok	Sonochemiluminescence of Lucigenin in an Aqueous Solution Using Alcohol as Coreactant	The 36th Symposium on UltraSonic Electronics (USE2015)	Tsukuba	2015/11/5	信州大学	FS	H27
30	Nguyen Van Toai	電磁気的手法を利用した非接触塩分濃度計の試作と評価	第39回日本磁気学会学術講演会	名古屋大学	2015/9/8	信州大学	FS	H27
31	Nguyen Van Toai	電磁気的手法を用いた海水淡水化プラント用塩分濃度計の基礎検討	平成27年電気学会基礎・材料・共通(A)部門大会	金沢大学	2015/9/17	信州大学	FS	H27
32	山村寛	水を媒体とした食とエネルギーの新しい循環	COI-S『水』大循環をベースとした持続的な『水・人間環境』構築拠点第1回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、東京	2016/2/25	海洋研究開発機構	7-b	H27
33	船橋真俊	生態系機能を促進する農業:協生農法	COI-S『水』大循環をベースとした持続的な『水・人間環境』構築拠点第1回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、東京	2016/2/25	海洋研究開発機構	7-b	H27
34	河野明男	人間環境と水-水資源の利用と災害への備え	COI-S『水』大循環をベースとした持続的な『水・人間環境』構築拠点第1回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、東京	2016/2/25	海洋研究開発機構	7-b	H27
35	石川幹子	人間環境と水-水資源の利用と災害への備え	COI-S『水』大循環をベースとした持続的な『水・人間環境』構築拠点第1回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、東京	2016/2/25	海洋研究開発機構	7-c	H27
36	原辰次	多分解機能階層グローバル制御をベースとした21世紀の水環境の構築	COI-S『水』大循環をベースとした持続的な『水・人間環境』構築拠点第1回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、東京	2016/2/25	海洋研究開発機構	7-c	H27
37	高橋桂子	『水』大循環をベースとした持続的な『水・人間環境』構築プロジェクト-10年後に実現できること・実現したいこと	COI-S『水』大循環をベースとした持続的な『水・人間環境』構築拠点第1回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、東京	2016/2/25	海洋研究開発機構	7-b	H27
38	Morinobu Endo	Nanocarbons-based robust RO and NF membranes	EMN Meeting on Membranes	Dubai, UAE	2016/4/6	信州大学	1-a	H28
39	Morinobu Endo	1D carbon nanofibers: progress, challenges and applications	CARBON2016	Penn State University, USA	2016/7/10	信州大学	1-a	H28
40	Morinobu Endo	The application of carbon nanotubes for the sustainable world	3rd International Conference on Nanoscience and Nanotechnology 2016	Colombo, SriLanka	2016/12/15	信州大学	1-a	H28
41	Ortiz-Medina Josue	Nitrogen doping of amorphous carbon for reverse osmosis membranes	CARBON 2016: The World Conference on Carbon	State College, Pennsylvania, USA	2016/7/12	信州大学	2-a	H28
42	Morinobu Endo	Nano-structured carbons for advanced energy devices	APEnergy2016	国立清華大学、台湾	2016/9/6	信州大学	2-a	H28
43	F. Hayashi	Selective Capture of Metal Ions by Inorganic Crystals with Two Dimensional GalleryFlux growth of titanate-based crystals and their application to Li ion recovery	The 18th International Conference on Crystal Growth and Epitaxy (ICCGE-18)	The Nagoya Congress Center, Japan	2016/8/10	信州大学	6-a	H28
44	林文隆	酸化水酸化チタン結晶によるリチウム回収:表面酸処理がLi吸着特性に与える効果	表面技術協会、第134回講演大会	東北大学川内北キャンパス	2016/9/2	信州大学	6-a	H28

45	佐藤雄介	水中からのイオン回収を目指した選択的吸着タングステン酸塩結晶の表面フラックス処理	表面技術協会、第134回講演大会	東北大学川内北キャンパス	2016/9/2	信州大学	6-a	H28
46	X. Xiao	Effects of Alkali Metal Salt Based Fluxes on Growth of Platy Li ₂ TiO ₃ Crystals	日本フラックス成長研究会、第11回日本フラックス成長研究発表会	東北大学片平キャンパス	2016/12/9	信州大学	6-a	H28
47	四位健	化学気相蒸着させたパリレンナノ多孔質膜の分子篩特性	日本化学会第97春季年会	慶應義塾大学日吉キャンパス	2017/3/16	信州大学	6-b	H28
48	大島忠幸	セルロースナノファイバーとカーボンナノチューブの複合効果	平成28年度繊維学会年次大会	タワーホール船堀、東京	2016/6/9	信州大学	5-a	H28
49	Fernando Vallejos-Burgos	Quasi-Wall Effect by Adsorbed Nitrogen in Nanowindows of Graphene	12th International Conference on the Fundamentals of Adsorption	Germany	2016/6/2	信州大学	3-b	H28
50	北野宏樹	窒素ドーピングしたアモルファスカーボン膜;水処理膜への応用	第43回炭素材料学会年会	千葉大学	2016/12/8	北川工業	2-a	H28
51	Izumi Ichinose	Development of nanostructured membranes and adsorbent for advanced water purification	International scientific conference in Turkmenistan	アシガバード、トルクメニスタン	2016/6/12	物質・材料研究機構	2-a	H28
52	Izumi Ichinose	Mesoporous Polymers and Membranes for the Purification of Oil-Containing Water	EMN Meeting on Mesoporous Materials	Prague, Czech Republic	2016/6/17	物質・材料研究機構	2-a	H28
53	Sadaki Samitsu	New concepts on creating nanopores: mesoporous polymers and carbon-based reverse-osmosis membranes	Japan-Taiwan Joint Seminar EEYC 2016	National Sun Yat-Sen University, Korea	2016/6/24	物質・材料研究機構	2-a	H28
54	Sri, Mulyati	金電極を用いるCu ²⁺ のストリッピングボルタメトリー:超音波照射の影響	日本分析化学会、第76回分析化学討論会	岐阜薬科大学	2016/5/28	信州大学	FS	H28
55	Trisna Kumala Sari	グラフェン-金ナノコンポジット修飾グラッシーカーボン電極によるクロム(VI)の電気化学測定法の開発	日本分析化学会、第76回分析化学討論会	岐阜薬科大学	2016/5/28	信州大学	FS	H28
56	小林栄基	パンラス属細菌活性化剤を利用した植物油の効率的な生物分解処理	平成28年度土木学会中部支部研究発表会	金沢大学	2017/3/3	信州大学	FS	H28
57	Nguyen Van Toai	三次元電磁界解析による電磁気式非接触塩分濃度計の解析結果	平成28年度電気学会東海支部学生発表会	信州大学	2017/1/27	信州大学	FS	H28
58	山下英也	水と緑と生物多様性から考える豊かなまちづくり	サイエンスカフェ、日本学術会議	東京	2016/11/25	中央大学	7-c	H28
59	Aaron Morelos-Gomez	Water desalination with graphene oxide/graphene based membranes	Carbon2017	Victoria, Australia	2017/7/27	信州大学	1-a	H29
60	Josue Ortiz-Medina	Robust carbon based membranes by mwcnt incorporational and nitrogen doping	Carbon2017	Victoria, Australia	2017/7/27	信州大学	1-a	H29
61	滝沢善洋	Antifouling performance of carbon nanotube-polyamide nanocomposite reverse osmosis membrane	Carbon2017	Victoria, Australia	2017/7/28	信州大学	1-a	H29
62	Rodolfo Cruz-Silva	Molecular orientation and water transport in carbon nanotube reinforced aromatic polyamide membranes	254th ACS National Meeting	Washington, DC, USA	2017/8/23	信州大学	1-a	H29
63	野口徹	TEMPO酸化セルロースナノファイバーハイドロゲルの物性	平成29年度繊維学会年次大会	タワーホール船堀、東京都	2017/6/7	信州大学	5-a	H29
64	林文隆	モリブデン酸塩フラックスからの[001]面露出板状Li ₂ TiO ₃ 結晶の育成	日本セラミックス協会 第30回秋季シンポジウム	神戸大学、神戸市	2017/9/19	信州大学	6-a	H29
65	四位健	ナノ孔を持つパリレン薄膜による選択的透過機能	第66回高分子学会年次大会	幕張メッセ、千葉市	2017/5/30	信州大学	6-b	H29
66	後藤瑞生	嵩高さが異なる親水性置換基の導入によるパリレン膜の選択透過性制御	日本化学会第98回春季年会	日本大学理工学部、船橋市	2018/3/21	信州大学	6-b	H29
67	四位健	高透水性を示す架橋パリレン薄膜	日本化学会第98回春季年会	日本大学理工学部、船橋市	2018/3/21	信州大学	6-b	H29
68	Donatas Surblys	芳香族ポリアミド逆浸透膜の振動分光解析	第11回分子科学討論会	東北大学、仙台市	2017/9/16	理化学研究所	3-a	H29

69	Donatas Surlblys	Investigation of reverse osmosis membranes by weight-averaged anharmonic vibrational analysis	255th ACS National Meeting (2018 Spring)	New Orleans, LA, USA	2018/3/22	理化学研究所	3-a	H29
70	中屋眞司	Transportation mechanism of arsenic (As), cesium (Cs) with iron (Fe) from river to paddy rice through irrigation in river water system	JpGU-AGU Joint Meeting 2017	幕張メッセ、千葉市	2017/5/21	信州大学	FS	H29
71	松井恒治	諏訪湖湖上風の再現計算における計算領域の検討	日本陸水学会甲信越支部会第43回研究発表会	精進レイクホテル、山梨県	2017/11/25	信州大学	FS	H29
72	松本明人	微細気泡による曝気をおこなった活性汚泥の植物油分解能の評価および微生物群集合構造変化の解明	平成29年度土木学会中部支部研究発表会	名古屋大学、名古屋市	2018/3/2	信州大学	FS	H29
73	遠藤守信	ナノカーボンRO膜の新しい展開	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	1-a	H29
74	Rodolfo Cruz-Silva	新規開発RO膜のマルチスケールシミュレーション	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	1-a	H29
75	Aaron Morelos-Gomez	大面積化可能なグラフェン脱塩膜	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	1-a	H29
76	手嶋勝弥	無機材料で挑む水をキレイにする化学～社会実装を目指すフラックス育成結晶～	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	6-a	H29
77	木村睦	表面重合を用いた新規ナノ濾過機能有機ナノ薄膜の創成	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	6-b	H29
78	手島正吾	シミュレーションによる、分子レベルでの水分離膜メカニズムの把握とコンピュータ創膜への展開	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	高度情報科学技術研究機構	1-b	H29
79	前田瑞夫	先端計測と分子モデリングによる水科学の基礎研究	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	理化学研究所	3-a	H29
80	高橋桂子	人と水大循環の相互作用	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	海洋研究開発機構	7-b	H29
81	遠藤守信	拠点開発の分離膜技術の展開	COI技術交流会2018	信州大学、長野市	2018/3/16	信州大学	1-a	H29
82	野口徹	CNTおよびGNF複合化による高機能部材の社会実装に向けて	COI技術交流会2018	信州大学、長野市	2018/3/16	信州大学	5-a	H29
83	手嶋勝弥	高機能性無機材料を用いた様々な水の浄化～水をキレイにする化学～	COI技術交流会2018	信州大学、長野市	2018/3/16	信州大学	6-a	H29
84	小島千昭	開水路ネットワークの階層性にに基づくモデリングと分散強調制御	第60回自動制御連合講演会	電気通信大学、調布市	2017/11/11	海洋研究開発機構	7-b	H29
85	山村寛	MF/UF膜ファウリングの可視化と制御	高分子学会第39回高分子と水・分離に関する研究会	東京工業大学、大岡山キャンパス	2017/6/22	中央大学	7-c	H29
86	山村寛	パチルス優先化によるMBRの膜ファウリング抑制効果	第54回下水道研究発表会	東京ビックサイト	2017/8/2	中央大学	7-c	H29
87	山村寛	Causes of Negatively Charged Biopolymer Particles Formed in Coagulation-membrane Filtration Hybrid Process	IWA-MTC2017	シンガポール	2017/9/7	中央大学	7-c	H29
88	羽深昭	Development of a functionalized membrane for phosphate recovery from water	IWA-MTC2017	シンガポール	2017/9/7	中央大学	7-c	H29
89	山村寛	Seasonal Changes of Dissolved Organic Matter in Lake Ta Mock, Phnom Penh, Cambodia determined by LC-OCD and EEM-PARAFAC analysis	7th IWA-ASPIRE Conference 2017	クアラルンプール、マレーシア	2017/9/12	中央大学	7-c	H29
90	Tomomi SHOMURA	A STUDY ON ECOLOGICAL PLANNING AND MANAGEMENT, FOR ENRICHING BIODIVERSITY: A CASE STUDY AT THE OTOMEYAMA PARK IN SHINJUKU WARD, TOKYO	The 22nd Inter-University Seminar on Asian Megacities	Tianjin University, China	2017/9/17	中央大学	7-c	H29
91	Huang Yicheng	A STUDY OF THE HISTORICAL SUCCESSION OF TOKYO BAY AREA AND THE POTENTIAL OF ODAIBA AS A SYMBOLIC AREA	The 22nd Inter-University Seminar on Asian Megacities	Tianjin University, China	2017/9/17	中央大学	7-c	H29

92	Kana Morita	THE ANALYSIS ON PARK MANAGEMENT IN TOKYO AS NEW WAVES OF PUBLIC-PRIVATE PARTNERSHIP	The 22nd Inter-University Seminar on Asian Megacities	Tianjin University, China	2017/9/17	中央大学	7-c	H29
93	山村寛	固体3次元励起スペクトル分析による非破壊膜ファウリング解析	平成29年度水道研究発表会	サンポートホール高松、高松市	2017/10/27	中央大学	7-c	H29
94	石川幹子	神田川流域における緑地保全の歴史的経緯と今後の展開—次世代のグリーンインフラをつくる	地球環境時代に向けて市民力によるグリーンインフラを創るシンポジウム	座・高円寺、杉並区(東京都)	2018/3/4	中央大学	7-c	H29
95	根岸勇太	生物多様性回復にむけた取り組み〜ピオトープマップの活用	地球環境時代に向けて市民力によるグリーンインフラを創るシンポジウム	座・高円寺、杉並区(東京都)	2018/3/4	中央大学	7-c	H29
96	高橋桂子	COI-S 概要紹介	COI-S第三回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区(東京都)	2018/3/22	海洋研究開発機構	7-b	H29
97	船橋真俊	食と水循環: アフリカでの挑戦	COI-S第三回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区(東京都)	2018/3/22	海洋研究開発機構	7-b	H29
98	石川幹子	パースペクティブ: 東京のまちづくりと水循環の過去・現在・未来	COI-S第三回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区(東京都)	2018/3/22	中央大学	7-c	H29
99	Rodolfo Cruz-Silva	Graphene oxide fibers by scrolling: preparation, properties and potential applications.	MNF2018	スペイン、マドリッド	2018/6/27	信州大学	1-a、1-b	H30
100	Rodolfo Cruz-Silva	CARBON NANOTUBES EFFECT ON THE MORPHOLOGY AND TRANSPORT PROPERTIES OF AROMATIC POLYAMIDE REVERSE OSMOSIS MEMBRANES	Carbon2018	スペイン、マドリッド	2018/7/6	信州大学	1-a、1-b	H30
101	Rodolfo Cruz-Silva	Antifouling and high-permeation mechanisms in reverse osmosis nanocomposite membranes made of carbon nanotubes and aromatic polyamide	2018 MRS Fall Meeting & Exhibit	アメリカ、ボストン	2018/11/27	信州大学	1-a、1-b	H30
102	Aaron Morelos-Gomez	GRAPHENE OXIDE MEMBRANES FOR FOOD FILTRATION	Carbon2018	スペイン、マドリッド	2018/7/4	信州大学	2-a、2-b	H30
103	Josue Ortiz-Medina	IMPROVED PERFORMANCE OF AMORPHOUS CARBON MEMBRANES BY RESTRUCTURING DURING HIGH PRESSURE WATER DESALINATION	Carbon2018	スペイン、マドリッド	2018/7/4	信州大学	1-a、1-b	H30
104	北野宏樹	ポリプロピレン(PP)にカーボンナノチューブ(CNT)複合した耐汚染性水用スパーサー	第66回応用物理学会春季学術講演会	東京工業大学大岡山キャンパス	2019/3/11	北川工業、信州大学	1-a	H30
105	新原健一	TEMPO酸化セルロースナノファイバー複合化による熱可塑性樹脂の高機能化と新機能発現	第67回高分子討論会	北海道大学	2018/9/14	信州大学	5-a	H30
106	沖永祐樹	ナノ触診AFMによるセルロースナノファイバー補強ゴムのナノ物性研究2	第29回エストラマー討論会	名古屋市中企業振興会館	2018/11/29	信州大学	5-a	H30
107	伊藤万喜子	CNT補強ゴムの伸長状態でのAFMナノメカニクスの研究	第29回エストラマー討論会	名古屋市中企業振興会館	2018/11/30	信州大学	5-a	H30
108	野口徹	弾性混練とCNTセルレーション、セルレーション技術のゴム・エラストマーへの応用、セルレーション技術の樹脂類への応用	第12回ナノカーボンWG全体会合・交流発表会	島津製作所 東京支社	2019/3/4	信州大学	5-a	H30
109	野口徹	CNF高分子複合体の開発と用途展開	ナノセルロースフォーラム	東京大学弥生講堂一条ホール	2019/3/18	信州大学	5-a	H30
110	野口徹	CNFのプラスチックおよびゴムとの複合化と物性改質	日本化学会第99回春季年会(2019)	甲南大学岡本キャンパス	2019/3/19	信州大学	5-a	H30
111	後藤瑞生	透水性バリレン薄膜内の自由体積制御	日本化学会第99回春季年会(2019)	甲南大学岡本キャンパス	2019/3/16	信州大学	6-b	H30
112	K. Kaneko	Mobility of water molecules in KCl aqueous solution confined inside single wall carbon nanotube	日本化学会第99回春季年会(2019)	甲南大学岡本キャンパス	2019/3/19	信州大学	3-b	H30
113	関谷龍都	溶存有機物の光学的特性と溶存有機炭素(DOC)による環境水の水質評価	第53回日本水環境学会年会(2018年度)	山梨大学	2019/3/8	信州大学	FS	H30

114	遠藤守信	ナノカーボンを用いたRO膜の新機能と応用	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	1-a、1-b	H30
115	前田瑞夫	分離膜の分析・評価方法	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	理化学研究所	3-a	H30
116	手嶋勝弥	安全な水を創る信大クリスタル	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	6-a	H30
117	木村睦	表面重合膜の開発	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	6-b	H30
118	中屋眞司	タンザニアの水環境と水のフッ素汚染調査	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	7-a	H30
119	高橋桂子	水大循環メカニズムと活用	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	海洋研究開発機構	7-b	H30
120	Mikiko Ishikawa	A Study on Green Infrastructure Planning in Highly Urbanized Area Towards the Climate Change and Bio-diversity-----A Case Study in the Kanda River Basin, Tokyo	Asian-Pacific Planning Societies 2018	ベトナム、ホーチミン市、ホーチミン市建築大学	2018/8/24	中央大学	7-c	H30
121	山元雄太, 山村寛	Simultaneous quantitative estimation of four types of dissolved organic matters commonly seen in fresh water by using artificial neural network	International Workshop on Organic Matter Spectroscopy 2018	トゥーロン, フランス	2018/10/24	中央大学	7-c	H30
122	丁青, 山村寛	In-situ 固体3次元励起蛍光スペクトル分析法による膜ファウリング原因物質・メカニズムの推定	第93回水道研究発表会	福岡国際会議場	2018/10/26	中央大学	7-c	H30
123	Riho Mashiko, Hiroshi Yamamura	Evaluation performance of an anaerobic membrane bioreactor treating sewage sludge	IWA 6th Regional Membrane Technology Conference	バドラーラ, インド	2018/12/10	中央大学	7-c	H30
124	小田嶋龍飛, 山村寛	上下水汚泥の一体処理 戦略の検討と効果の検証?	第53回日本水環境学会年会	山梨大学	2019/3/7	中央大学	7-c	H30
125	押かずみ, 山村寛	活性汚泥単離細菌の多糖およびタンパク質分解酵素活性	第53回日本水環境学会年会	山梨大学	2019/3/7	中央大学	7-c	H30
126	井上光輝, 山村寛	使用済みRO膜への銅ナノ粒子コーティングによるアップサイクル技術の開発	第53回日本水環境学会年会	山梨大学	2019/3/7	中央大学	7-c	H30
127	石川幹子	グリーンインフラと水循環	COI-S第4回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2019/3/20	中央大学	7-c	H30
128	根岸勇太	ドイツの景観計画と水循環回復	COI-S第4回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2019/3/20	中央大学	7-c	H30
129	高橋桂子	東京メガロポリスの水循環の設計に向けて	COI-S第4回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2019/3/20	海洋研究開発機構	7-b	H30
130	大西領	水循環モデルのダウンスケーリングに向けた課題	COI-S第4回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2019/3/20	海洋研究開発機構	7-b	H30
131	遠藤守信	ANTIFOULING AND CHLORINE RESISTANT CARBON NANOTUBES-AROMATIC POLYAMIDE DESALINATION MEMBRANES	IDA World Congress 2019	ドバイ・ワールド・トレード・センター (UAE)	2019/10/23	信州大学	1-a	R1
132	Rodolfo Cruz-Silva	Nanocomposite membranes of multiwalled carbon nanotubes and aromatic polyamide: antifouling and chlorine resistance properties	Carbon 2019	Hyatt Regency Lexington/USA	2019/7/15	信州大学	1-a、1-b	R1
133	Rodolfo Cruz-Silva	Study of Water Diffusion across Nanocomposite Reverse Osmosis Membranes-A Combined Molecular Dynamics and Kinetic Monte Carlo Approach	2019 MRS Fall Meeting & Exhibit	Hynes Convention Center/USA	2019/12/3	信州大学	1-a、1-b	R1
134	Aaron Morelos-Gomez	Graphene oxide membranes for water filtration	第2回COI学会	日本科学未来館 (東京)	2019/9/19	信州大学	1-a、1-b	R1
135	Aaron Morelos-Gomez	Spray-coated graphene oxide membranes for water filtration	2019 MRS Fall Meeting & Exhibit	Hynes Convention Center/USA	2019/12/5	信州大学	1-a、1-b	R1

136	新原健一	TEMPO酸化セルロースナノファイバー複合化による熱可塑性樹脂の高性能化と新機能発現	第68回高分子学会年次大会	大阪府立国際会議場	2019/5/31	信州大学	5-a	R1
137	岩本理恵	TEMPO酸化セルロースナノファイバーとニトリルブタジエンゴムによる複合体の補強構造に関する研究	2019年繊維学会年次大会	タワーホール船堀(東京都江戸川区)	2019/6/6	信州大学	5-a	R1
138	Chun-yen Hsu	DIRECT MEASUREMENT OF INTERFACIAL SHEAR STRENGTH OF MWCNT/NBR NANOCOMPOSITE	The 22nd International Conference on Composites Materials (ICCM22)	MELBOURNE, AUSTRALIA	2019/8/12	信州大学	5-a	R1
139	新原健一	TEMPO酸化セルロースナノファイバー/熱可塑性樹脂複合体の作製と諸物性の評価	2019年繊維学会秋季研究発表会	信州大学繊維学部	2019/11/9	信州大学	5-a	R1
140	岩本理恵	TEMPO酸化セルロースナノファイバーとニトリルブタジエンゴムの複合体の作製と界面に関する考察	2019年繊維学会秋季研究発表会	信州大学繊維学部	2019/11/9	信州大学	5-a	R1
141	野口徹	CNT・CNF添加による材料の新機能開発とその応用	nanotech2020 ナノカーボンオープンソリューションフェア	東京ビッグサイト西1・2ホール	2020/1/31	信州大学	5-a	R1
142	吉田彩月	金属有機構造体を複合化した表面重合膜の透過制御機能	日本化学会第100回春季年会2020	東京理科大学野田キャンパス	2020/3/23	信州大学	6-b	R1
143	関谷龍都	溶存有機物の紫外吸光度と溶存有機炭素(DOC)による環境水の水質評価	第54回日本水環境学会年会(2019年度)	岩手大学	2020/3/18	信州大学	FS	R1
144	遠藤守信	高い耐ファウリング性と塩素耐性を有するカーボンナノチューブ/架橋芳香族ポリアミド複合逆浸透膜(CNT/PA複合RO膜)	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	1-a	R1
145	山中綾香	スパコンを利用したCNT/PA複合RO膜の透水性のシミュレーション	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	高度情報科学技術研究機構	1-b	R1
146	前田瑞夫	RO膜のファウリング機械学習モデルの構築	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	理化学研究所	3-a	R1
147	大西真人	CNT/PA複合RO膜モジュールを用いた実海水での淡水化実証	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	日立製作所、東シ、信州大学	4-a	R1
148	吉谷純一	タンザニアにみる飲料水源のフッ素汚染とその対策	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	7-a	R1
149	木村睦	表面重合膜で切り拓く分離・センシング機能	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	6-b	R1
150	Vuillaume, J.F.	Development of an Atmosphere-Ocean-Geosphere-Coupled Climate Model and its application to the Kanto plain, Japan	23rd International Congress on Modelling and Simulation (MODSIM2019)	National Convention Centre, Canberra, Australia	2019/12/6	海洋研究開発機構	7-b	R1
151	高橋桂子	水大循環シミュレーションの応用展開	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	海洋研究開発機構	7-b	R1
152	Mikiko Ishikawa	The Characteristics of Canal System and Rimpan in World Heritage City Dujianyan	International Conference on World Heritage City Dujianyan	Shinjyuku, Tokyo	2019/5/22	中央大学	7-c	R1
153	Mikiko Ishikawa	2300 years' Water Heritage in Duijiangyan, China	International Conference "Water as Heritage". Taiwan International Institute of Water Education	Kagi City, Taiwan	2019/5/28	中央大学	7-c	R1
154	Mikiko Ishikawa	From Garden to Cultural Landscapes	Annual Meeting of ISCCCL (International Scientific Committee of Cultural Landscapes)	Dublin, Ireland	2019/6/19	中央大学	7-c	R1
155	Mikiko Ishikawa	A Study on the Methodology of Green Infrastructure Planning Based on the Historical Accumulation of Implementation of Green and Water Strategies in Tokyo	2019 International Conference of Asian Pacific Planning Society	Souel, Korea	2019/8/23	中央大学	7-c	R1

156	Mikiko Ishikawa	Creating Park City based on Green Infrastructure Planning, Activation and Restoration of Linpan	International Conference "Dujiangyan Park City and Linpan Restoration and Protection"	Dujiangyan, China	2019/9/6	中央大学	7-c	R1
157	Kino HOSHIBA, Keisuke AOKI, Keita SHIMIZU, Shiori TERAI, Tadashi YAMADA	Comparison of Predicted Water Level by Different Rainfall Factors for Localized Heavy Rain and Typhoon	2019 Smart Water Grid International Conference	Incheon, South Korea	2019/10/1	中央大学	7-c	R1
158	Yuichi ISODA, Yushi HAMANO, Tadashi YAMADA	Microcystis Concentration Change in Tidal River-Taking the Kanda River and Nihonbashi River as an example-	2019 Smart Water Grid International Conference	Incheon, South Korea	2019/10/1	中央大学	7-c	R1
159	Shuji UNNO, Kenji KISHIHARA, Tadashi YAMADA	Initiatives for the Realization of Sound Water Cycles in Tokushima Prefecture, Japan	2019 Smart Water Grid International Conference	Incheon, South Korea	2019/10/1	中央大学	7-c	R1
160	北野宏樹	アモルファスナノカーボン膜の膜圧縮による逆浸透性の向上	第68回応用物理学会春季学術講演会	オンライン発表	2021/3/16	北川工業	1-a	R2
161	岩本理恵	TEMPO酸化セルロースナノファイバーとニトリルブタジエンゴムの複合体の作製と吸水挙動	2020年繊維学会年次大会	誌上開催	2020/6/10	信州大学	5-a	R2
162	新原健一	TEMPO酸化セルロースナノファイバー/熱可塑性樹脂複合体の作製と吸水挙動	2020年繊維学会年次大会	誌上開催	2020/6/10	信州大学	5-a	R2
163	新原健一	TEMPO酸化セルロースナノファイバー/熱可塑性樹脂複合体の機械特性と吸水挙動	第69回高分子討論会	オンライン発表	2020/9/18	信州大学	5-a	R2
164	岩本理恵	TEMPO酸化セルロースナノファイバーとニトリルブタジエンゴムの複合体の吸水挙動についての考察	2020年繊維学会秋季研究発表会	オンライン発表	2020/11/5	信州大学	5-a	R2
165	野口徹	CNF/高分子複合材料の新しい調整法と応用: CNTと比較して	令和2年度セルロースナノファイバー応用技術研究会	オンライン発表	2021/1/20	信州大学	5-a	R2
166	山田哲也	異方性酸化化合物結晶のデータ駆動型フラックス育成	日本結晶成長学会第49回結晶成長国内会議(JCCG-49)	オンライン発表	2020/11/11	信州大学	6-a	R2
167	田中厚志	複素インピーダンス測定による逆浸透膜活性層中のイオン拡散挙動の直接観察とその解析	膜シンポジウム2020	オンライン発表	2020/12/13	信州大学	6-a	R2
168	吉田彩月	イミダゾール基を有するPoly(p-xylylene)複合膜の選択透過性能	日本化学会第101春季年会	オンライン発表	2021/3/22	信州大学	6-b	R2
169	林美月	N,N-ジメチルアミド側鎖を持つPoly(p-xylylene)薄膜の高透水機能	日本化学会第101春季年会	オンライン発表	2021/3/22	信州大学	6-b	R2
170	松本明人	海水淡水化用逆浸透膜付着物の菌叢解析	第55回日本水環境学会年会	オンライン発表	2021/3/10	信州大学	4-a	R2
171	遠藤守信	環境世紀に期待される海水淡水化膜 ~耐ファウリング性の発現メカニズム~	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	1-a	R2
172	北村光太郎	CNT/PA複合RO膜モジュールの開発と社会実装	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム	オンライン発表	2021/2/2	日立製作所	1-c, 4-a	R2
173	手嶋勝弥	エメラルドウォーター:SDGsへの信大クリスタルの挑戦	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	6-a	R2
174	木村睦	サステナブル水質分析・膜分離手法の提案	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	6-b	R2
175	中屋眞司	タンザニアのフッ素汚染水源の分布とフッ素センサーが拓く未来	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	7-a	R2
176	吉谷純一	SDGs目標6.1安全な飲料水へのアクセス達成にむけて	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	7-a	R2
177	高橋桂子	水大循環のこれまでとこれから -サテライトの取り組みと成果-	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム	オンライン発表	2021/2/2	海洋研究開発機構	7-b	R2

178	石川幹子	小流域分析に基づく神田川上流域の緑地施策の歴史的経緯と今後の計画論に関する研究	日本造園学会全国大会	オンライン発表	2020/5/24	中央大学	7-c	R2
179	石川幹子	中国都江堰・四川汶川大地震復興における緑地計画と農村部における林盤の保全・再生に関する研究	日本都市計画学会全国大会	オンライン発表	2020/11/7	中央大学	7-c	R2
180	石川幹子	首都圏東京のグリーンインフラ戦略	グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン・シンポジウム	オンライン発表	2020/11/7	中央大学	7-c	R2
181	石川幹子	流域を基盤とする水・人間環境の社会実装	中央大学研究開発機構シンポジウム	オンライン発表	2020/11/27	中央大学	7-c	R2
182	清水啓太	気候変動予測情報を用いた極値水文学量の統計的推定	統計数理研究所 令和2年度「極値理論の工学への応用」	オンデマンド開催	2020/8/17-8/27	中央大学	7-c	R2
183	小島彩織	大量アンサンブル気候予測データを用いた利根川上流域における極値水文学量の気候変動影響評価	令和2年度土木学会全国大会第75回年次学術講演会	オンライン発表	2020/9/9-11	中央大学	7-c	R2
184	大久保里彩	都市河川における降雨条件の違いが河川水位に与える影響に関する分析	第48回土木学会関東支部技術研究発表会	オンライン発表	2021/3/1	中央大学	7-c	R2
185	政本未織	大量アンサンブル気候データベースを用いた過去実験における年最大降雨量の時空間分布に関する分析	第48回土木学会関東支部技術研究発表会	オンライン発表	2021/3/3	中央大学	7-c	R2
186	星野成美	玉川上水への通水がもたらす環境・景観改善による健康増進効果の評価	第48回土木学会関東支部技術研究発表会	オンライン発表	2021/3/3	中央大学	7-c	R2
187	宮内和樹	現地観測による江戸城外濠におけるアオコの増殖動態の把握	第48回土木学会関東支部技術研究発表会	オンライン発表	2021/3/3	中央大学	7-c	R2
188	新原健一	廃プラスチックのマテリアルリサイクルのため高性能CNTポリプロピレン複合材料の作製と評価	第70回高分子学会年次大会	オンライン発表	2021/5/27	信州大学	5-a	R3
189	藤重雅詞	「自拠点における若手活動の振り返り」～信州大COIでの若手活動～	プレ第6回COI2021会議	オンライン発表	2021/9/3	信州大学	1-a, 6-a	R3
190	新原健一	弾性混練り法によるTEMPO酸化セルロースナノファイバー/ポリエチレン複合体の作製と諸物性の評価	第70回高分子討論会	オンライン発表	2021/9/8	信州大学	5-a	R3
191	深石航平	チタン酸塩結晶のフラックス成長のその場観察と支配因子の統計解析	第15回日本フラックス成長研究発表会	信州大学長野キャンパス(オンライン併用)	2021/12/3	信州大学	6-a	R3
192	藤重雅詞	信大COI拠点とAxC-PF; アクア・ネクサスカーボンプラットフォームの紹介	COI2021会議	オンライン発表	2022/3/1	信州大学	1-a	R3
193	竹森晴香	海水淡水化用逆浸透膜モジュールにおける通水差圧損失の上昇と供給水の紫外線吸収度および溶存有機炭素の関係	第56回日本水環境学会年会	オンライン発表	2022/3/17	信州大学	1-a	R3
194	林美月	アミド側鎖密度変化によるPoly(p-xylylene)薄膜の透過機能制御	日本化学会第102春季年会	オンライン発表	2022/3/23	信州大学	6-b	R3
195	林文隆	層状チタン酸・ニオブ酸塩結晶のフラックス育成とその高効率剥離	日本化学会第102春季年会	オンライン発表	2022/3/24	信州大学	6-a	R3
196	吉田彩月	カチオン性置換基を導入したpoly(p-xylylene)膜の選択透過性能	日本化学会第102春季年会	オンライン発表	2022/3/25	信州大学	6-b	R3
197	高橋桂子	プロジェクトの足跡と成果 ― 分野融合のその先へー	COI-S『水』大循環をベースとして持続的な「水・人間環境」構築拠点シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、オンライン併用	2021/6/9	海洋研究開発機構	7-b	R3
198	松田景吾	社会実装を支える水大循環シミュレーション	COI-S『水』大循環をベースとして持続的な「水・人間環境」構築拠点シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、オンライン併用	2021/6/9	海洋研究開発機構	7-b	R3
199	高橋桂子	自然環境と人為的活動の相互作用は創発現象か？	計測自動制御学会	オンライン発表	2021/9/9	海洋研究開発機構	7-b	R3
200	高橋桂子	人と地球の関りからサステイナブルな環境を創造するーマルチスケール・マルチフィジックスシミュレーションと予測	日本学術会議	オンライン発表	2021/12/6	海洋研究開発機構	7-b	R3

201	Mikiko Ishikawa	Design from Crisis	United Nations, Forum STI :Technology and Innovation for the SDGs	オンライン発表	2021/5/6	中央大学	7-c	R3
202	石川幹子	流域圏分析に基づく多摩・三浦丘陵のグリーンインフラの特質と計画論に関する研究	造園学会 2021年度全国大会	オンライン発表	2021/5/23	中央大学	7-c	R3
203	石川幹子	首都圏水循環グリーンインフラ研究	COI-S『水』大循環をベースとして持続的な「水・人間環境」構築拠点シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、オンライン併用	2021/6/9	中央大学	7-c	R3
204	山本遼介	首都圏のデータ整備の現状と課題	COI-S『水』大循環をベースとして持続的な「水・人間環境」構築拠点シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、オンライン併用	2021/6/9	中央大学	7-c	R3
205	榎野良明	「首都圏水循環グリーンインフラ研究」の政策的意義	COI-S『水』大循環をベースとして持続的な「水・人間環境」構築拠点シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、オンライン併用	2021/6/9	中央大学	7-c	R3
206	Mikiko Ishikawa	Spirits of Cultural Landscape: Renovation of Water Environment in down town Tokyo	International Committee of Cultural Landscape, ICOMOS	オンライン発表	2021/9/27	中央大学	7-c	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核:信州大学)

⑫-2 発表(ポスター発表)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	稲川紫生、太田一秀、宇佐美久尚	ミクロ多孔質ガラスに担持した酸化チタンの光触媒活性	光触媒研究会、第20回シンポジウム「光触媒反応の最近の展開」	東京大学	2013/12/13	信州大学	FS	H25
2	池田浩太郎、秦佳代子、清野竜太郎	中空糸両性荷電膜を通しての電解質と非電解質の透過挙動	高分子学会、第51回高分子と水に関する討論会	東京工業大学大岡山キャンパス	2013/12/9	信州大学	FS	H25
3	瓜生瑛後、福士留太、清野竜太郎	架橋低電荷密度陽イオン交換膜を通しての電荷数の異なる陰イオンの透過挙動	高分子学会、第51回高分子と水に関する討論会	東京工業大学大岡山キャンパス	2013/12/9	信州大学	FS	H25
4	Cruz Silva Rodolfo	Improving the toughness and stretchability of graphene oxide fibers by dry film scrolling	2014 MRS Fall Meeting & Exhibit	Boston, USA	2014/12/1	信州大学	2-a	H26
5	Shigeki Inukai, Toru Noguchi, Ken-ichi Niihara, Naoki Oyaizu, Eisuke Yamada, Shinji Inagaki, Kenji Takeuchi and Morinobu Endo,	Properties and Interfacial Structure Analysis of MWCNT/ESBS Nanocomposites,	2014 MRS Fall Meeting 30th November 2014	Boston, USA	2014/12/5	信州大学	5-a	H26
6	黒川翔一、林文隆、我田元、手嶋勝弥、大石修治	準安定相LiMnO ₂ 結晶のフラックス育成	第9回日本フラックス成長研究発表会	高知大学朝倉キャンパス、高知	2014/12/11	信州大学	5-a	H26
7	小川和也、林文隆、手嶋勝弥、大石修治	選択的リチウム吸着能を示すチタン酸結晶のフラックス育成	第9回日本フラックス成長研究発表会	高知大学朝倉キャンパス、高知	2014/12/11	信州大学	5-a	H26
8	Xiong Xiao, Hajime Wagata, Fumitaka Hayashi, Hitoshi Onodera, Nobuyuki Zettsu, Shuji Oishi, Katsuya Tachima	Low Temperature Flux Growth of Idiomorphic Li ₅ La ₃ Ta ₂ O ₁₂ Crystals from a Lithium Hydroxide Flux	第9回日本フラックス成長研究発表会	高知大学朝倉キャンパス、高知	2014/12/11	信州大学	5-a	H26
9	Xiong Xiao, Hajime Wagata, Fumitaka Hayashi, Hitoshi Onodera, Nobuyuki Zettsu, Shuji Oishi, Katsuya Tachima	Low-temperature Growth of Li ₅ La ₃ Ta ₂ O ₁₂ Crystals from Lithium Hydroxide Flux and Investigation of Their Growth Mechanism	The 15th International Symposium on Biomimetic Materials Processing(BMMP 15th)	Nagoya University, Aichi, Japan	2015/1/24	信州大学	5-a	H26
10	藤井義久、佐光貞樹、一ノ瀬泉	ナノ細孔を有するカーボン超薄膜の分離特性	高分子討論会	長崎大学、長崎	2014/9/24	物質・材料研究機構	2-a	H26
11	八木清	最適化座標に基づく分子振動理論の開発と応用	分子科学会、第8回分子科学討論会	東広島、広島	2014/9/21-24	理化学研究所	3-a	H26
12	B. Thomsen, K. Yagi, Y. Sugita	Assigning the 1800-3500 cm ⁻¹ region of the Eigen ion vibrational infrared spectrum	The 5th AICS International Symposium	Kobe	2014/12/8-9	理化学研究所	3-a	H26
13	K. Yagi, P. -C. Li, K. Shirota, T. Kobayashi, Y. Sugita	Statistically Weight Averaged Vibrational Spectrum over Molecular Fragments for Studying the Amide I Vibration of Sphomyelin Bilayer	ACS National Meeting	Denver, CO, USA	2015/3/21-26	理化学研究所	3-a	H26
14	B. Thomsen, K. Yagi, and Y. Sugita	Calculating the infrared spectra of the eigenion using anharmonic vibrational theory	ACS National Meeting	Denver, CO, USA	2015/3/21-26	理化学研究所	3-a	H26

15	丸山佳与、羽 二生久夫、薄 井雄企、青木 薫、高梨誠 司、岡本正 則、小林伸 輔、野村博 紀、田中学、 松田佳和、加 藤博之、齋藤 直上	BEAS-2B細胞の多層カーボンナノチューブの取 り込み	第41回日本毒性学会学術年会	神戸、兵庫	2014/7/2-4	信州大学	1-e	H26
16	Satoshi Nakamura, Jiye Jin	Analytical Applications of Gold Nanoparticles Synthesized by Sonochemical Method	3rd International YoScientists Conference On Analytical Sciences (IYSCAS III)	Padang, Indonesia	2014/9/23- 24	信州大学	FS	H26
17	飯野亜美、井 野口翔大、清 野竜太郎	カーボンナノファイバーポリジメチルシロキサ ン複合膜を用いたVOC膜センサーの性能に与え る膜厚の影響	日本膜学会第63年会	早稲田大学	2014/5/12	信州大学	FS	H26
18	瓜生瑛俊、村 松雅之、北川 篤志、清野竜 太郎	架橋低電荷密度陽イオン交換膜を通したリン酸 イオンの選択的分離	日本海水学会第65年会	沖縄県男女共同 参画センター	2014/6/19	信州大学	FS	H26
19	池田浩太郎、 秦佳代子、 PHAM VAN HOI、清野竜太 郎	微細イオン交換樹脂分散型中空系両性荷電膜 を通した物質輸送	日本海水学会第65年会	沖縄県男女共同 参画センター	2014/6/19	信州大学	FS	H26
20	北川篤史、村 松雅之、清野 竜太郎	架橋低電荷密度陰イオン交換膜を用いた同符 号異電荷数イオンの選択的透過	高分子学会、第52回高分子と水 に関する討論会	東京工業大学	2014/12/9	信州大学	FS	H26
21	高野直哉、宇 佐美久尚	円環状マイクロチャネル反応器を用いるインホロ ンの光二量化反応	第26回配位化合物の光化学討 論会	首都大学東京、 八王子	2014/8/6-8	信州大学	FS	H26
22	Kenji Takeuchi, Masatsugu Fujishige, Hidenori Kitazawa, Noboru Akuzawa, Josue Ortiz Medina, Aaron Morelos- Gomez, Rodolfo Cruz Silva, Takuya Hayashi, Mauricio	Sorption of Oil in Produced Water by Exfoliated Graphite	Carbon2015	Dresden, Germany	2015/7/12- 17	信州大学	5-b	H27
23	Takumi Araki	Molecular dynamics study of water permeability for carbon membrane	The 16th International Conference on the Science and Application of Nanotubes (NT15)	Nagoya, Japan	2015/7/2	高度情報科学技 術研究機構	2-b	H27
24	林文隆、黒川 翔一、大石修 治、手嶋勝弥	フラックス法を用いた多孔性H1.6Mn1.6O4結晶 の育成	2015日本材料科学会学術講演 大会	工学院大学、新 宿	2015/6/5	信州大学	6-a	H27
25	Xiong Xiao, Fumitaka Hayash, Hajime Wagata, Hitoshi Onodera, Nobuyuki Zettsu, Shuji Oishi, Katsuya Teshima	Exploring Ion-Sieve Property of Flux-Grown Li5La3Ta2O12 Crystals	2015日本材料科学会学術講演 大会	工学院大学、新 宿	2015/6/5	信州大学	6-a	H27
26	林文隆、小川 和也、上川秀 哉、大石修 治、手嶋勝弥	層状チタン酸塩結晶のフラックス育成とそのイオ ン交換特性	第28回秋季シンポジウム	富山大学	2015/9/16	信州大学	6-a	H27
27	Kazuya Ogawa, Fumitaka Hayashi, Shuji Oishi, Katsuya Teshima	Flux growth of titanate - based ion exchanger and its application to selective uptake of Li(I) ion from aqueous solution	International Symposium on EcoTopia Science 2015	Nagoya University, Nagoya, Japan	2015/11/28	信州大学	6-a	H27

28	Fumitaka Hayashi, Xiong Xiao, Kazuhiro Ishihara, Kenta Namiki, Shuji Oishi, Katsuya Teshima	Selective removal of Sr(II) ion from aqueous solution by flux-grown KTiNbO ₅ crystals with zig-zag layered nano-structure	International Symposium on EcoTopia Science 2015	Nagoya University, Nagoya, Japan	2015/11/28	信州大学	6-a	H27
29	神谷 雄人、林文隆、手嶋勝弥	チタン系炭化物吸着材の作製とそのイオン吸着特性	第10回日本フラックス成長研究発表会	信州大学長野(工学)キャンパス	2015/12/11	信州大学	6-a	H27
30	佐藤雄介、林文隆、大石修治、手嶋勝弥	イオン交換能をもつ遷移金属酸素酸塩結晶のフラックス育成および水熱合成	第10回日本フラックス成長研究発表会	信州大学長野(工学)キャンパス	2015/12/11	信州大学	6-a	H27
31	Xiong Xiao, Fumitaka Hayashi, Shuji Oishi, Katsuya Teshima	Lithium ion exchange properties of titanate-based crystals with different nano-structures	第10回日本フラックス成長研究発表会	信州大学長野(工学)キャンパス	2015/12/11	信州大学	6-a	H27
32	善財淳、林文隆、佐藤雄介、大石修治、手嶋勝弥	ニッケル酸塩結晶の選択リチウム吸着特性の評価	第10回日本フラックス成長研究発表会	信州大学長野(工学)キャンパス	2015/12/11	信州大学	6-a	H27
33	林文隆、善財淳、佐藤雄介、大石修治、手嶋勝弥	フッ素アパタイト結晶のフラックス育成とそのイオン交換特性の評価	第10回日本フラックス成長研究発表会	信州大学長野(工学)キャンパス	2015/12/11	信州大学	6-a	H27
34	木村睦、任思暎	構造初期化による高強度セルロースハイドロゲル	第64回高分子学会年次大会	札幌コンベンションセンター	2015/5/28	信州大学	6-b	H27
35	藤井義久、佐光貞樹、一ノ瀬泉	多孔性カーボン膜の分離特性	平成27年度繊維学会年次大会	タワーホール船堀、東京	2015/6/10	物質・材料研究機構	1-a	H27
36	佐光貞樹、藤井義久、一ノ瀬泉	プラズマ励起CVD法による逆浸透膜の開発	第64回高分子討論会	東北大学、仙台	2015/9/17	物質・材料研究機構	1-a	H27
37	B. Thomsen, K. Yagi, and Y. Sugita	Calculating the infrared spectrum of water embedded in a Nylon-6 polymer using anharmonic vibrational methods	International Congress of Quantum Chemistry	Beijin, China	2015/6/8-13	理化学研究所	3-a	H27
38	F. Takahashi, K. Kobayashi, J. Jin	Application of Ultrasound-Assisted Microextraction (UAME) Technique for Analysis of Trace Pesticide in Forensic Analytical Chemistry	2nd Asia-Oceania Sonochemical Society Conference (AOSS-2)	Kuala Lumpur, Malaysia	2015/7/25-28	信州大学	FS	H27
39	M. Sri, A. Tashiro, J. Jin	Anodic Stripping Voltammetry of Trace Copper(II) at a Gold Electrode in the Presence of Ultrasound Irradiation	2nd Asia-Oceania Sonochemical Society Conference (AOSS-2)	Kuala Lumpur, Malaysia	2015/7/25-28	信州大学	FS	H27
40	F. Takahashi, M. Matsuoka, J. Jin	Effect of Ultrasound on Electrochemiluminescence of Tris(2,2'-bipyridine)ruthenium with Various Coreactants	The 36th Symposium on UltraSonic Electronics (USE2015)	Tsukuba	2015/11/5-7	信州大学	FS	H27
41	Nguyen Van Toai, Makoto Sonehara, Toshiro Sato	Fundamental study of non-contact water salinity sensor by using electromagnetic means for seawater desalination plants	2016 Joint MMM-Intermag Conference	San Diego, California, USA	2016/1/12	信州大学	FS	H27
42	Aaron Morelos-Gomez	Hybrid graphene oxide/graphene based films via self-assembly	Carbon 2016: The World Conference on Carbon	State College, Pennsylvania, USA	2016/7/14	信州大学	2-a	H28
43	Tomohito Sudare, Fumitaka Hayashi and Katsuya Teshima	Low-Temperature Flux Growth of Crystalline Titanate for Ion Exchange	The 18th International Conference on Crystal Growth and Epitaxy (ICCGE-18)	Nagoya Congress Center, Japan	2016/8/8	信州大学	6-a	H28
44	林文隆、黒川翔一、椎葉寛将、湯蓋邦夫、大石修二、手嶋勝弥	準安定相斜方晶LiMnO ₂ 結晶のフラックス育成とその選択的Liイオン吸着特性評価	第11回日本フラックス成長研究発表会	東北大学片平キャンパス	2016/12/9	信州大学	6-a	H28

45	小川和也、林文隆、守屋映祐、肖雄、藤智仁、Selloni Annabella、手嶋勝弥	Li ₂ TiO ₃ 結晶のフラックス育成における保持温度とフラックス種のLiイオン吸着特性への影響	第11回日本フラックス成長研究発表会	東北大学片平キャンパス	2016/12/9	信州大学	6-a	H28
46	林文隆、小川和也、守屋映祐、藤智仁、Selloni Annabella、手嶋勝弥	Li ₂ TiO ₃ 結晶のフラックス育成とそのイオン交換特性に影響を与える因子	日本セラミックス協会2017年年会	日本大学駿河台キャンパス	2017/3/17	信州大学	6-a	H28
47	Takeshi Shii, Mutsumi Kimura	Selective Permeation of Water through Self-Organized Parylene Nanofilms	第26回日本MRS年次大会	産業貿易センタービル、横浜	2016/12/19	信州大学	6-b	H28
48	大島忠幸、平田甲子巳、三浦隆、野口徹、新原健一、植木宏之、齋藤継之、磯貝明	セルロースナノファイバー複合材料の諸特性	第25回ポリマー材料フォーラム	名古屋国際会議場	2016/11/10	信州大学	5-a	H28
49	佐光貞樹、一ノ瀬泉	プラズマ励起化学蒸着法による親水性カーボン逆浸透膜の作製と特性評価	第65回高分子学会年次大会	神戸	2016/5/25-27	物質・材料研究機構	2-a	H28
50	佐光貞樹、一ノ瀬泉	アミンモノマーを用いて作製した窒素含有親水性カーボン逆浸透膜の分離機能特性	第65回高分子学会年次大会	神戸	2016/5/25-27	物質・材料研究機構	2-a	H28
51	藤田雅弘、前田瑞夫、木村将弘	水処理用高分子膜のタンパク質吸着挙動の解析	第65回高分子学会年次大会	神戸	2016/5/25-27	理化学研究所、東レ	3-a	H28
52	Bo Thomsen, Yuji Sugita, Kiyoshi Yagi	Visualising Hydration Structures of Nylon-6 by Anharmonic Vibrational Calculations	The 7th Biennale Riken Joint Retreat - Visualization	浜松	2017/2/2	理化学研究所	3-a	H28
53	Bo Thomsen	Elucidating the Hydration Structure of Nylon-6 using Molecular Dynamics Simulation and Anharmonic Vibrational Calculations	Riken Sakura Symposium 2017	横浜	2017/3/29	理化学研究所	3-a	H28
54	岩浦竜太、池田浩太郎、清野竜太郎	微細イオン交換樹脂含有中空糸不均質両性荷電膜の溶質透過性に与える熱処理の影響	日本海水学会第67年会	登別グランドホテル、北海道	2016/6/9-10	信州大学	FS	H28
55	加藤佑一、瓜生瑛俊、清野竜太郎	低電荷密度陽イオン交換膜を用いた混合電解質水溶液からの電荷数の異なるイオンの分離	日本海水学会第67年会	登別グランドホテル、北海道	2016/6/9-10	信州大学	FS	H28
56	R. Kiyono, N. Seki and E. Inagaki	Solvent recovery using porous polydimethylsiloxane membranes by low-pressure filtration from waste liquid containing organic solvent	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society, Nara Kasugano International Forum IRAKA	Nara, Japan	2016/7/26-29	信州大学	FS	H28
57	R. Kiyono, Y. Takagi, T. Masuda	Separation of volatile organic compounds/water vapor using polydimethylsiloxane-carbon nanofiber composite membranes	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society, Nara Kasugano International Forum IRAKA	Nara, Japan	2016/7/26-29	信州大学	FS	H28
58	Y. Yanagisawa, A. Iino, S. Inoguchi, R. Kiyono	Properties of VOCs membrane sensor prepared by dispersing carbon nanofiber into polydimethylsiloxane	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society, Nara Kasugano International Forum IRAKA	Nara, Japan	2016/7/26-29	信州大学	FS	H28
59	R. Kodama, R. Iwaura, R. Kiyono	Desalination properties of heterogeneous amphoteric charged membranes	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society, Nara Kasugano International Forum IRAKA	Nara, Japan	2016/7/26-29	信州大学	FS	H28
60	Y. Kato, A. Uryu, R. Kiyono	Separation between monovalent and multivalent anions using low charge density cation exchange interpolymer membranes	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society, Nara Kasugano International Forum IRAKA	Nara, Japan	2016/7/26-29	信州大学	FS	H28
61	M. Sato, A. Kamimura, R. Kiyono	Transport properties across expanded and contracted bipolar gel membranes	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society, Nara Kasugano International Forum IRAKA	Nara, Japan	2016/7/26-29	信州大学	FS	H28
62	関徳明、松木達、清野竜太郎	孔形成剤の異なる多孔質ポリジメチルシロキサン膜を用いた低圧膜ろ過による溶媒回収	膜シンポジウム2016	関西大学、大阪	2016/12/1-2	信州大学	FS	H28
63	下里光司、清野竜太郎	疎水性膜を用いた膜蒸留	高分子学会、第54回高分子と水に関する討論会	東京工業大学、東京	2016/12/8	信州大学	FS	H28

64	加藤佑一、瓜生瑛俊、清野竜太郎	架橋低電荷密度陽イオン交換膜を利用したリン酸透過制御	高分子学会、第54回高分子と水に関する討論会	東京工業大学、東京	2016/12/8	信州大学	FS	H28
65	佐藤真由、上村愛理、清野竜太郎	電場下におけるバイポーラゲル膜の伸縮を利用した物質透過制御	高分子学会、第54回高分子と水に関する討論会	東京工業大学、東京	2016/12/8	信州大学	FS	H28
66	児玉峻介、岩浦竜太、清野竜太郎	微細イオン交換樹脂含有不均質両性荷電膜を通した流束に及ぼす樹脂粒径の影響	高分子学会、第54回高分子と水に関する討論会	東京工業大学、東京	2016/12/8	信州大学	FS	H28
67	MURODA Kengo, NAKAYA Shinji, ISHIKAWA Mistunori, MASUDA Harue	Transportation mechanism of trace elements from river to the inside of paddy rice in river water system(河川水系における微量元素の川から水稲体内への輸送メカニズム)	JpGU(日本地球惑星科学連合)2016年大会	幕張メッセ	2016/5/22-26	信州大学	FS	H28
68	春山直紀、松岡聖典、金継業	超音波反応場におけるスーパーオキシドラジカルアニオンの生成と検出	日本分析化学会、第76回分析化学討論会	岐阜薬科大学	2016/5/30	信州大学	FS	H28
69	柏原良哉、豊田政史	諏訪湖における数値計算による湖上風再現性の検討	日本陸水学会、甲信越支部会第42回研究発表会	小諸、長野	2016/11/27	信州大学	FS	H28
70	Nguyen Van Toai, 曾根原誠、佐藤敏郎	電磁気式非接触塩分濃度計の電磁界解析・測定結果	SICE中部支部シンポジウム2016	信州大学上田キャンパス	2016/9/16	信州大学	FS	H28
71	Takahiro Sasaki	Integrating Natural Physical and Socio-Economic Dynamics in Global Water Circulation Modeling	WCCM VII & APCOM VI	COEX, Seoul	2016/7/24-29	海洋研究開発機構	7-b	H28
72	Keigo Matsuda, Toru Sugiyama, Ryo Onishi, Keiko Takahashi	Tree-Crown-Resolving Large-Eddy Simulation for Thermal Environment Analysis in an Urban Green Space	WCCM VII & APCOM VI	COEX, Seoul	2016/7/24-29	海洋研究開発機構	7-b	H28
73	Akio Kawano	Water Cycle Simulation using Atmosphere-Ocean-Land coupled model	WCCM VII & APCOM VI	COEX, Seoul	2016/7/24-29	海洋研究開発機構	7-b	H28
74	Ryo Onishi	Advanced weather simulation for investigation into the impact of sea spray on air-sea heat flux under storm condition	WCCM VII & APCOM VI	COEX, Seoul	2016/7/24-29	海洋研究開発機構	7-b	H28
75	山形仁紀、山村寛、山村(原)宏江、渡辺義公	カンボジア王国ブノンペン都タモック湖に含まれる溶存有機物の季節変化	第51回日本水環境学会年会	熊本大学	2017/3/15	中央大学	7-c	H28
76	松永光司、山村寛、武田文彦、對馬育夫	藻類に対する銀ナノ粒子との複合影響を及ぼす下水中化学物質のサイズ画分	第51回日本水環境学会年会	熊本大学	2017/3/15	中央大学	7-c	H28
77	永里貴大、羽深昭、山村寛、渡辺義公	酸化グラフェンのgeosmin および2-MIB 吸着特性	第51回日本水環境学会年会	熊本大学	2017/3/15	中央大学	7-c	H28
78	石井香奈、丁青、山村寛、渡辺義公	凝集-膜ろ過プロセスにおけるAl系凝集剤とFe系凝集剤の比較 ~メソ粒子の生成量とゼータ電位の違い~	第51回日本水環境学会年会	熊本大学	2017/3/15	中央大学	7-c	H28
79	竹内健司	Characterization of Zeta potential using multi-walled carbon nanotubes/polyamide nanocomposite reverse osmosis membrane in several salt solutions	2nd Global Congress & Expo on Materials Science and Nanoscience	Valencia, Spain	2017/9/25-9/27	信州大学	1-a	H29
80	F. Hayashi, K. Ogawa, Y. Moriya, X. Xiao, T. Sudare, A. Selloni, K. Teshima	Ion Exchange Properties of (H/Li)2TiO3 Crystals Grown from Lithium Salt Based Fluxes	IUMRS-ICAN2017	Kyoto Univ. Katsura	2017/8/28-9/1	信州大学	6-a	H29
81	坂巻太一、林文隆、藤智仁、手嶋勝弥	混合塩化物フラックス法によるLi2(Ti/M)O3 (M = Mg, Cr, Ni, Y, Zr, Nb)結晶の育成とイオン交換特性の評価	第12回日本フラックス成長研究発表会	関東学院大学 KGU関内メディアセンター、横浜市	2017/12/8	信州大学	6-a	H29
82	田中厚志	インピーダンススペクトロスコピーによるUF膜、RO膜の機能分離層の微視的評価	高分子学会第55回高分子と水・分離に関する研究会	東京工業大学、大岡山キャンパス	2017/11/30	信州大学	6-b	H29

83	田中厚志	インピーダンススペクトロスコピーによる逆浸透膜の不均一内部構造解析	日本化学会第98回春季年会	日本大学理工学部、船橋市	2018/3/21	信州大学	6-b	H29
84	藤田雅弘、前田瑞夫、木村将弘	原子間力顕微鏡法による水処理用高分子膜へのタンパク質吸着挙動の解析	第66回高分子学会年次大会	幕張メッセ、千葉市	2017/5/29	理化学研究所、東シ	3-a	H29
85	Makoto Sonehara, Nguyen Van Toai, Toshiro Sato	海水淡水化プラント用非接触塩分濃度計の電磁界解析結果および一次試作とその評価	(一社)エレクトロニクス実装学会主催「2017アカデミックプラザ」	東京ビッグサイト	2017/6/7-9	信州大学	FS	H29
86	滝沢善洋	カーボンナノチューブ・ポリアミドのナノ複合膜による高性能、多機能性逆浸透(RO)膜の開発	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	1-a	H29
87	Aaron Morelos-Gomez	Spray coated graphene oxide membranes for desalination and dye removal	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	1-a	H29
88	Josue Ortiz-Medina	Nanocarbon based high performance membranes for water purification from physical methods	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	1-a	H29
89	手島正吾、山中彩香	シミュレーションを用いたナノカーボン複合膜の水処理メカニズムの解明	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	高度情報科学技術研究機構	1-b	H29
90	野口徹	周辺技術)CNT複合材料による高機能シール・軽量高強度樹脂開発	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	5-a	H29
91	伊原正喜	バイオと化学を融合した新技術による石油系オイル汚染水の浄化	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	5-b	H29
92	後藤瑞生、四位健、木村睦	表面重合法を用いたナノ薄膜形成と選択透過性の発現	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	6-b	H29
93	手嶋勝弥、是津信行	無機材料で挑む水をキレイにする化学～社会実装を目指すフラックス育成結晶～	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	6-a	H29
94	金子克美	カーボンナノ細孔固有の同種イオン濃縮機能	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	3-b	H29
95	藤田雅弘、藤井崇史、前田瑞夫	水やその他の物質と膜との相互作用を原子レベルで探る	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	理化学研究所	3-a	H29
96	高橋桂子	「水」大循環モデルをベースとした持続的な「水・人間環境」構築	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	海洋研究開発機構	7-b	H29
97	山下英也、根岸勇太、石川幹子	神田川流域における緑地計画の歴史的評価に関する研究～急速な都市化が起こった神田川上流域を対象として～	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	中央大学	7-c	H29
98	山下英也、根岸勇太、石川幹子	A Study of Historical Evolution of Green Space Planning in the Kanda-River Basin. -- Focusing the Upper River Basin Area where Rapid Urbanization Took Place	Asian-Pacific Planning Societies 2017国際会議	名古屋国際会議場、名古屋市	2017/8/25	中央大学	7-c	H29
99	高橋桂子	「水」大循環モデルをベースとした持続的な「水・人間環境」構築	COI-S第三回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、千代田区(東京都)	2018/3/22	海洋研究開発機構	7-b	H29
100	山下英也、根岸勇太、石川幹子	神田川流域における緑地計画の歴史的評価に関する研究～急速な都市化が起こった神田川上流域を対象として～	COI-S第三回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、千代田区(東京都)	2018/3/22	中央大学	7-c	H29
101	Aaron Morelos-Gomez	GRAPHENE OXIDE PROPERTIES INFLUENCE MEMBRANE WATER FILTRATION	Carbon2018	スペイン、マドリード	2018/7/3	信州大学	2-a、2-b	H30
102	酒井智行、川添真幸、野口徹	セルロースナノファイバーで補強されたゴムの複合材料の力学物性	平成30年度繊維学会秋季研究発表会	福井大学文京キャンパス	2018/11/2	信州大学	5-a	H30
103	小山旺、荻原健太郎、野口徹、新原健一、齋藤継之、磯貝明	TEMPO酸化セルロースナノファイバーによる熱可塑性樹脂の補強メカニズム	第27回ポリマー材料フォーラム	タワーホール船堀(江戸川区)	2018/11/22	信州大学	5-a	H30

104	新原健一、牧瀬貴彦、前川康二、齋藤継之、磯貝明、野口徹	TEMPO酸化セルロースナノファイバー複合化による熱可塑性樹脂の高性能化と新機能発現	第27回ポリマー材料フォーラム	タワーホール船堀(江戸川区)	2018/11/22	信州大学	5-a	H30
105	Masatsugu Fujishige	Global Aqua Innovation Center for Improving Living Standards and Water-sustainability (Carbon nanotube / polyamide nanocomposite membrane)	NANOFIBERS2018	東京ビッグサイト	2018/6/7-8	信州大学	1-a	H30
106	F. Hayashi, T.Sudare, K. Teshima	Removal of Heavy Metal Ions from Aqueous Solutions by Flux-Grown Na ₂ Ti ₃ O ₇ Crystals	Water Convention 2018	Sands Expo & Convention Centre, Marina Bay Sands, Singapore	2018/7/9	信州大学	6-a	H30
107	Y. Moriya, F. Hayashi, K. Teshima	Detailed Investigation on the Lithium-ion Exchange Capacity of TiO(OH) ₂ for Lithium Recovery	Water Convention 2018	Sands Expo & Convention Centre, Marina Bay Sands, Singapore	2018/7/9	信州大学	6-a	H30
108	田中厚志、木村睦、巽広輔	インピーダンス測定による逆浸透膜活性層の誘電緩和現象のイオン種依存	日本膜学会第41年会	早稲田大学、新宿区	2018/5/8-9	信州大学	6-b	H30
109	田中厚志、巽広輔、木村睦	電解液に浸漬したポリアミド系逆浸透膜の複素インピーダンス測定による膜構造の解析	第67回 高分子討論会	北海道大学	2018/9/12	信州大学	6-b	H30
110	田中厚志、木村睦、巽広輔	KCl電解液を用いた誘電緩和現象測定による逆浸透膜中のイオン挙動解析	日本化学会第99春季年会(2019)	甲南大学	2019/3/16-3/19	信州大学	6-b	H30
111	中屋眞司、関谷龍都、高田遼吾、安元純、益田晴恵	与論島の陸域地下水の海域への影響に関する予察的調査	日本地下水学会2018年春季講演会	埼玉大学、さいたま市	2018/5/19	信州大学	7-a	H30
112	藤田雅弘、前田瑞夫、木村将弘	水処理用高分子膜へのタンパク質吸着挙動の解析	第7回JACI/GSCシンポジウム	ANAクラウンプラザホテル神戸、神戸市	2018/6/15	理化学研究所	3-a	H30
113	山下英也、根岸勇太、森田楓菜、田原康博、石川幹子	神田川上流域における土地被覆と湧水点の変化に関する考察	公益社団法人日本地下水学会2018年春季講演会	埼玉大学	2018/5/19	中央大学	7-c	H30
114	小西裕喜、田原康博、山下英也、根岸勇太、石川幹子、高橋桂子	大都市河川流域を対象とした水循環モデリング	公益社団法人日本地下水学会2018年春季講演会	埼玉大学	2018/5/19	中央大学、海洋研究開発機構	7-b、7-c	H30
115	山下英也	流域を基盤とする「水・人間環境」の社会実装	2018年度理工学研究所・研究開発機構研究発表会	中央大学後楽園キャンパス3号館	2018/11/30	中央大学	7-c	H30
116	根岸勇太	流域を基盤とする「水・人間環境」の社会実装	2018年度理工学研究所・研究開発機構研究発表会	中央大学後楽園キャンパス3号館	2018/11/30	中央大学	7-c	H30
117	竹内健司	海水淡水化の超省エネ化、ロバスト化のための分離膜開発	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イノカンパレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	1-a、1-b	H30
118	Rodolfo Cruz Silva, Morelos Gomez Aaron, 前田潤	Effective robust performance and water diffusion mechanism of carbon nanotube/polyamide nanocomposite reverse osmosis membranes	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イノカンパレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	1-a、1-b	H30
119	手島正吾	計算科学に基づく、カーボン系RO膜(GNT/PA複合膜)のソフト界面に対する分子動力学計算	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イノカンパレンスセンター、千代田区	2018/12/21	高度情報科学技術研究機構	1-b	H30
120	前田瑞夫	原子間力顕微鏡法による水浄化用分離膜へのファウラント吸着の評価	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イノカンパレンスセンター、千代田区	2018/12/21	理化学研究所	3-a	H30
121	山田博之	海水淡水化の超省エネ化、ロバスト化のための分離膜のモジュール化	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イノカンパレンスセンター、千代田区	2018/12/21	東レ	1-c	H30
122	大西真人	海水淡水化の超省エネ化、ロバスト化のための分離膜のモジュール化検討、システム化検討	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イノカンパレンスセンター、千代田区	2018/12/21	日立製作所	4-a	H30

123	木村睦	嵩高の異なるアミド側鎖の導入によるバレン薄膜透過制御	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	6-b	H30
124	木村睦	架橋多孔性バレン薄膜への置換基導入による透過選択性制御	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	6-b	H30
125	田中厚志	誘電緩和現象を用いたRO膜のIn-situモニタリング手法の開発	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	6-b	H30
126	伊原正喜	天然クロロフィルを用いた環境浄化	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	5-b	H30
127	野口徹	海水淡水化と随伴水処理のためのシステム構成材料	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	5-a	H30
128	手嶋勝弥	水中の有害物除去のための無機結晶材料開発とそのモジュール・システム化	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	6-a	H30
129	中屋真司	タンザニアにおける安全な水へのアクセス確保方策フィージビリティ調査	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	信州大学	7-a	H30
130	高橋桂子	大気海洋・地下水系大循環連成モデルを用いた表層水系と地下水系の応答特性からみちびく将来のグリーンインフラストラクチャ	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イイノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	海洋研究開発機構	7-b	H30
131	三浦隆、小山旺、荻原健太郎、野口徹、新原健一、斎藤継之、磯貝明	TEMPO酸化セルロースナノファイバーによるニトリルブタジエンゴムの界面と補強	2019年繊維学会年次大会	タワーホール船堀(東京都江戸川区)	2019/6/5	信州大学	5-a	R1
132	片桐美香、新原健一、前川康二、斎藤継之、磯貝明、野口徹	TEMPO酸化セルロースナノファイバー複合化による熱可塑性樹脂の高性能化と新機能発現	2019年繊維学会年次大会	タワーホール船堀(東京都江戸川区)	2019/6/5	信州大学	5-a	R1
133	野口徹	CNT・CNF添加による材料の新機能開発とその応用	nanotech2020 ナノカーボンオープンソリューションフェア	東京ビッグサイト西1・2ホール	2020/1/29-31	信州大学	5-a	R1
134	K. Yongsu, F. Hayashi, T. Sudare, K. Teshima	Preparation and Surface Modification of Layered Titanate Crystals through Atmospheric and Solution Plasma Processes	12th Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	MAISON GLAD JEJU HOTEL, Korea	2019/9/2	信州大学	6-a	R1
135	F. Hayashi, M. Kiyohara, Y. Kim, T. Sudare, K. Teshima	Flux Growth of Crystalline Titanosilicate K ₂ Ti ₃ Si ₃ O ₉ Hexagonal Plates for Water Purifier Application	Materials Research Meeting 2019	Yokohama Symposia	2019/12/11	信州大学	6-a	R1
136	T. Sudare, M. Kiyama, F. Hayashi, K. Teshima	Selective Removal of Nitrate ions by F ⁻ Substituted Layered Double Hydroxides (LDHs): Purification of Waste Water	Materials Research Meeting 2019	Yokohama Symposia	2019/12/11	信州大学	6-a	R1
137	T. Sakamaki, F. Hayashi, T. Sudare, K. Teshima	Flux Growth of Layered Sodium Titanate Crystals with Hierarchical Structure for Water Purifier Application	Materials Research Meeting 2019	Yokohama Symposia	2019/12/11	信州大学	6-a	R1
138	N. Tatewaki, F. Hayashi, T. Sudare, K. Teshima	Flux Growth of Single-Crystalline, Layered K ₂ Ti ₂ O ₅ Particles and Their Ion Exchange Property	Materials Research Meeting 2019	Yokohama Symposia	2019/12/11	信州大学	6-a	R1
139	K. Hirono, T. Sudare, F. Hayashi, K. Teshima	Ion Exchange Properties of Ni-Fe Layered Double Hydroxides Crystals Fabricated via Topotactic Reaction: Purification of Waste Water	Materials Research Meeting 2019	Yokohama Symposia	2019/12/11	信州大学	6-a	R1
140	S. Tamura, T. Sudare, F. Hayashi, K. Teshima	Fabrication of Ni-Co Layered Double Hydroxides via Topotactic Reaction for Efficient Removal of Nitrate Ions: Purification of Waste Water	Materials Research Meeting 2019	Yokohama Symposia	2019/12/11	信州大学	6-a	R1

141	林文隆、和田英里佳、守屋映祐、藤智仁、手嶋勝弥	階層構造をもつチタン酸ナトリウム結晶のフラックス育成	日本フラックス成長研究会 第14回日本フラックス成長研究発表会	山梨県立図書館	2019/12/19	信州大学	6-a	R1
142	後藤瑞生、北沢裕、木村睦	アミド基を持つパリレン薄膜の透過選択性制御	第9回CSJ化学フェスタ 2019	タワーホール船堀(東京都江戸川区)	2019/10/17	信州大学	6-b	R1
143	田中厚志、巽広輔、手嶋勝弥	電解液/逆浸透膜複素インピーダンス測定による膜中のイオン濃度変化の解析	第68回高分子討論会	福井大学	2019/9/25-27	信州大学	6-b	R1
144	A. Tanaka, H. Tatsumi, K. Teshima	Analysis of local ion concentration near membrane by dynamic complex impedance measurement in electrolyte / reverse osmosis membrane system	Materials Research Meeting 2019	Yokohama Symposia	2019/12/10-14	信州大学	6-b	R1
145	Shinji Nakaya	Hydrochemical approach on Fluoride Water Pollution in Mt. Meru Watershed, Tanzania	46th IAH (International Association of Hydrogeologists) Congress	Malaga, Spain	2019/9/22-27	信州大学	7-a	R1
146	根本雅美、西口芳樹、小川貴史、木村将弘	耐汚染性新規逆浸透膜の研究	ポリマー材料フォーラム	ウイंकあいち	2019/11/21	東レ、理化学研究所	1-c	R1
147	竹内健司	ナノカーボンを用いた高機能逆浸透膜	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	1-a	R1
148	Rodolfo Cruz-Silva	Carbon nanotube-aromatic polyamide nanocomposite membranes for micropollutants and boron rejection	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	1-a	R1
149	Aaron Morelos Gomez	Graphane oxide membranes for milk filtration	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	2-a	R1
150	手島正吾、山中綾香	スパコンを利用した水処理膜の特性シミュレーション	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	高度情報科学技術研究機構	1-b	R1
151	武内紀浩、木村将弘、竹内健司	ナノカーボンを用いた高機能逆浸透膜モジュール	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	東レ、信州大学	1-c	R1
152	大西真人、宮川浩樹	CNT/PA複合RO膜モジュールを用いた実海水での淡水化実証	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	日立製作所	4-a	R1
153	鶴岡秀志	ナノ材料安全性評価と規制の展望	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	1-d	R1
154	前田瑞夫、藤田雅弘	原子間力顕微鏡法による水浄化用分離膜の物性とファウラント吸着の評価	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	理化学研究所	3-a	R1
155	田中厚志、木村睦、手嶋勝弥	複素イオン伝導計測で見る各種逆浸透膜の特徴	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	6-b	R1
156	佐伯大輔	北海道大学COI『食と健康の達人』拠点との若手連携による膜分離プロセスを用いた水資源・食材の循環的利用に関する研究	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	1-a	R1
157	野口徹	CNT・CNF添加による材料の新機能開発とその応用	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	5-a	R1
158	木村睦、Dr. Eugenio Hernan Ota	Image analysis based sensors for water quality assessment in developing countries: the fluoride case	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	6-b	R1
159	木村睦、後藤瑞生	アミド基導入による架橋パリレン薄膜の選択透過能制御	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	6-b	R1
160	木村睦、吉田彩月	表面重合膜からの金属有機構造体薄膜の成長制御	アクア・イノベーション拠点(COI) 第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	6-b	R1

161	手嶋勝弥、上川秀哉、林文隆、藤智仁、田中秀樹、田中厚志、寺島千晶、是津信行	SDGs課題解決に資する浄水デバイス用マテリアルのフラックス創製	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学、トクラス	6-a	R1
162	山田哲也、土井達也、金子弘昌、手嶋勝弥	プロセスインフォマティクスによるフラックス法結晶育成条件導出法および実装システムの構築	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	6-a	R1
163	中屋眞司	タンザニア北東部パンガニ盆地水源域の地下水フッ素汚染/硝酸汚染の現状と課題	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	7-a	R1
164	吉谷純一	「SDG6.1安全な水へのアクセス」に貢献する飲料水過剰フッ素問題の解決策	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	7-a	R1
165	藤谷隼史	天然色素クロロフィルを用いた石油系オイル処理	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	信州大学	5-b	R1
166	高橋桂子	「水」大循環をベースとした持続的な「水・人間環境」構築	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	海洋研究開発機構, 中央大学	7-b	R1
167	山本遼介	水・人間環境の再構築: 東京23区におけるグリーンインフラの構造とレジリエンス都市再生	アクア・イノベーション拠点(COI)第7回シンポジウム	(株)日立製作所中央研究所 日立馬場記念ホール	2019/12/17	中央大学	7-c	R1
168	田中厚志、巽広輔、手嶋勝弥	逆浸透膜複素インピーダンススペクトルのダイナミック特性測定とその解析	第42回膜学会年会	誌上发表	2020/5/13	信州大学	6-a	R2
169	吉田彩月、北沢裕、木村睦	表面重合薄膜から成長した二次元金属有機構造体膜の選択透過機能	第69回高分子学会年次大会	誌上发表	2020/5/27	信州大学	6-b	R2
170	三井伸也、志村晴季、小川貴史、木村将弘	水科学に基づく逆浸透膜の高性能化	第69回高分子討論会	オンライン発表	2020/9/16-18	東レ	1-c	R2
171	竹内健司	ナノカーボンを用いた高機能逆浸透(RO)膜技術	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	1-a, 2-a	R2
172	Rodolfo Cruz Silva	Nanocomposite desalination membranes made of aromatic polyamide with cellulose nanofibers: synthesis, performance, and water diffusion study	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	2-a	R2
173	Aaron Morelos Gomez	C60/polyamide membranes for water filtration	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	1-a	R2
174	林卓哉	CNT複合RO膜を元素分析する	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	1-b	R2
175	手島正吾	シミュレーションを用いたナノカーボン複合膜の水処理メカニズムの解明	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	高度情報科学技術研究機構	1-b	R2
176	鶴岡秀志	COVID-19禍のナノ材料安全性評価と規制の展望	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	1-d	R2
177	野口徹他	セルレーション・ナノ複合膜の開発	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	1-a, 2-a	R2
178	武内紀浩	ナノカーボンを用いた高機能逆浸透膜モジュール	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	東レ	1-c	R2
179	北村光太郎	CNT/PA複合RO膜モジュールを用いた実海水での淡水化実証	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	日立製作所	4-a	R2

180	金子克美	高度イオン分離のためのナノスケール構造設計	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	3-b	R2
181	田中厚志	EISによる逆浸透膜活性層中のイオン拡散挙動の直接観察	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	6-a	R2
182	Eugenio Otal、木村睦	Development of open-source portable devices for the determination of fluoride in drinking water	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	信州大学	6-b	R2
183	横山大稀	機械学習による膜ファウリング重要因子の抽出	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	理化学研究所	3-a	R2
184	高橋桂子	「水」大循環をベースとした持続的な「水・人間環境」構築	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	海洋研究開発機構	7-b	R2
185	山田正、石川幹子、榑野良明、山本遼介	流域を基盤とする「水・人間環境」の社会実装	信州大学アクア・イノベーション拠点 第8回シンポジウム ポスターセッション	オンライン発表	2021/2/2	中央大学	7-c	R2
186	石川幹子	首都圏におけるグリーンインフラ研究	中央大学研究開発機構研究発表会	オンライン発表	2020/11/27	中央大学	7-c	R2
187	吉田彩月	選択透過機能を持つ金属有機構造体複合化したpoly(p-xylylene)膜	第70回高分子学会年次大会	オンライン発表	2021/5/26	信州大学	6-b	R3
188	林美月	アミド側鎖構造変化によるPoly(p-xylylene)薄膜の透水性向上	第70回高分子学会年次大会	オンライン発表	2021/5/26	信州大学	6-b	R3
189	Aaron Morelos-Gomez	Antifouling Graphene Oxide Membranes	NT21	オンライン発表	2021/6/6-11	信州大学	2-a	R3
190	吉田彩月	アミン側鎖を持つpoly(p-xylylene)薄膜の成膜と選択透過性能	第70回高分子討論会	オンライン発表	2021/9/6	信州大学	6-b	R3
191	林美月	アミド側鎖構造変化によるPoly(p-xylylene)薄膜の自由体積制御	第70回高分子討論会	オンライン発表	2021/9/6	信州大学	6-b	R3
192	Aaron Morelos-Gomez	Lactose-free milk from graphene oxide membranes	LatinXChem virtual conference.	オンライン発表	2021/9/21	信州大学	2-a	R3
193	羽二生久夫	窒素ドーパダイヤモンドライカーボンコーティングによる抗菌性と生体親和性の両立	第43回日本バイオマテリアル学会大会	名古屋国際会議場(オンライン併用)	2021/11/29	信州大学	1-e	R3
194	Rodolfo Cruz-Silva	Quasi-2D Polyamides Reinforced with 1D Nanotubes and Nanofibers for Novel Desalination Membranes	MRS2021	オンライン発表	2021/12/6-8	信州大学	1-a、2-a	R3
195	Aaron Morelos-Gomez	Machine Learning for Polyamide Carbon Nanotube Composite Membranes	MRS2021	オンライン発表	2021/12/6-8	信州大学	1-a	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核:信州大学)

⑫-3 発表(招待講演)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	林文隆	Liイオンおよび有害金属イオン回収/除去を指向した無機イオン交換結晶の合成	日本結晶成長学会、第44回結晶成長国内会議(NCCG-44)	学習院大学、東京	2014/11/6	信州大学	6-a	H26
2	K. Kaneko	Enhanced interfacial functions of carbon nanospaces	Physics on Phase transitions in reduced dimensions	USA	2014/11/12	信州大学	3-b	H26
3	K. Kaneko	Carbon nanospace-associated fundamental energy and materials science	International Carbon Festival	Korea	2014/11/4	信州大学	3-b	H26
4	K. Yagi	Vibrational Correlation Theories with Optimized Coordinates	The 18th East Asian Workshop on Chemical Dynamics	Pusan, Korea	2014/5/18-21	理化学研究所	3-a	H26
5	杉田有治	理論・計算化学に基づく脂質ダイナミクスの解析	生化学フォーラム	京都	2014/10/17	理化学研究所	3-a	H26
6	清野竜太郎	両性荷電膜の現状と課題	日本海水学会西日本支部講演会	長崎大学	2014/10/31	信州大学	FS	H26
7	清野竜太郎	微細イオン交換樹脂を分散した中空系両性荷電膜を通しての物質透過	第63回高分子討論会	長崎大学	2014/9/24	信州大学	FS	H26
8	鶴岡秀志	ナノ材料毒性評価の海外動向とRedox Potential 評価	日本毒性学会年会シンポジウム4「ナノマテリアル毒性評価の進捗」	金沢	2015/6/29	信州大学	1-d	H27
9	Fumitaka Hayashi	Selective capture of metal ions by inorganic crystals with two dimensional gallery space	The 16th International Symposium on Biomimetic Materials Processing	Nagoya University, Nagoya, Japan	2016/1/24	信州大学	6-a	H27
10	Izumi Ichinose	Separation Materials and Natural Resources Development	Department Seminar, Imperial College London	London	2015/4/21	物質・材料研究機構	2-a	H27
11	一ノ瀬泉	RO/NF膜としての性能と天然ガス開発への応用展望	講演会「多孔性硬質カーボン膜」	大阪科学技術センター、大阪市	2015/9/30	物質・材料研究機構	2-a	H27
12	B. Thomsen	Calculating and analyzing the infrared spectra of the Eigen-type protonated water cluster, H3O+(H2O)3, using anharmonic vibrational structure theory	International Congress of Quantum Chemistry - Satellite: Theoretical challenges in small molecular dynamics	Dalian, China	2015/6/2	理化学研究所	3-a	H27
13	八木清	最適化座標に基づく振動状態理論の開発と応用	分子研究会、理論計算分子科学ワークショップ	岡崎	2015/10/22	理化学研究所	3-a	H27
14	K. Yagi	Vibrational SCF and correlation theories with optimized coordinates	Pacificchem 2015	Hawaii, USA	2015/12/15	理化学研究所	3-a	H27
15	K. Yagi	A mixed quantum/classical approach for predicting amide vibrational bands of sphingomyelin bilayer	Pacificchem 2015	Hawaii, USA	2015/12/16	理化学研究所	3-a	H27
16	K. Takahashi	Sustainable Environment Utilizing Water Recycling in Atmosphere	Workshop on System and Control Perspectives for Smart City	Hiroshima, Japan	2015/12/13	海洋研究開発機構	7-b	H27
17	遠藤守信	カーボンの科学と応用への卓越した貢献、なかなかナノカーボンを含む新炭素体に対して	FORUM 2016, World Academy of Ceramics	Italy	2016/6/14	信州大学	1-a	H28
18	鶴岡秀志	ナノカーボンの工業化の最新事情	第43回日本毒性学会学術年会	愛知県産業労働センター、名古屋	2016/6/29	信州大学	1-d	H28
19	金子克美	界面科学からみたカーボン材料の可能性	平成28年度繊維学会年次大会	タワーホール船堀、東京	2016/6/8	信州大学	3-b	H28
20	荒木拓海	可視化を媒介とした実験とシミュレーションの連携～革新的カーボン素材創生に向けて～	第22回ビジュアライゼーションカンファレンス	タイム24ビル、東京	2016/11/25	高度情報科学技術研究機構	1-b	H28
21	八木清	非調和性を考慮した第1原理分子振動状態理論の開発と応用	第10回分子科学討論会	神戸	2016/9/13	理化学研究所	3-a	H28
22	清野竜太郎	イオン交換樹脂含有両性荷電膜の膜構造に及ぼす凝固液の影響	第65回高分子討論会	神奈川大学	2016/9/14	信州大学	FS	H28
23	遠藤守信	Carbon Nanotubes ~Controlling the Nanostructure and Their Applications~	The Eighth Guadalupe Workshop	Texas, USA	2017/4/21	信州大学	1-a	H29

24	遠藤守信	Carbon Nanotubes ~Controllability of Nanostructure and Applications~	231st ECS Meeting	New Orleans, USA,	2017/5/29	信州大学	1-a	H29
25	遠藤守信	Nanocarbons and Carbon Nanotubes ~Safe innovation and promise for the future~	The China NANO	Beijing, China	2017/8/30	信州大学	1-a	H29
26	遠藤守信	Carbon Nanotubes ~Controlling the Nanostructure and Their Applications~	2nd Global Congress and Expo on Material Science and Nanoscience	Valencia, Spain	2017/9/27	信州大学	1-a	H29
27	遠藤守信	ソフトDLC膜の造水技術への応用 (Application to the clean water technology by soft DLC films.)	ASTEC2018 第13回 先端表面技術展・会議	東京ビッグサイト	2018/2/14	信州大学	1-a	H29
28	鶴岡秀志	The recent industrial applications of CNTs considering toxicological evaluations and Redox Potential estimating ROS toxicity	8th International Symposium on Nanotechnology, Occupational and Environmental Health	the Konventum Congress Center, Elsinore Denmark	2017/5/29	信州大学	1-d	H29
29	林文隆	Factors Controlling Adsorption Properties of (H/Li)2TiO3 Crystals for Lithium Ion Recovery from Aqueous Solution	The 4th International Symposium on Hybrid Materials and Processing (HyMap 2017)	Busan, Korea	2017/11/6	信州大学	6-a	H29
30	石川幹子	水循環都市東京の再生――神宮外苑の過去・現在・未来、大地に根差した本物の杜の実現のために	社叢学会	国士館大学、渋谷区(東京都)	2017/4/22	中央大学	7-c	H29
31	石川幹子	グリーン・インフラストラクチャー	(一社)建設コンサルタント協会 JCCA	建設コンサルタント協会、千代田区(東京都)	2017/9/11	中央大学	7-c	H29
32	高橋桂子	「水」大循環による環境システム設計とシステム開発	第60回自動制御連合講演会	電気通信大学、調布市	2017/11/12	海洋研究開発機構	7-b	H29
33	大西領	スーパーコンピュータで挑む、都市型豪雨の解明と予測	YNU防災・減災シンポジウム	横浜国立大学 教育文化ホール、横浜市	2017/12/16	海洋研究開発機構	7-b	H29
34	石川幹子	四川大地震復興と農村再生――林盤と水循環の回復に向けて	四川省都江堰震災復興会議	四川省都江堰、中国	2017/12/27	中央大学	7-c	H29
35	遠藤守信	水処理プロジェクトの動向～信州大学アクアインベーション拠点におけるナノカーボン膜の開発～	日本膜学会第40年会(人口膜シンポジウム2)	早稲田大学、新宿区	2018/5/9	信州大学	1-a、1-b	H30
36	遠藤守信	カーボンナノチューブやセルロースナノファイバーで強化された芳香族ポリアミドナノコンポジット膜 "Aromatic Polyamide Nanocomposite Membranes Reinforced with Carbon Nanotubes and Cellulose Nanofibers"	国際ナノファイバーシンポジウム 2018 (NANOFIBER2018)	東京ビッグサイト	2018/6/7	信州大学	1-a、1-b、2-a、2-b	H30
37	遠藤守信	Nanocarbons and Carbon Nanotubes ~Safe innovation and promise for the future~	CIMTEC2018, 8th Forum on New Materials, 6th International Conference "Novel Functional Carbon Nanomaterials"	Centro Congressi Hotel Quattrotori, Perugia, Italy	2018/6/12	信州大学	1-a、1-b	H30
38	遠藤守信	Applications of Nanocarbons for Energy Devices	1st International Workshop on Nanocarbon Materials for Energy and Sustainability (NT18 Parallel Symposia)	Peking University, China	2018/7/15	信州大学	1-a、1-b	H30
39	遠藤守信	Nano-structured carbons in energy devices for electric vehicles	The 3rd Asia Pacific Conference on Energy Storage and Conversion (APEnergy 2018)	Nanyang Technological University, Singapore	2018/7/18-20	信州大学	1-a、1-b	H30
40	遠藤守信	Nanocarbon Innovation for the 21st century	Special Lecture by Professor Endo Morinobu (The Distinguished Lecture Series)	Universiti Putra Malaysia	2018/8/14	信州大学	1-a、1-b	H30
41	遠藤守信	Applications of Carbon Nanotubes for Environment and Sustainable Era	Symposium On Advanced Materials And Nanotechnology 2018 (SAMN2018)	Everly Hotel, Putrajaya, Malaysia	2018/8/15	信州大学	1-a、1-b	H30
42	遠藤守信	Nanocarbon Innovation	International Carbon Industry Forum 2018	GUMICO(韓国・亀尾市)	2018/10/17	信州大学	1-a、1-b	H30
43	遠藤守信	Nanocarbons for Energy Devices	14th International Conference on Atomically Controlled Surfaces, Interfaces and Nanostructures (ACSIN-14)	仙台国際センター	2018/10/21-25	信州大学	1-a、1-b	H30

44	遠藤守信	ナノカーボンの過去・現在・未来	日本化学会 第8回CSJ科学フェスタ2018	タワーホール船堀	2018/10/25	信州大学	1-a、1-b	H30
45	遠藤守信	Nanocarbons and Carbon Nanotubes ~Safe innovation in 21st century and promise for the future~	International, Multidisciplinary Conference "Frontiers of 21st Century Physics and Ioffe Institute"	Ioffe Institute, St. Petersburg, Russia	2018/10/29 or 30	信州大学	1-a、1-b	H30
46	遠藤守信	Carbon nanotubes-polyamide reverse osmosis membranes: The next generation of robust and low-fouling desalination membranes	International conference on Advanced Materials and Processes for Environment, Energy and Health	Holiday Inn Montreal-Downtown, Montreal, Canada	2018/11/1 or 2nd	信州大学	1-a、1-b	H30
47	遠藤守信	水処理用ナノカーボン膜の新展開	FY2018 JDA FORUM (主催: 脱塩学会)	KFCホール(両国)	2018/12/4	信州大学	1-a、1-b	H30
48	遠藤守信	The next generation of robust and low-fouling desalination reverses osmosis membranes based on carbon nanotubes-polyamide nanocomposite	INTERNATIONAL WORKSHOP ON ADVANCED MATERIALS	Ras Al Khaimah, U	2019/2/25	信州大学	1-a、1-b	H30
49	遠藤守信	ナノカーボンを用いた逆浸透膜	日本化学会第99回春季年会	甲南大学 岡本キャンパス(兵庫県神戸市)	2019/3/18	信州大学	1-a、1-b	H30
50	Rodolfo Cruz-Silva	Antifouling and chlorine resistant carbon nanotube/polyamide nanocomposite membranes: the next generation of desalination membranes	第1回COI学会	大阪大学	2018/10/25	信州大学	1-a、1-b	H30
51	Aaron Morelos-Gomez	Graphene oxide membranes for water filtration	第11回酸化グラフェン研究会	東北大学	2018/12/21	信州大学	2-a、2-b	H30
52	鶴岡秀志	"Nano Toxicology Study on CNT & Nano Carbons Historical Aspect & Standardization", "Manufacturing Processes of CNTs & the other Nano Carbons", "Applications of CNTs & Nano Carbons"	Safenano & Law: Archamps Summer School	フランス、アルシャン、European Scientific Institute	2018/5/28-6/4	信州大学	1-d	H30
53	鶴岡秀志	ナノ材料の安全性と規制: 最新のアプローチ	表面技術協会メッキ部会	HORIBA東京セールスオフィス	2018/6/29	信州大学	1-d	H30
54	鶴岡秀志	ナノ材料商業化におけるナノ安全性と規制及び法的問題	第45回日本毒性学会年会	グランキューブ大阪	2018/7/18	信州大学	1-d	H30
55	鶴岡秀志	ナノ安全性と規制及び法的問題	平成30年度厚生労働科学研究費補助金(化学物質リスク研究事業)研究課題名: カーボンナノチューブ等の肺、胸腔及び全身臓器における有害性 班会議	名古屋市立大学	2018/11/28	信州大学	1-d	H30
56	木村 睦	表面重合による孔径を制御したナノ濾過膜の創成とその選択透過性	第35回ニューメンブレンテクノロジーシンポジウム	品川	2018/10/29	信州大学	6-b	H30
57	八木清	局所座標を用いた振動計算法の開発と生体分子と高分子材料への応用	凝縮系の理論化学	石垣島、沖縄	2019/3/13-14	理化学研究所	3-a	H30
58	K.Yagi	Domain Localized Vibrational Method for Studying Hydrogen-Bond Network in Biomolecules	ACS National Meeting	Orlando, FL, USA	2019/3/31	理化学研究所	3-a	H30
59	Mikiko Ishikawa	Historical Evolution and New Trends of Green Infrastructure Planning in Tokyo	The 2018 Inter-University Symposium on Asian Megacities	Hangzhou, China	2018/5/5	中央大学	7-c	H30
60	Mikiko Ishikawa	Historical Evolution of Green and Water Planning in Tokyo and Perspectives for the Future	RUB JAPAN Science Days 2018, "Metropolitan Research" Working Group Workshop (II)	ドイツ、ルール大学ボーフム	2018/7/7	中央大学	7-c	H30
61	Yuta Negishi	Comparison of Planning Contents of German Landscape Plan and Japanese Master Plan for Parks and Open Spaces in terms of Blue Green Infrastructure	RUB JAPAN Science Days 2018 "Metropolitan Research" Working Group Workshop (II)	ドイツ、ルール大学ボーフム	2018/7/7	中央大学	7-c	H30
62	大西領	世界と日本の「水」の現状と将来の水環境について	サイエンスアゴラ「水」JWS講演	お台場テレコムセンタービル	2018/11/10	海洋研究開発機構	7-b	H30
63	高橋桂子	地球規模～身近な環境の課題解決に向けた取り組みとSDGs	液体清浄化技術工業会(LFPI)フェスティバル	東京都立産業貿易センター	2018/11/27	海洋研究開発機構	7-b	H30

64	遠藤守信	Nanocarbons for environmental applications	IEEE International Nanoelectronics Conference (INEC 2019)	Pullman Kuching Hotel(マレーシア)	2019/7/3	信州大学	1-a	R1
65	遠藤守信	Nanocarbons and Carbon Nanotubes ~Safe innovation in the 21st century and promise for the future~	13th International nanoscience student conference (INASC2019)	清華大学(中国・北京)	2019/7/15	信州大学	1-a	R1
66	遠藤守信	NEW DEVELOPMENTS AND THE FUTURE OF TUBALL™ SINGLE WALL CARBON NANOTUBES	Nanoaugmented Materials Industry Summit 2019 (NAUM' 19)	国立京都国際会館	2019/11/5	信州大学	1-a	R1
67	藤重雅嗣	ナノカーボンを用いた応用研究と未来社会に向けて	第15回ナノカーボン先端技術交流会	新都市ビジネス交流プラザ(さいたま市)	2019/12/2	信州大学	1-a	R1
68	藤重雅嗣	セルロースナノファイバー(CNF)の社会実装に向けて	合同ワークショップ「地域の木材流通の川上と川下をつなぐ取組から学ぶ」	東京大学農学生命科学研究科 中島ホール	2019/12/18	信州大学	1-a	R1
69	武内紀浩	信州大学アクア・イノベーション拠点における新規分離膜等の開発と食品加工用途への応用の可能性	長野県食品加工技術研究会	長野県工業技術総合センター食品技術部門講堂	2019/12/5	信州大学	2-a	R1
70	野口徹	セルロースナノファイバー高分子複合体の作成とその特性、応用	埼玉県 先端産業創造プロジェクト 産学連携先端シーズマッチング～セルロースナノファイバー～	新都市ビジネス交流プラザ(さいたま市)	2019/8/21	信州大学	5-a	R1
71	鶴岡秀志	"NanoApplications & Risk", "Applications of CNTs & Nano Carbons"	European Scientific Institute Archamps 2019 BioHealth School on Safe Nano Materials	European Scientific Institute Campas, Archamps de Geneva, France	2019/5/4-11	信州大学	1-d	R1
72	金子克美	Intrinsic Functions of Nanoscale Interfacial Carbon Structures	50th General Assembly and 47th IUPAC World Chemistry Congress	Paris, France	2019/6/11	信州大学	3-b	R1
73	金子克美	分子系と協奏的に相互作用する表面性固体の賢さ	第50回中部化学関係協会支部連合秋季大会	信州大学(松本)	2019/11/9	信州大学	3-b	R1
74	金子克美	Engineering Perspectives of Water and Ionic Solution Constrained at Interfacial Nanostructures	Japan MRS MRM2019	横浜、ヨコハマシンポジウム	2019/12/12	信州大学	3-b	R1
75	金子克美	Interfacial Science of Graphene-based Nanostructures	Graphene and Nanotube Technology	Lisbon, Portugal	2020/2/13	信州大学	3-b	R1
76	八木清	振動擬縮退摂動法の開発と複雑分子系への展開	2019年度日本分光学会年次講演会	京都大学化学研究所	2019/5/14	理化学研究所	3-a	R1
77	高橋桂子	気候変動コンピュータシミュレーションから予測する首都圏の水事情	第42回ATI公開フォーラム	御茶ノ水ワテラスコモンホール	2019/11/30	海洋研究開発機構	7-b	R1
78	Mikiko Ishikawa	Methodology of Green Infrastructure Planning for Creating Park City	International Conference for Park City Chengdu City, China	Chengdu City, China	2019/4/22	中央大学	7-c	R1
79	Mikiko Ishikawa	Methodology of Green Infrastructure Planning toward the Sustainability of Urban Environment -- Comparative between Bhutan and Japan	International Conference on URBAN PLANNING & WELLBEING	Thimphu, Bhutan	2019/5/16	中央大学	7-c	R1
80	Mikiko Ishikawa	Parks and Green Spaces as Treasures of Dynamic World City, Tokyo	Moscow-Tokyo Park Lab, Public Lecture	Moscow, Russia	2019/10/17	中央大学	7-c	R1
81	Mikiko Ishikawa	Historical Evolution of Green and Water Infrastructure Planning in Metropolitan Tokyo and its Perspectives	2019 Annual Conference of the German Association for Social Science Research on Japan	Bochum, Germany	2019/11/9	中央大学	7-c	R1
82	山田正	気候変動のもとでの大規模洪水災害とこれに備えた河川施設整備の現況と将来	河川ポンプ施設技術協会 30周年記念講演会	東京都千代田区	2019/5/23	中央大学	7-c	R1
83	山田正	国土強靱化で私たちがすべきこと	国土強靱化シンポジウムin岡山～水害に備えて～	岡山市	2019/6/11	中央大学	7-c	R1
84	山田正	多摩から江戸・東京をつなぐ水循環の保全と再生	東京大学都市工塾	東京都文京区	2020/1/20	中央大学	7-c	R1
85	山田正	台風19号を含む近年の豪雨災害の特徴と対策	一般社団法人 建設コンサルタント協会 月例会	東京都千代田区	2020/2/3	中央大学	7-c	R1
86	遠藤守信	カーボンナノチューブ～基礎科学と応用そして未来への約束～	2020年繊維学会年次大会	誌上開催	2020/6/10	信州大学	1-a	R2

87	竹内健司	先進ナノカーボンを用いたロバスト逆浸透膜の開発	新たな水処理膜の研究/技術開発と適用展望(オンラインセミナー)	オンライン開催	2021/2/18	信州大学	1-a、2-a	R2
88	手嶋勝弥	フラックス法による機能性単結晶の育成と応用	日本セラミックス協会電子材料部会第40回電子材料研究討論会	オンライン開催	2020/11/13	信州大学	6-a	R2
89	八木清	計算化学と振動分光の融合による高分子内分子動態解析法の開発と応用	第69回高分子討論会	オンライン開催	2020/9/17	理化学研究所	3-a	R2
90	高橋桂子	人と地球の関りからサステイナブルな環境を創造する —マルチスケール・マルチフィジックスシミュレーションと予測—	早稲田大学理工学術院先進理工学部公開セミナー	オンライン開催	2021/3/8	海洋研究開発機構	7-b	R2
91	石川幹子	震災復興10年の成果と課題を俯瞰する～今後の備えへの教訓	土木学会	オンライン開催	2020/7/6	中央大学	7-c	R2
92	石川幹子	グリーンインフラ～地球環境の持続的維持に向けて	Green Infrastructure Japan	オンライン開催	2020/11/6	中央大学	7-c	R2
93	石川幹子	気候変動・コロナの激動の時代に、次世代の社会的共通資本としてのグリーンインフラを考える	NPO地域と行政を支える技術フォーラム	オンライン開催	2020/11/28	中央大学	7-c	R2
94	Mikiko Ishikawa	Design from Crisis; Perspectives of Green Infrastructure Planning for the Sustainability of Earth	Lecture Series of Graduate School of Design, Harvard University	オンライン開催	2021/2/26	中央大学	7-c	R2
95	山田正	令和元年台風第19号による豪雨災害の特徴と今後の治水計画のあり方	株式会社防災ログ主催「防災・減災セミナー」	オンライン開催	2020/6/12	中央大学	7-c	R2
96	山田正	令和元年台風第19号に学ぶ今後の防災対策への教訓	三井住友海上火災保険・MS&ADインターリスク総研主催「水災BCPセミナー」	オンライン開催	2020/7/13	中央大学	7-c	R2
97	山田正	国土強靱化に向けた水災害に対する新しい思想～流域治水～	地域科学研究会	オンライン開催	2020/7/13	中央大学	7-c	R2
98	山田正	土木技術者は気候変動にどう向き合うべきか～気候変動と豪雨災害の変遷～	株式会社建設技術研究所 国土文化研究所	株式会社建設技術研究所 国土文化研究所	2020/11/18	中央大学	7-c	R2
99	山田正	“World Disaster and Human Security” —世界の災害と人間の安全保障—	東北大学主催	東北大学	2021/1/7	中央大学	7-c	R2
100	山田正	近年の豪雨災害の特徴とその学術的動向	土木学会関東支部主催「第48回関東支部技術研究発表会 特別講演会」	オンライン開催	2021/3/3	中央大学	7-c	R2
101	遠藤守信	カーボンナノチューブ～科学と技術の新しい展開～ Carbon Nanotubes ~New development in science and applications~	ファイナケミカルジャパン2021	東京ビッグサイト(オンライン併用)	2021/4/14	信州大学	1-a	R3
102	遠藤守信	架橋ポリアミドとカーボンナノチューブで構成する海水淡水化用ナノ複合逆浸透膜 ～Green Desalinationへの貢献を目指して～	日本膜学会 第43回年会	オンライン開催	2021/6/4	信州大学	1-a	R3
103	遠藤守信	カーボンナノチューブ:基礎科学と環境イノベーションへの貢献 Carbon Nanotube: Basic science and environmental applications	電気学会 基礎・材料・共通部門大会	くにびきメッセ国際会議場(オンライン併用)	2021/9/2	信州大学	1-a	R3
104	遠藤守信	カーボンナノチューブ等のナノカーボンを用いた先進水処理膜	食品膜・分離技術研究会(MRC)第33回秋季研究例会	川口総合文化センター(オンライン併用)	2021/11/18	信州大学	1-a	R3
105	遠藤守信	耐ファウリング性RO膜の調製とスパイラル型膜モジュールの機能	化学工学会 関西支部セミナー	オンライン開催	2021/11/29	信州大学	1-a、2-a	R3
106	竹内健司	ナノカーボンを用いたロバスト逆浸透膜・モジュールの開発	第133回黒鉛化合物研究会	オンライン開催	2021/5/28	信州大学	1-a	R3
107	Rodolfo Cruz-Silva	Materials for water purification: A proposal for northeastern Mexico	the 9th National and 2nd International Symposium on Chemical Engineering and Applied Biochemistry	オンライン開催	2021/9/1	信州大学	1-a	R3
108	Aaron Morelos-Gomez	Spray-coated graphene oxide membranes for water filtration	The 7th international conference on engineering, applied science and technology	オンライン開催	2021/4/1	信州大学	2-a	R3

109	Aaron Morelos-Gomez	Desalination through graphene oxide membranes	International Nanoforum 2021, Mexico	オンライン開催	2021/11/12	信州大学	1-a	R3
110	Aaron Morelos-Gomez	Graphene Oxide Membranes for Water Filtration	4th Latinamerican Workshop for Carbon Materials(TLMC4)	オンライン開催	2021/11/17	信州大学	2-a	R3
111	野口徹	CNFセルレーション技術とナノコンポジット材料の開発	静岡大学農学部ふじのくにCNF寄附講座 社会人向け公開講座	オンライン開催	2021/12/3	信州大学	5-a	R3
112	野口徹	「ゴム素材へのCNF適用について」～CNFセルレーション技術の基礎とエラストマーへの応用～	CNF 実用化事例紹介セミナー～CNFによる機能付与の実現例とデジタル化～	サンポートホール高松(オンライン併用)	2022/2/8	信州大学	5-a	R3
113	手嶋勝弥	SDGs水問題解決に資する結晶材料・結晶育成技術～信大クリスタル×フラックス法×社会実装～	2021年日本結晶成長学会特別講演会	オンライン開催	2021/6/18	信州大学	6-a	R3
114	手嶋勝弥	フラックス法による機能性単結晶の育成とその応用～信大クリスタルが拓くSDGsソリューション～	2021年第82回応用物理学会秋季学術講演会	オンライン開催	2021/9/10	信州大学	6-a	R3
115	高橋桂子	自然環境と人為的活動の相互作用は創発現象か？	計測自動制御学会	オンライン開催	2021/9/9	海洋研究開発機構	7-b	R3
116	高橋桂子	人と地球の関りからサステイナブルな環境を創造するーマルチスケール・マルチフィジックスシミュレーションと予測	日本学術会議	オンライン発表	2021/12/6	海洋研究開発機構	7-b	R3
117	石川幹子	The strategic green infurastructure planning in Metopolitian Tokyo	上海交通大学	オンライン開催	2021/11/13	中央大学	7-c	R3
118	石川幹子	The Historical Evolution of Cultural Landscape based on Water Circulation System in Met. Tokyo green infurastructure planning in Metopolitian Tokyo	ICOMOS-IFLA International Scientific Committee	オンライン開催	2021/12/1	中央大学	7-c	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核:信州大学)

⑫-4 発表(その他)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (形式、課題番号等)	年度
1	一ノ瀬泉	これからの資源開発を支える分離機能材料	NIMSイブニングセミナー	東京国際フォーラム、東京	2015/9/18	物質・材料研究機構	一般講演	H27
2	山田博之	モジュール化の進展状況	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	東レ	パネルディスカッション、1-c	H29
3	大西真人	革新的カーボン膜の社会実装	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	日立	パネルディスカッション、4-a	H29
4	加来啓憲	産業分野の水処理の将来像	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	栗田工業	パネルディスカッション、4-b	H29
5	田中厚志	拠点開発分離膜の食品加工、医薬・医療分野への展開可能性	アクア・イノベーション拠点第5回シンポジウム	一橋講堂、東京都	2017/11/9	信州大学	パネルディスカッション、1-a、2-a	H29
6	大西領	水循環に人がどこまで関与できるか? マルチスケールシミュレーションによる挑戦	COI-S第三回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、千代田区(東京都)	2018/3/22	海洋研究開発機構	パネルディスカッション、7-b	H29
7	杉山徹	社会環境の改善のための方法論・技術・エビデンスはなにか?	COI-S第三回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、千代田区(東京都)	2018/3/22	海洋研究開発機構	パネルディスカッション、7-b	H29
8	松田景吾	都市緑地の水・熱環境を知る上での課題は何か? 連成シミュレーションによる挑戦	COI-S第三回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、千代田区(東京都)	2018/3/22	海洋研究開発機構	パネルディスカッション、7-b	H29
9	小島千昭	安心・安全に暮らせる水・人間環境の構築:システム制御の適用と課題	COI-S第三回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、千代田区(東京都)	2018/3/22	海洋研究開発機構	パネルディスカッション、7-b	H29
10	根岸勇太	都市の水環境・生物多様性の回復への挑戦:ピオトープマップの可能性と課題	COI-S第三回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、千代田区(東京都)	2018/3/22	中央大学	パネルディスカッション、7-c	H29
11	林文隆	固相法およびフラックス法によるLi ₂ TiO ₃ 結晶の作製とイオン交換反応前後の構造解析	日本セラミックス協会、第31回秋季シンポジウム	名古屋工業大学、名古屋市	2018/9/5	信州大学	一般講演、6-a	H30
12	Shinji Nakaya	Transportation and accumulation of geogenic arsenic (As) from soil water to paddy rice via irrigation water at Japanese paddy rice fields in river system	JpGU2018(日本地球惑星科学連合2018年大会)(国際セッション)	幕張メッセ	2018/5/21	信州大学	一般講演、FS	H30
13	中屋眞司	タンザニアの地下水フッ素汚染の予察的調査	日本地下水学会2018年春季講演会	松山市立子規記念博物館	2018/10/26	信州大学	一般講演、7-a	H30
14	K.Yagi	QM/MM in GENESIS: Applications to anharmonic vibrational analysis of biomolecules	ACS National Meeting	Boston, MA, USA	2018/8/22	理化学研究所	一般講演、3-a	H30
15	宮川浩樹	Total System Cost Structure Breakdown and Expectation for Application of New Material Technology For Seawater Desalination 海水淡水化のための新素材技術適用に関するトータルシステムコスト構造のブレイクダウンと期待	国際ナノファイバースシンポジウム2018(NANOFIBER2018)	東京ビッグサイト	2018/6/7	日立製作所	一般講演、4-a	H30
16	大西真人	National Projects of Technology Development for Economical Desalination in Japan	IDA R&D Committee Workshop 2018	Al-Jubail, KSA	2018/10/31-11/1	日立製作所	一般講演、4-a	H30
17	辺見昌弘	逆浸透(RO)膜の現状、課題、分離膜研究のトピックス	アクア・イノベーション拠点第6回シンポジウム	イノカンファレンスセンター、千代田区	2018/12/21	東レ	パネルディスカッション、1-a、2-a	H30
18	山下英也	都市の自然を守り育てるための「グリーンインフラ・マップ」について	中央大学研究開発機構コロキウム	中央大学後楽園キャンパス	2018/5/25	中央大学	一般講演、7-c	H30
19	遠藤守信	水処理膜の新しい展開～高速透水・耐ファウリング性RO膜～	InterAqua2020 併催カンファレンス	東京ビッグサイト	2019/1/29	信州大学	一般講演、1-a、1-b	R1
20	Shinji Nakaya	Water Source Zones and Hydrochemical Properties of Fluoride Water in Mt. Meru Watershed, Tanzania	JpGU(International session)	千葉・幕張メッセ	2019/5/30	信州大学	一般講演、7-a	R1
21	中屋眞司	与論島の琉球石灰岩帯水層中の高CO ₂ の起源について	地下水学会2019年春季大会	千葉商科大学	2019/5/25	信州大学	一般講演	R1
22	中屋眞司	タンザニア北東部バンガニ盆地水源域の地下水フッ素汚染の現状と課題	地下水学会2019年秋季大会	松江テルサ	2019/10/10	信州大学	一般講演、7-a	R1
23	田中厚志	信州大学における地域貢献の取組について	長野工業振興会 令和元年度通常総会「記念講演会」	ホテル信濃路3階「信濃」(長野市)	2019/5/29	信州大学	一般講演	R1
24	竹内健司	材料革新が世界の水を救う 信大アクア・イノベーション拠点の取り組み	長野県シニア大学	信州大学国際科学イノベーションセンター	2019/11/12	信州大学	一般講演	R1
25	土井達也	材料革新が世界の水を救う 信州大学アクア・イノベーション拠点の取り組み	長野県シニア大学	信州大学国際科学イノベーションセンター	2019/11/13	信州大学	一般講演	R1

26	松田景吾	MSSGを用いた建物・樹冠解像 LES による暑熱環境解析	第58回LES研究会	東京大学生産技術研究所	2019/11/8	海洋研究開発機構	一般講演、7-b	R1
27	石川幹子	気候変動に伴い激甚化する災害に対しグリーンインフラを活用した国土形成により“いのちまち”を創る	日本学術会議 環境学委員会 都市と自然と環境分科会	日本学術会議	2019/12/27	中央大学	分科会発表、7-c	R1
28	野口徹	CNFセルレーション技術の基礎と応用	先端素材導入セミナー ～CNF(セルローズナノファイバー)の展望～	オンライン開催	2020/9/28	信州大学	一般公演、5-a	R2
29	野口徹	CNTの解織とセルレーション技術により作製した高分子複合体の自動車部品への応用	ナノファイバー学会第10回年次大会「自動車とコンポジット材料」	オンライン開催	2020/10/16	信州大学	一般公演、5-a	R2
30	松田 景吾	水大循環解析のための大気-海洋-地下水連成モデルの開発	COI サテライト集中討論会	オンライン開催	2020/5/20, 21	海洋研究開発機構	一般講演、7-b	R2
31	高橋桂子	これからの研究開発計画のポイント	COI サテライト集中討論会	オンライン開催	2020/5/20, 21	海洋研究開発機構	一般講演、7-b	R2

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核:信州大学)

⑬ 受賞

No	受賞名	主催(表彰団体名)	受賞者氏名	受賞者所属機関	受賞年月日	URL	備考	年度
1	第9回日本フラックス成長研究発表会優秀発表賞受賞	日本フラックス成長研究会	林文隆	信州大学	2014/12/11			H26
2	The 15th International Congress of Quantum Chemistry, Best Posters of the Congress	the International Academy of Quantum Molecular Science	B. Thomsen, K. Yagi, Y. Sugita	理化学研究所	2015/6/13			H27
3	平成27年度日本ソノケミストリー奨励賞受賞	日本ソノケミストリー学会	松岡聖典	信州大学	2015/10/23			H27
4	第11回日本フラックス成長研究発表会優秀発表賞	日本フラックス成長研究会	Xiong Xiao	信州大学	2016/12/9			H28
5	The 10th Conference of Aseanian Membrane Society, The Best Student Poster Award	Aseanian Membrane Society	Y. Yanagisawa	信州大学	2016/7/29			H28
6	第54回高分子と水に関する討論会学生奨励発表優秀賞	高分子学会	加藤佑一	信州大学	2016/12/8			H28
7	SICE中部支部シンポジウム2016、計測・デバイス賞	計測自動制御学会(SICE)	Nguyen Van Toai	信州大学	2016/9/16			H28
8	第12回金研新素材共同研究開発センター共同利用研究課題最優秀賞	東北大学金属材料研究所	林文隆、佐藤雄介、山田哲也、是津信行、手嶋勝弥	信州大学	2018/5			H30
9	日本フラックス成長研究会平成30年度技術賞	日本フラックス成長研究会	上川秀哉、手嶋勝弥	トクラス株式会社、信州大学	2018/12			H30
10	日本フラックス成長研究会平成30年度進歩賞	日本フラックス成長研究会	林文隆	信州大学	2018/12			H30
11	第26回日本結晶成長学会技術賞	日本結晶成長学会	手嶋勝弥	信州大学	2019/10/31	https://www.jacg.jp/jp/award/industrial-achievement.html		R1
12	世界遺産都市・都江堰・林盤保全設計最優秀賞	都江堰市人民政府	宮本真優他9名	中央大学	2019/9/6	https://www.chuo-u.ac.jp/research/rdi/news/2019/09/45610/		R1
13	都江堰市最優秀人材栄誉賞	都江堰市人民政府	石川幹子	中央大学	2020/1/14	https://www.chuo-u.ac.jp/research/rdi/news/2020/01/47490/ https://mp.weixin.qq.com/s/ZsfeqJc81cNc87Xn20YMDg		R1
14	令和2年度 春の叙勲(瑞宝中綬章)	内閣府	遠藤守信	信州大学	2020/4/29			R2
15	2020年度 竜門賞	日本流体力学会	松田景吾	海洋研究開発機構	2021/3/25	https://www.nagare.or.jp/prize/news/6352.html	日本流体力学会会誌「ながれ」, 第40巻 No.1(2020年2月発行)にて公表	R2
16	東京都公園協会優秀賞	東京都公園協会	グリーンインフラ研究会	中央大学	2020/7	https://www.tokyo-park.or.jp/profile/prize/pdf/bosyu_55_02.pdf?1616150338213		R2
17	上原賞	日本造園学会	石川幹子	中央大学	2020/7	https://www.jila-zouen.org/awards/uehara_award_winners		R2
18	環境功労者表彰	川崎市	石川幹子	中央大学研究開発機構	2021/6/29		川崎市環境功労者(川崎市の水と緑の保全施策への多年にわたる貢献)	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙3 参画機関一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核: 信州大学)

No.	機関名	参画形態								
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
1	信州大学	★	★	★	★	★	★	★	★	★
2	独立行政法人(のち国立研究開発法人)物質・材料研究機構	★	★	★	★	★	—	—	—	—
3	独立行政法人(のち国立研究開発法人)理化学研究所	★	★	★	★	★	★	★	★	★
4	一般財団法人高度情報科学技術研究機構	★	★	★	★	★	★	★	★	★
5	独立行政法人(のち国立研究開発法人)海洋研究開発機構	★	★	★	★	★	★	★	★	★
6	中央大学	—	—	—	★	★	★	★	★	★
7	明治大学	—	—	—	—	—	—	★	★	★
8	株式会社日立製作所インフラシステム社	●	●	●	—	—	—	—	—	—
9	株式会社日立製作所	—	—	—	●	●	●	●	●	●
10	東レ株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11	昭和電工株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12	北川工業株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
13	トクラス株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
14	株式会社デンソー	●	●	—	—	—	—	—	—	—
15	栗田工業株式会社	—	—	—	—	●	●	●	●	●
16	株式会社LIXIL	—	—	—	—	—	—	—	●	●
17	株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所	●	●	●	●	●	—	—	—	—

18	東京大学	●	●	●	●	-	-	-	-	-
19	独立行政法人(のち国立研究開発法人)宇宙航空研究開発機構	●	●	●	●	-	-	-	-	-

COIプログラム 終了報告書 別紙5 研究開発テーマと個別研究開発課題の関係一覧

拠点名: V3 『世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点』(中核: 信州大学)

終了報告書中の研究開発テーマ		包含する研究開発課題		
番号	テーマ名	番号	課題名	実施機関
4.1	カーボン膜による脱塩技術の開発(海水淡水化他)	1-a (①-1)	海水淡水化の超省エネ化、ロバスト化のための高耐久性高信頼性分離膜開発[H27-R3]	信州大学、昭和電工、北川工業、東レ
			海水淡水化の省エネ、低コスト化のための分離膜開発[H25-H26:③-1]	
			かん水等の利用技術の確立と分離膜開発[H27:③-1]	
			かん水等の利用技術の確立と有用物質の分離膜開発[H25-H26:②-1]	
			1-b (①-2)	海水淡水化用分離膜のマテリアル構造、相互作用評価とデザインの効率化[R1-R3]
	海水淡水化用ロバストカーボン膜のカーボンマテリアルの構造、相互作用評価とデザインの効率化[H28-H30:①-2]			
	ロバストカーボン膜のカーボンマテリアルの構造、相互作用評価とデザインの効率化[H27:⑤-1][H25-H26:④-1]			
		1-c (①-3)	海水淡水化の超省エネ化、ロバスト化のための分離膜のモジュール化[H28-R3]	東レ、日立製作所、信州大学
			海水淡水化の超省エネ化、ロバスト化のための分離膜のモジュール化検討、システム化検討[H27:①-2]	
			海水淡水化の省エネ、低コスト化のための分離膜のモジュール化検討、システム化検討[H25-H26:③-2]	
		1-d (①-4)	カーボン利用における安全性の評価と技術の先行評価[R1-R3]	信州大学
			カーボン利用分離膜の安全性評価のベンチマーキングと技術の先行評価[H28-H30:④-3][H27:④-5]	
		1-e (①-5)	処理水の安全性評価[R1-R3]	信州大学
			ナノカーボン及び処理水の安全性評価[H28-H30:④-4][H27:④-6]	

4.2	カーボン膜による造水技術の開発(超純水製造・再生水システム)	2-a (②-1)	超純水製造・再生水システムのロバスト化のための高耐久性高信頼性超低压分離膜開発[H30-R3]	信州大学、昭和電工、東レ、物質・材料研究機構(H29まで)
			資源開発における随伴水処理と再利用化のための分離膜開発[H27-H29:②-1]	
			在来/非在来型資源開発における随伴水処理と再利用化のための分離膜開発[H25-H26:①-1]	
		2-b (②-2)	超低压分離膜のマテリアル構造、相互作用評価とデザインの効率化[H30-R3]	信州大学、高度情報科学技術研究機構
			随伴水処理用ロバストカーボン膜のカーボンマテリアルの構造、相互作用評価とデザインの効率化[H28-H29:②-2]	
		2-c (②-3)	超低压分離膜のモジュール化[H30-R3]	東レ、栗田工業(H30から)、日立製作所、信州大学
			資源開発における随伴水処理と再利用化のための分離膜のモジュール化検討、システム化検討[H28-H29:②-3][H27:②-2]	
			在来/非在来型資源開発における随伴水処理と再利用化のためのカーボン分離膜のモジュール化検討、システム化検討[H25-H26:①-2]	
		2-d (②-4)	拠点開発超低压RO膜による家庭用浄水システム開発[R1-R3]	信州大学、LIXIL(R2から)
4.3	膜の高性能化に向けた設計指針の高度化	3-a (③-1)	ファウリング予測手法構築と膜の特性因子取得[R1-R3]	理化学研究所、東レ、信州大学
			水/材料界面相互作用分光計測・評価・モデリング[H28-H30:⑤-1][H27:⑤-3][H25-H26:④-3]	
		3-b (③-2)	高度イオン分離のためのナノスケール構造設計	信州大学
			ナノ空間中の水・イオン科学とナノ空間構造評価[H27-H30:⑤-2][H25-H26:④-2]	
4.4	カーボン膜の社会実装の推進	4-a (④-1)	海水淡水化・下水再生利用システムの実証および実装方策のまとめ[R1-R3]	日立製作所、東レ、理化学研究所、高度情報科学技術研究機構、昭和電工、信州大学、
			社会実装の推進『造水・水循環システムの社会実装推進方策検討・調査』[H27-H30:⑦]	
			造水・水循環システムの社会実装推進方策検討・調査[H25-H26:⑥]	
		4-b (④-2)	超純水製造・再生水システムの実証および実装方策のまとめ[R1-R3]	栗田工業、東レ、昭和電工、信州大学
		4-c (④-3)	モジュール・システムにおける処理水および処理水中物質のダイナミクス[R1-R3]	高度情報科学技術研究機構、信州大学

4.5	周辺技術・関連技術の研究・開発	5-a (⑤-1)	セルレーション技術を用いた構造材料およびシステムの実用化[R1-R3]	信州大学
			海水淡水化と随伴水処理のためのシステム構成材料[H28-H30:④-1]	
			随伴水処理と再利用化のためのシステム構成材料[H27:④-3]	
			在来/非在来型資源開発における随伴水処理と再利用化のためのシステム構成材料[H25-H26:①-3]	
		5-b (⑤-2)	随伴水等、含油排水の処理に関する新技術の開発および実用化[R1-R3]	信州大学
			随伴水等、含油排水の処理に関する新技術の開発[H28-H30:④-2]	
			随伴水及びかん水処理に関する新技術の開発[H27:④-4]	
			随伴水の前処理法と造水の後処理法の検討[H26:①-4]	
4.6	新たな産業応用に向けた分離技術の開発	6-a (⑥-1)	水中の有害物除去のための無機結晶材料開発とそのモジュール・システム化[R1-R3]	信州大学、トクラス、デンソー (H26まで)
			水中の有害物除去及び有用物質の分離のための無機結晶材料開発とそのモジュール・システム化検討[H28-H30:③-1]	
			かん水等の利用技術の確立と有用物質の分離のための無機結晶材料開発とそのモジュール・システム化検討[H27:④-1][H25-H26:②-3]	
		6-b (⑥-2)	表面重合膜の開発および実用化[R1-R3]	信州大学
			表面重合技術を用いた新規水処理膜の開発[H28-H30:③-2]	
			かん水等の利用技術の確立と有用物質の分離のための萌芽的研究[H27:④-2][H25-H26:②-4]	

4.7	水環境エンジニアリングの社会実装の推進	7-a (⑦-1)	東アフリカの水環境改善[R3]	信州大学
			タンザニアの水環境改善[R1-R2:⑦-1]	
			SDGs対応「タンザニアにおける安全な水へのアクセス確保方策フィージビリティ調査」[H30:⑧]	
		7-b (⑦-2)	造水・水循環システムシミュレーション[R1-R3]	海洋研究開発機構、ソニーコンピュータサイエンス研究所(H29まで)、東京大学(H28まで)、宇宙航空研究開発機構(H28まで)
			造水・水循環システムシミュレーション[H25-H30:⑥-1][H25-H26:⑤-1]	
			地下水系循環のモデル構築とシミュレーション[H27-H29:⑥-2][H25-H26:⑤-2]	
			フィールド型・エージェント型シミュレーションの融合による「水・人間環境」のシミュレーション[H27-H29:⑥-4][H25-H26:⑤-4]	
		7-c (⑦-3)	「水・人間環境」の分析と計画方法論の研究[R1-R3]	中央大学
			「水・人間環境」の分析と計画方法論の研究[H27-H30:⑥-3][H25-H26:⑤-3]	
H30WD 1	【COI若手連携研究ファンド】 拠点発事業化の加速を目指したCOIアクセラレータ の手法開発およびその実証研究	H30W 01-1	COIアクセラレーションの手法開発のための調査研究	弘前大学、政策研究大学院大学、名古屋大学、信州大学、東京大学
		H30W 01-3	研究室から事業化への課題解決型COIアクセラレータープログラムの実証	東京大学、信州大学、政策研究大学院大学、名古屋大学
H30WD F11	【COI若手連携研究ファンド(デジタルFS)】 食品加工分野における逆浸透膜の有機ファウリング オンライン計測による加エプロセスの効率的運用 実現を目指した調査研究	H30W DF11	食品加工分野における逆浸透膜の有機ファウリング オンライン計測等による加エプロセスの効率的運用 実現を目指した調査研究	信州大学
H30WD 28	【COI若手連携研究ファンド(デジタルFS)】 材料科学の社会実装パラダイムを転換する水処理 結晶等材料量産化条件導出AI構築に向けた基礎 的調査	H30W D28-1	水処理結晶等新規材料量産化条件導出AI構築の全体設計及び外部材 料データベース連携の基礎的調査	信州大学
		H30W D28-2	量産条件導出モデル構築に向けたフラックス法のプロセス工学的手法 の有効性調査とAI活用の可能性検討	信州大学
		H30W D28-3	新規材料育成条件導出モデル構築に向けたフラックス法学理究明にお ける現有ビッグデータ活用に向けた新規性および実現性調査	信州大学

H31W1 7	【COI若手連携研究ファンド】 循環的な水利用および食材の有効利用により「水」と「食」の持続的プラットフォーム構築に貢献する基盤研究	H31W 17-1	膜・溶質相互作用およびファウリングに関する研究	信州大学
		H31W 17-3	食品加工における循環型水利用と有価物回収を目指したデータベース構築とそれに基づくプロセスデザインに関する研究	信州大学、北海道大学
R1 WD12	【COI若手連携研究ファンド(デジタル分野)】 プロセスインフォマティクスによるフラックス法結晶材料育成条件導出法および実装システムの構築	R1WD 12-1	フラックス法結晶成長を予測する機械学習データフォーマットの開発	信州大学、明治大学
		R1WD 12-2	適応的実験計画法による高効率な結晶育成プロセスの条件探索	明治大学、信州大学
		R1WD 12-3	スマートフラックス炉開発とフラックス法ビジネスモデルプロトタイプ	信州大学、名古屋大学、東京大学

用語集

用語	説明
CNT (カーボンナノチューブ)	炭素によって作られる六員環ネットワーク (グラフェンシート) が単層あるいは多層の同軸管状になった物質。単層のものをシングルウォールカーボンナノチューブ (SWCNT)、多層のものをマルチウォールカーボンナノチューブ (MWCNT) という。本プロジェクトの開発膜では、MWCNT を利用している。
CNF (セルロースナノファイバー)	化学的・機械的処理により、木材等植物の主成分のセルロースを直径数～数 10 ナノメートルまで細かく解きほぐした繊維状物質。環境負荷が少なく、軽さ、強度、耐膨張性など様々な特長から、既に自動車、家電、住宅・建材などに活用されており、普及を期待されている。
PA	ポリアミドの略称表現。MPD (m-フェニレンジアミン) と TMC (トリメソイルクロライド) の重合反応により合成され、高分子 RO 膜の活性層 (分離膜) に用いられている。
RO 膜 (逆浸透膜)	ろ過膜の一種であり、孔の大きさは概ね 1 ナノメートル (nm) 以下で、水を通しイオンや塩類など水以外の不純物を透過しない性質を持つ膜のこと。塩分の除去が可能のため、海水淡水化や用水や排水の脱塩処理に使用される。
グリーン・デサリネーション (Green Desalination)	環境にやさしい (環境調和型) 海水淡水化を意味する新しい概念であるが、明確な定義はない。本プロジェクトでは、薬品使用量が少なく、薬品の含まれた排水を海洋にほとんど排出しないことを、環境にやさしいと定義し、提唱している。
ファウラント	ファウリング (下記) を引き起こす物質。微生物、有機物、無機物、濁質などが原因物質であり、特に微生物に由来するファウリングをバイオフィウリングと呼ぶ。
ファウリング	原水に含まれる難溶性成分や高分子の溶質、コロイド、微小固形物などが膜に沈着して、透過流束を低下させる現象。沈着が膜内に起こった場合は、目詰まりと言う。
機械学習	機械学習とは、人間が持つ学習にあたる仕組みを機械 (特にコンピュータ) で実現する技術・手法の総称であり、学習の方式の違いにより、教師あり学習、教師なし学習、強化学習などに分類される。
フラックス法	高温のフラックス (溶融塩) に溶質を溶かし、冷却しながら、あるいはフラックスを蒸発 (フラックス蒸発法) させることによって、過飽和液から結晶を析出・成長させる結晶育成方法のこと。
パリレンコーティング	真空蒸着装置を用いて、ダイマーと呼ばれる固体の顆粒状原材料を真空下で加熱すると、気化してダイマー気体となる。次に、この気体が熱分解してダイマーが開裂し、モノマー形態になる。さらに、室温の蒸着チャンバ内で、このモノマー気体がすべての表面で重合し、薄く透明なポリマーフィルムが形成、というステップを経てコーティングされる。
表面重合膜	本プロジェクトでは、上記パリレンコーティング法を用いて成膜したものを「表面重合膜」と表記する。